

令和5年度 市民アンケート調査結果

令和6年3月

企画政策課

1 アンケート調査について

(1) 目的

令和4年12月に策定した第6次伊万里市総合計画後期基本計画等における分野別施策の市民満足度と、市が推進する施策の市民ニーズ等を把握し、今後の施策展開に活かすためにアンケート調査を実施しました。

(2) 対象

18歳以上の市民3,500名

(3) 方法

郵送による配布及び回収またはインターネット回答

(4) 期間

令和5年10月16日から11月6日までの3週間

(5) 回答状況

配布数(A)	回収票数(B)	内訳		回収率 (B) ÷ (A)
		郵便	インターネット	
3,500	1,305	1,133	172	37.3%

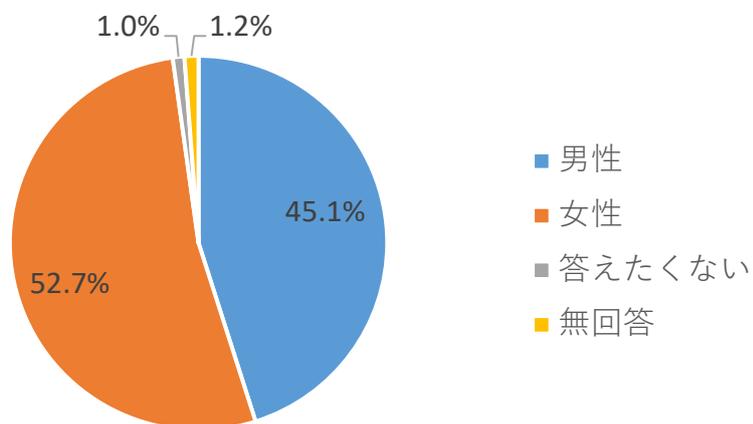
(6) 報告書の見方

- ・図表上の「n」は設問に対する回答者数(number of case)を示しています。
- ・回答比率(%)は小数点第2位を四捨五入しており、内訳の合計が計と一致しないことがあります。

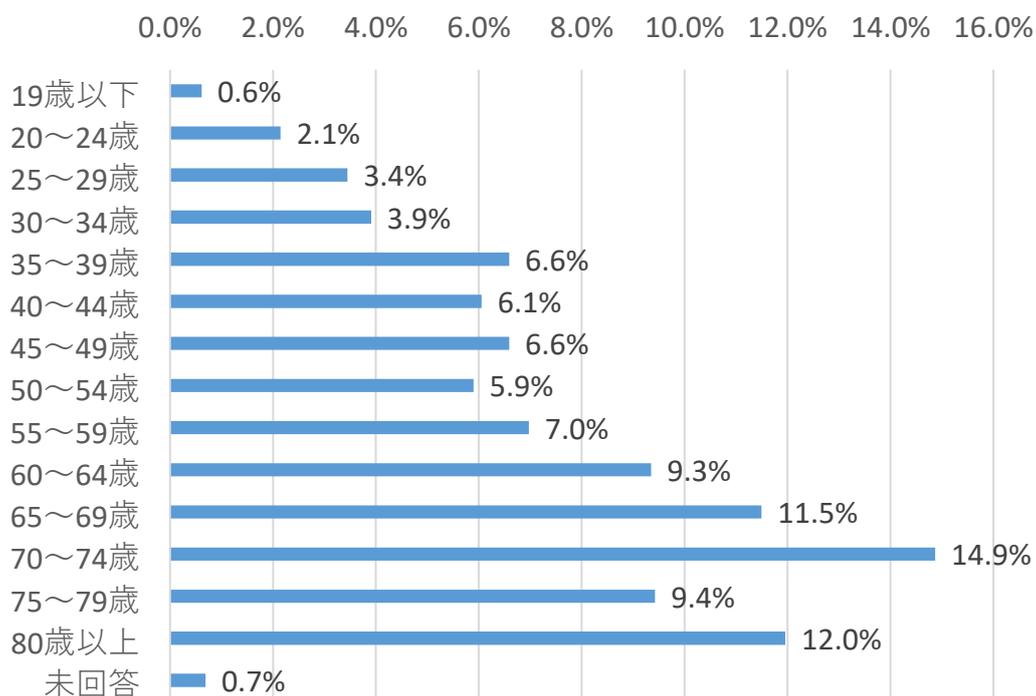
2 調査結果

(1)あなた自身のことについて

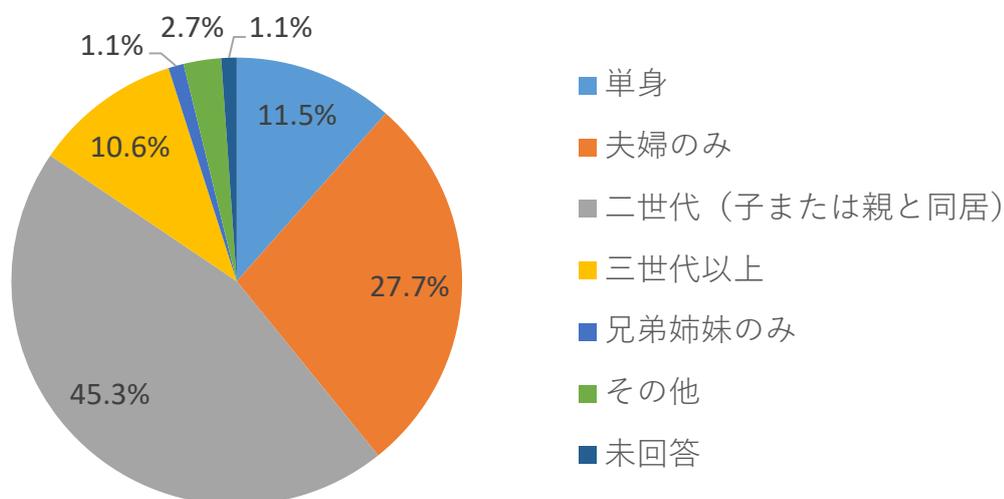
Q1 性別(n=1,305)



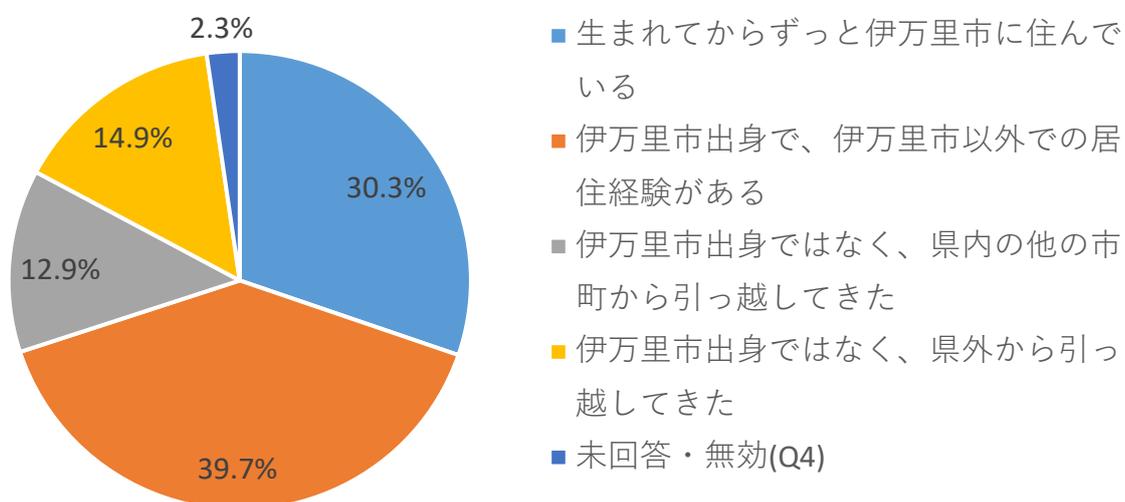
Q2 年齢(n=1,305)



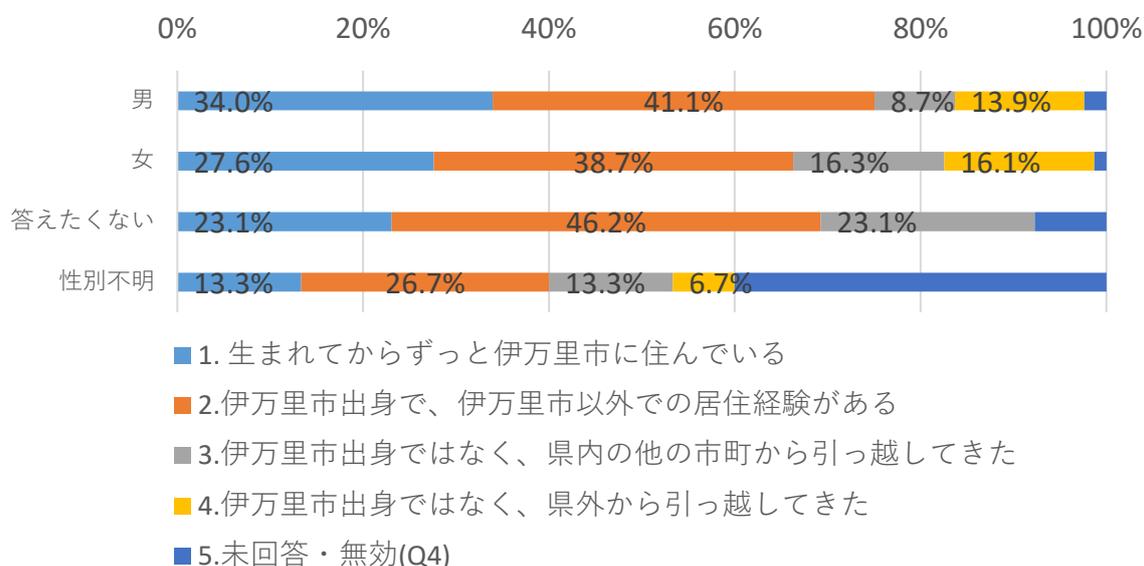
Q3 家族構成(誰と住んでいるか)(n=1,305)



Q4 これまでの居住歴(居所含む)(n=1,305)

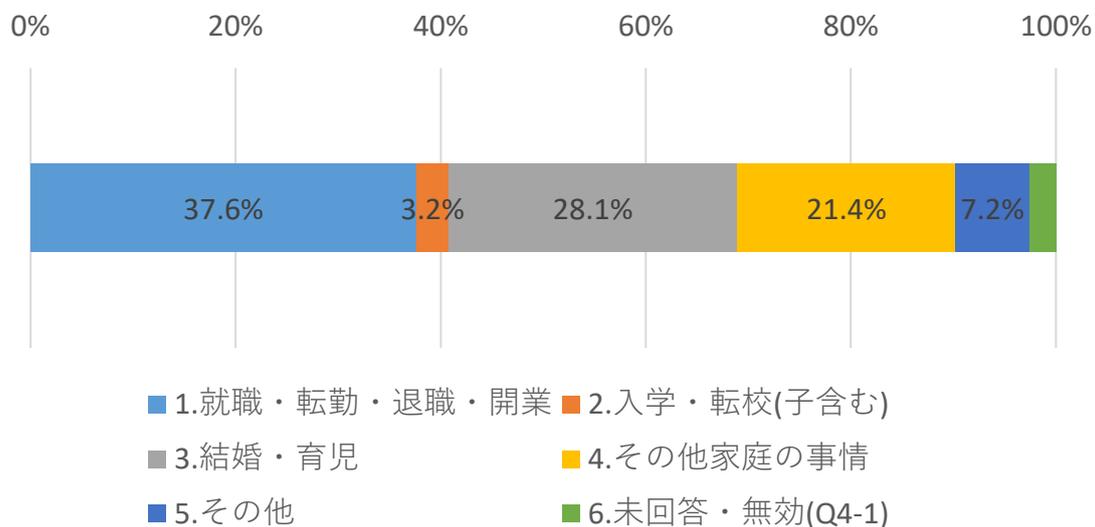


【Q4 性別ごと】



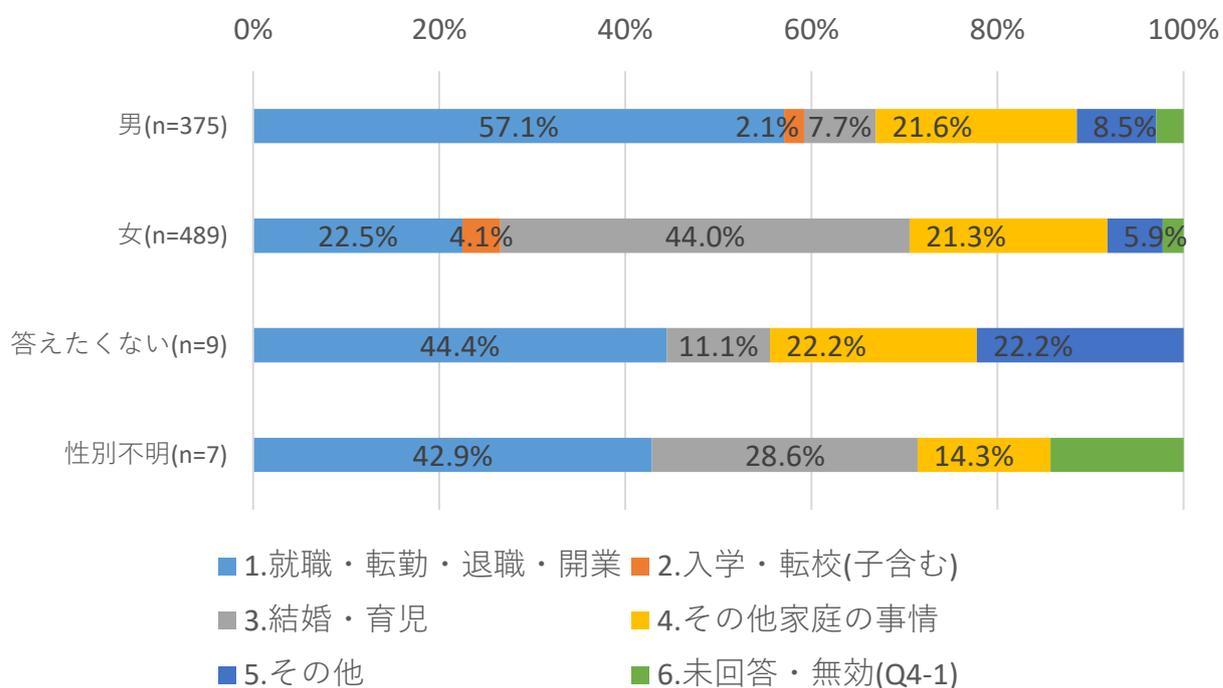
Q4-1 伊万里市に住んでいる理由(きっかけ)(n=880)

※Q4で2~4と回答した方 主なもの1つに○



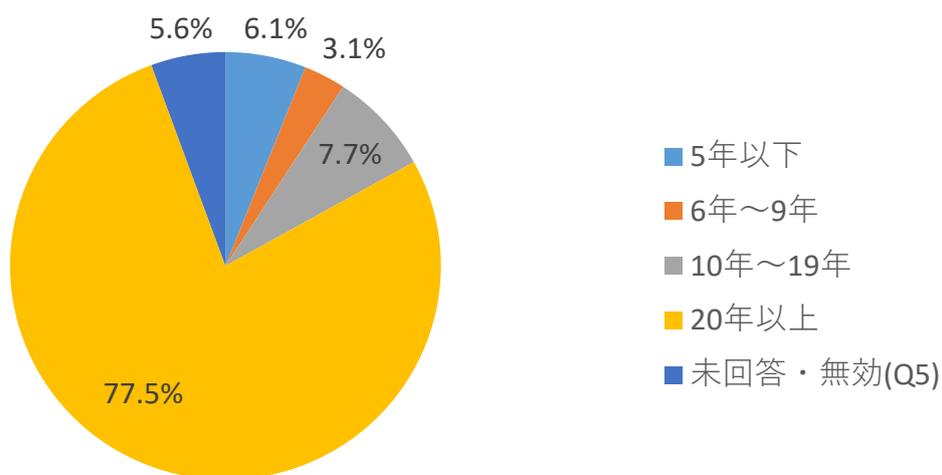
●「就職・転勤・退職・開業」など仕事の都合で転入してきた人の割合が最も高く、次いで「結婚・育児」の割合が高くなっている。

【Q4-1 性別ごと】

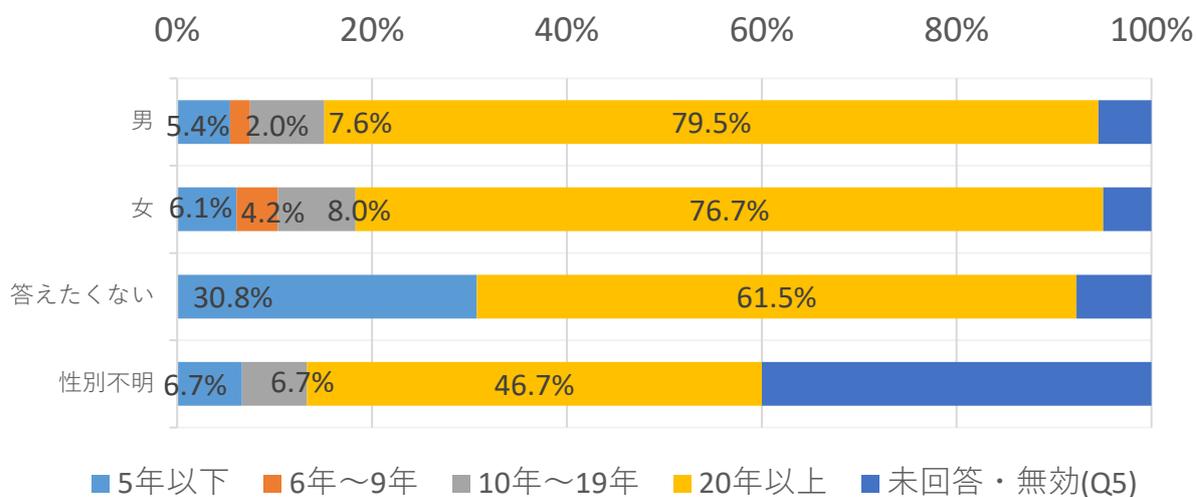


Q5 伊万里市での居住年数(居所含む)(n=1,305)

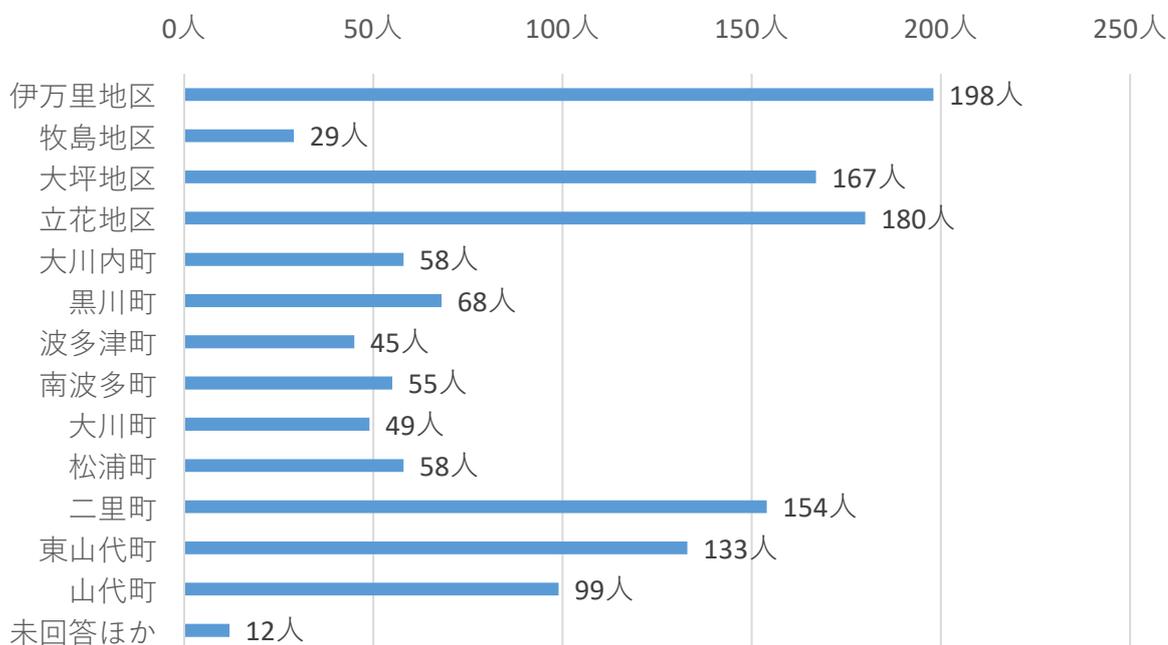
※市外での居住経験がある方は通算の年数



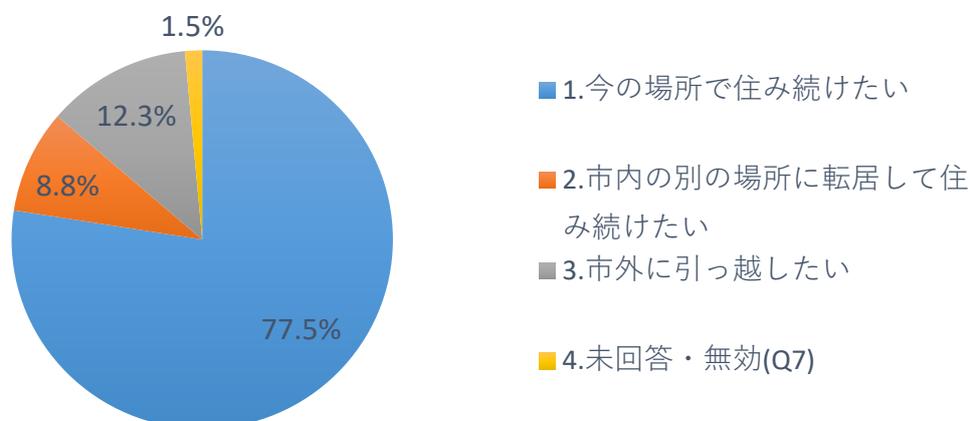
【Q5 性別ごと】



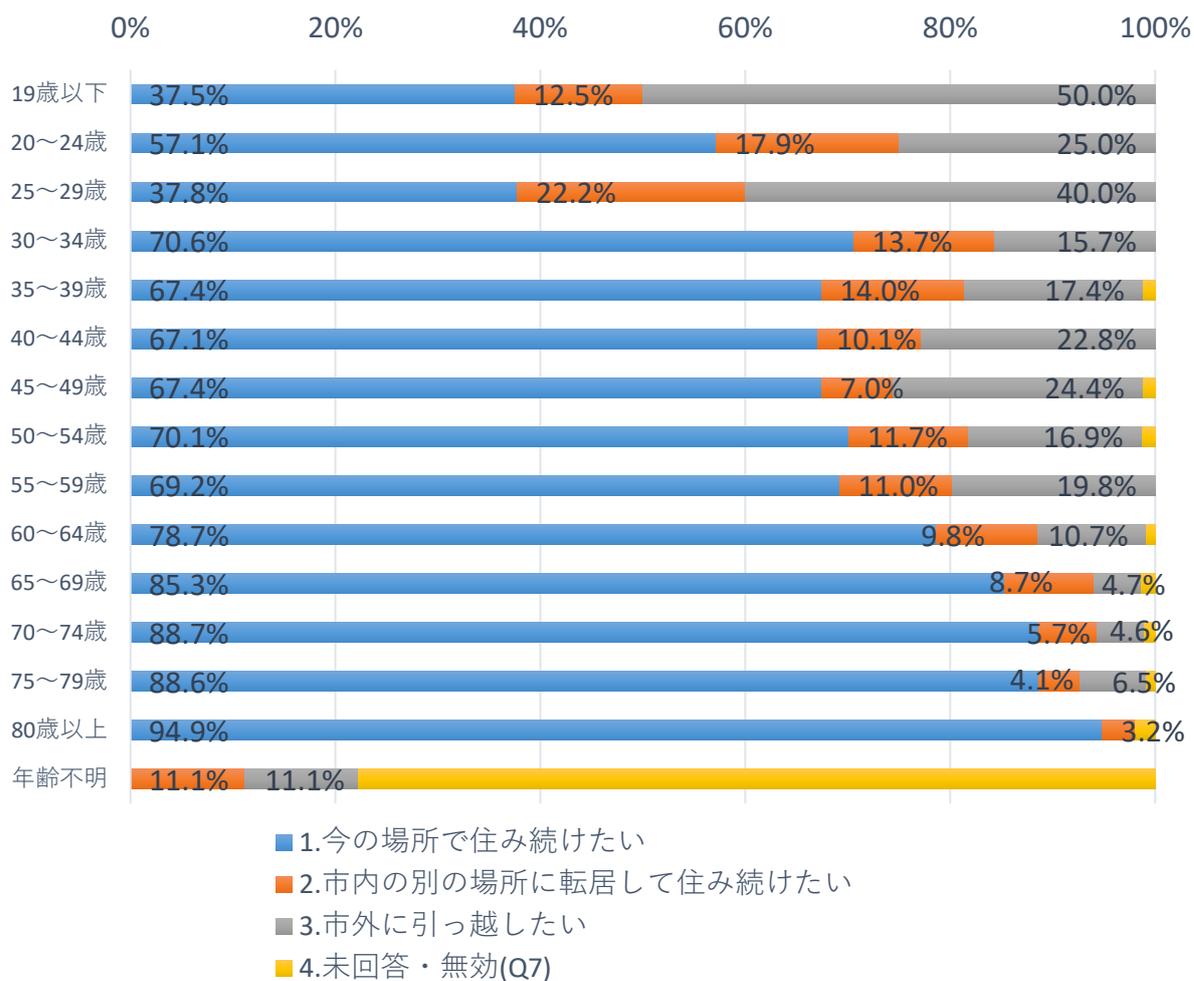
Q6 住んでいる地域(n=1,305)



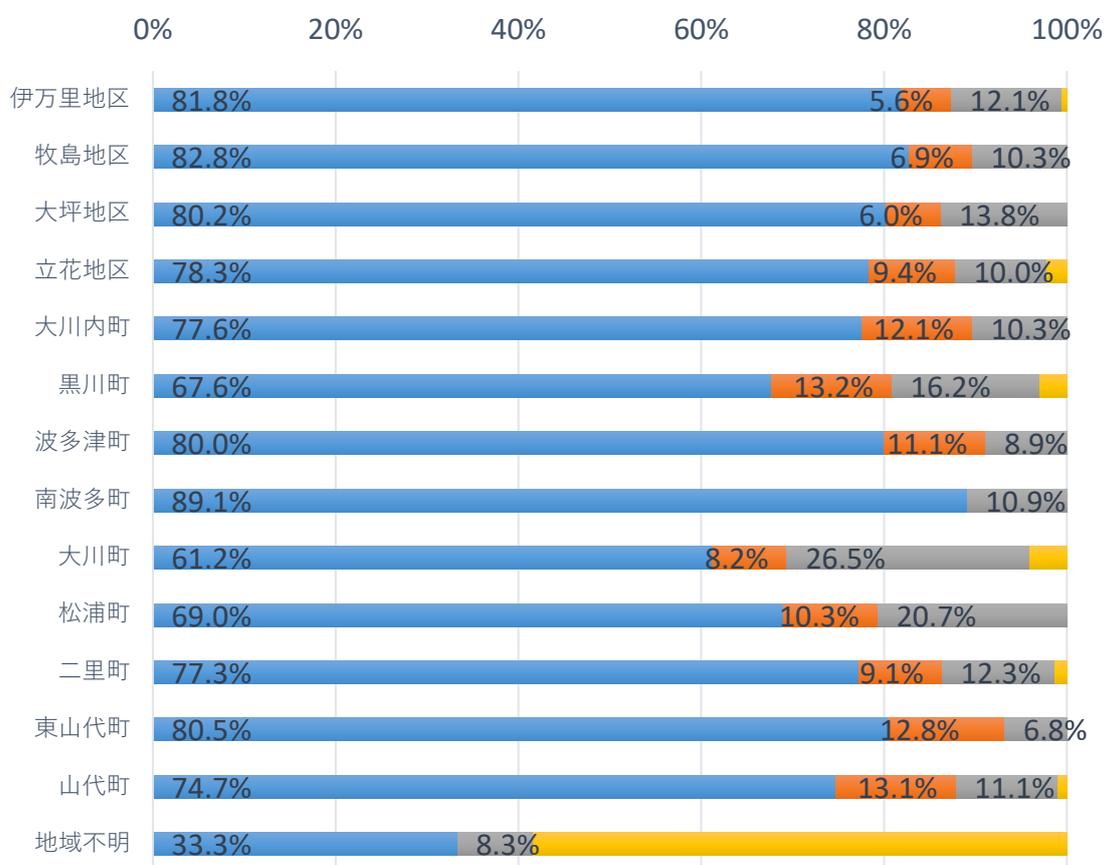
Q7 今後も伊万里市に住み続けたいと思うか(n=1,305)



【Q7 年齢ごと】



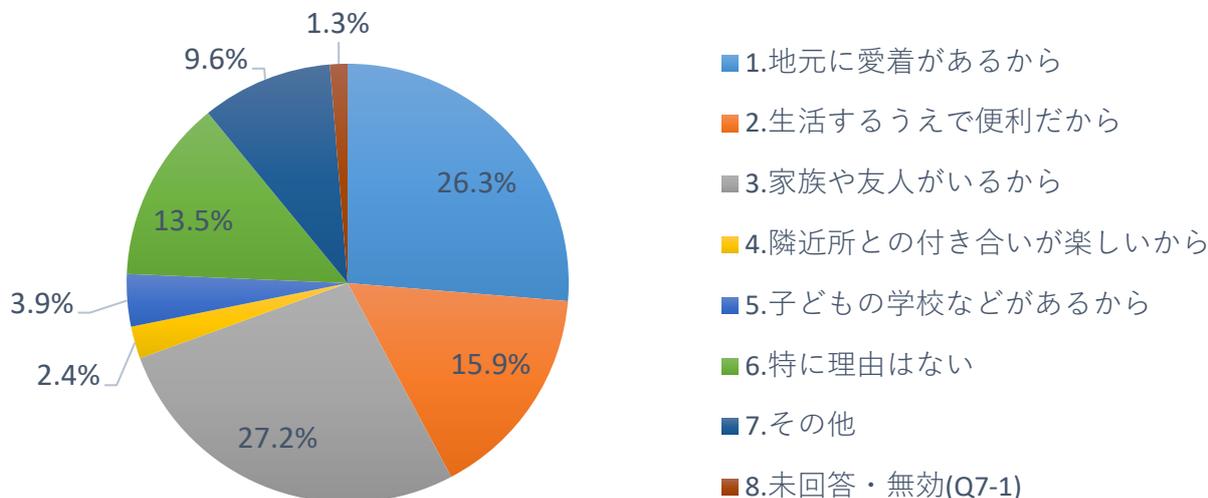
【Q7 地区ごと】



- 1.今の場所で住みたい
- 2.市内の別の場所に転居して住みたい
- 3.市外に引っ越したい
- 4.未回答・無効(Q7)

Q7-1 今の場所で住み続けたい理由 (n=1,011)

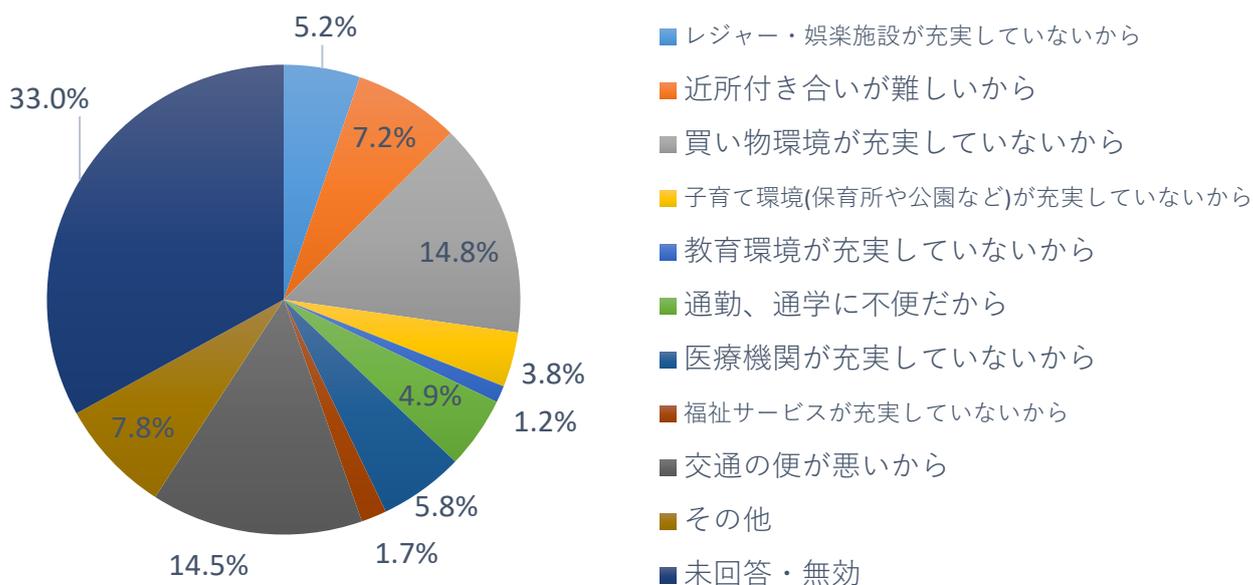
※Q7で1に○をつけた方（主たるもの1つに○）



●「家族や友人がいるから」の割合が最も高く、次いで「地元に愛着があるから」の割合が高くなっている。

Q7-2 市内の別の場所に転居したい理由 (n=345)

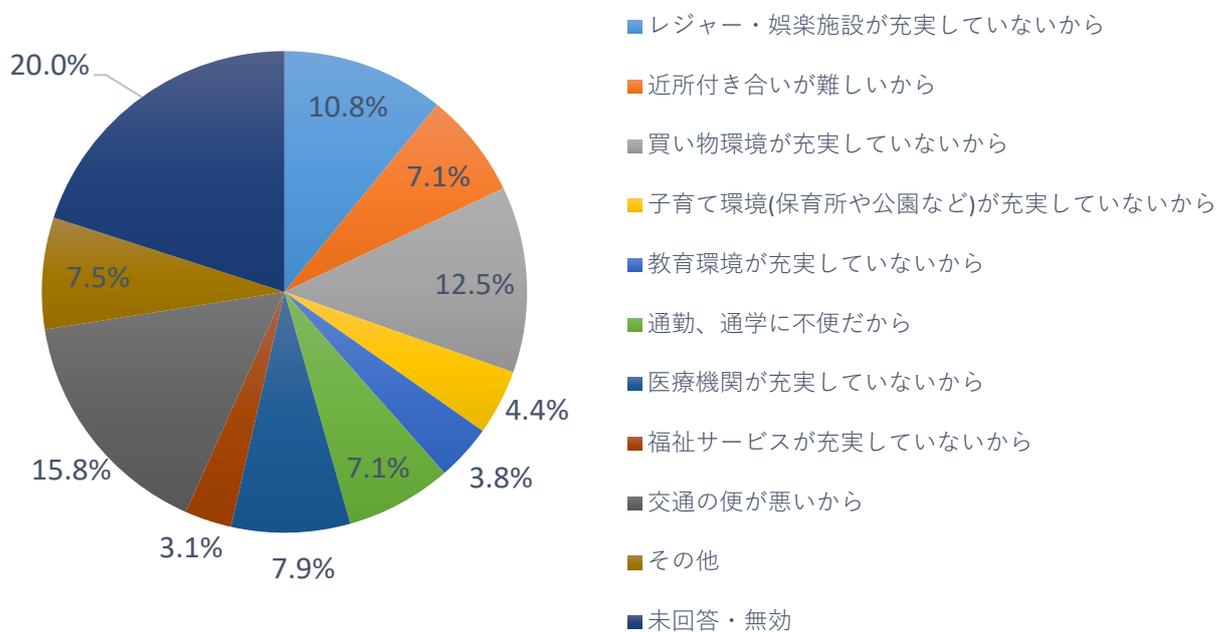
※Q7で2に○をつけた方（3つに○）



●「買い物環境が充実していないから」の割合が最も高く、次いで「交通の便が悪いから」の割合が高くなっている。

Q7-3 市外に引っ越したい理由(n=480)

※Q7で3に○をつけた方(3つに○)



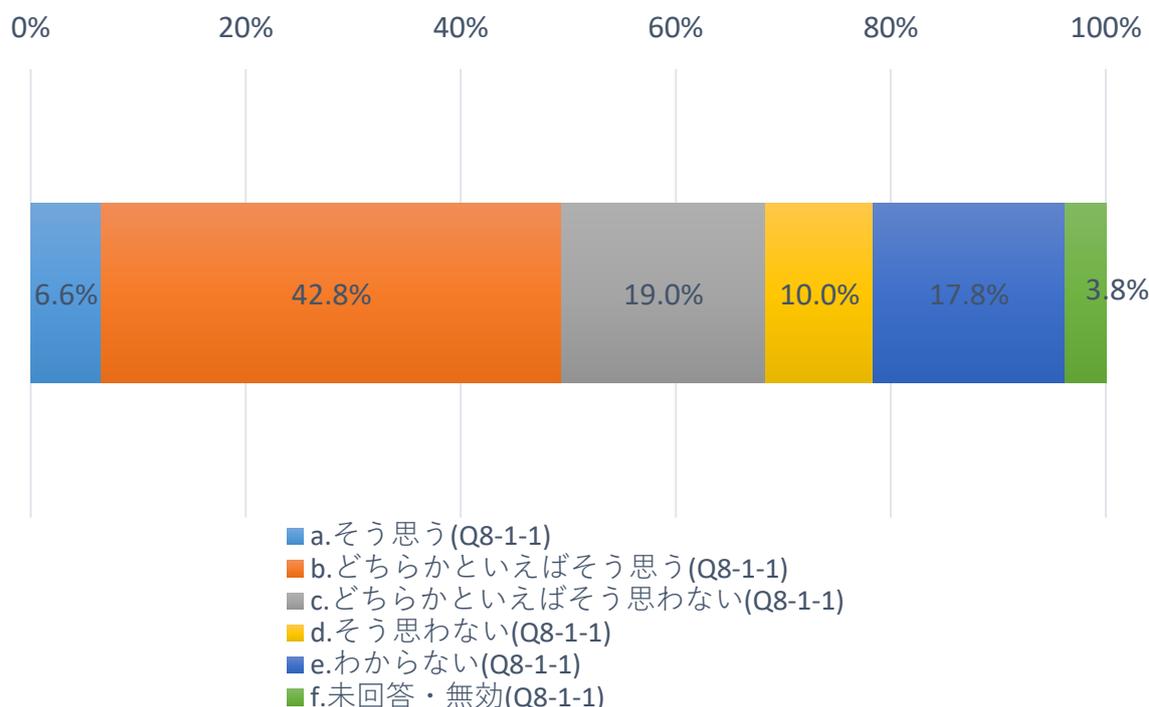
●「交通の便が悪いから」の割合が最も高く、次いで「買い物環境が充実していないから」の割合が高くなっている。

(2) まちづくりについて

Q8 第6次総合計画の分野別施策の満足度(n=1,305)

① 地域福祉の充実

民生委員やボランティアなどによる福祉活動が活発に行われ、地域の人々の助け合いにより、誰もが安心して暮らすことができている

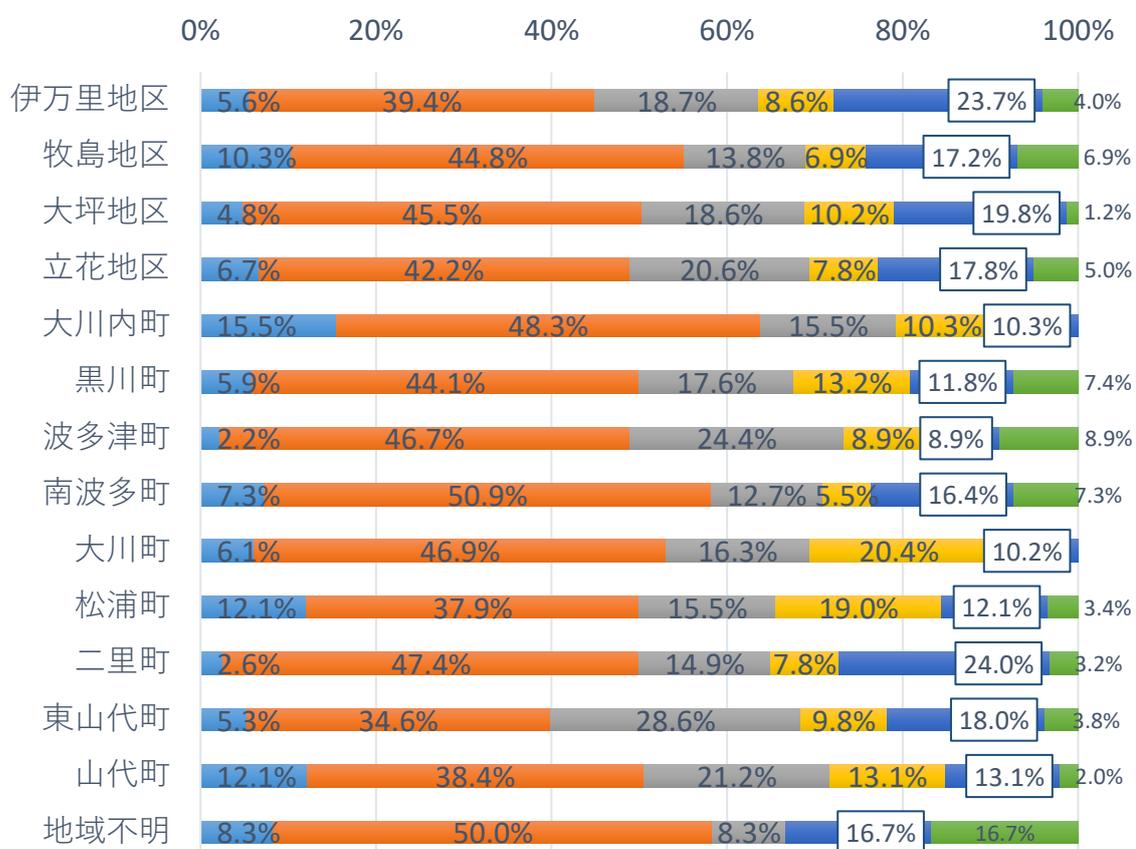


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)より0.8%減少している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査より8.2%増加している。

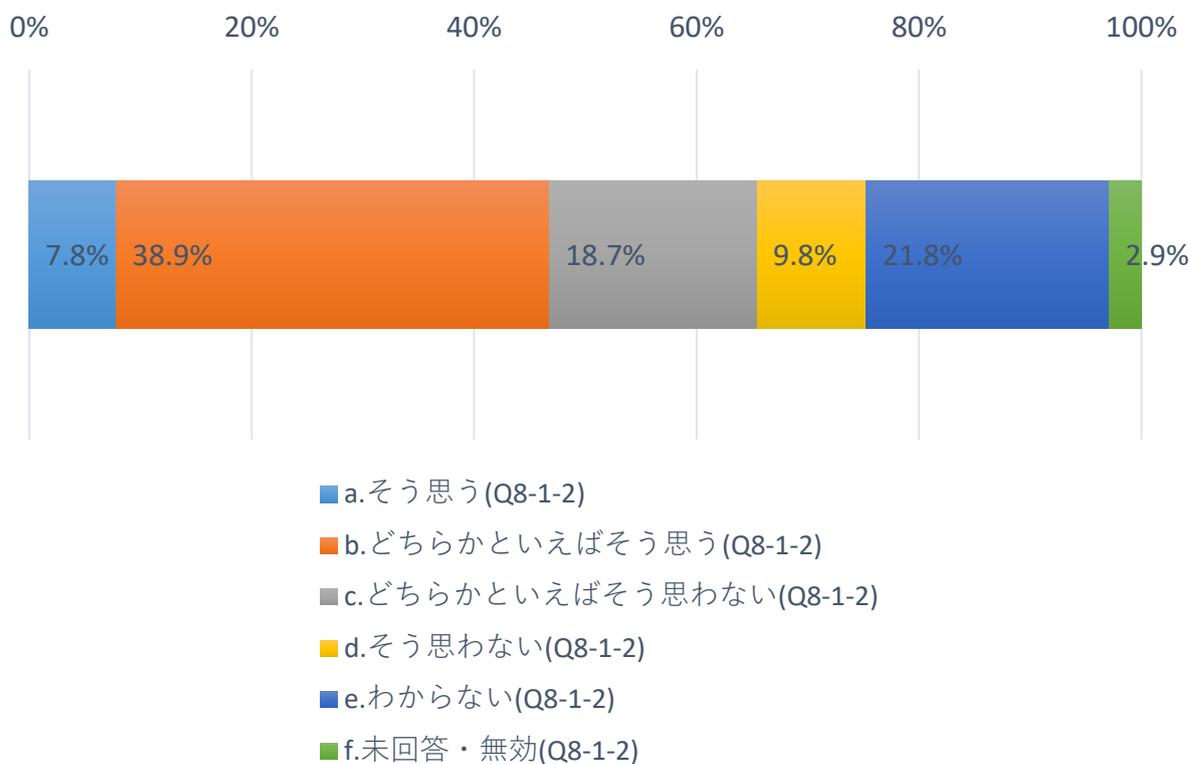
「わからない」の割合は前回調査より8.4%減少している。

【地区ごと】



② 高齢者支援の充実

高齢者の支援や相談体制の設備、訪問等による介護予防・介護サービスの充実など、高齢者が住み慣れた地域でくらすことができている

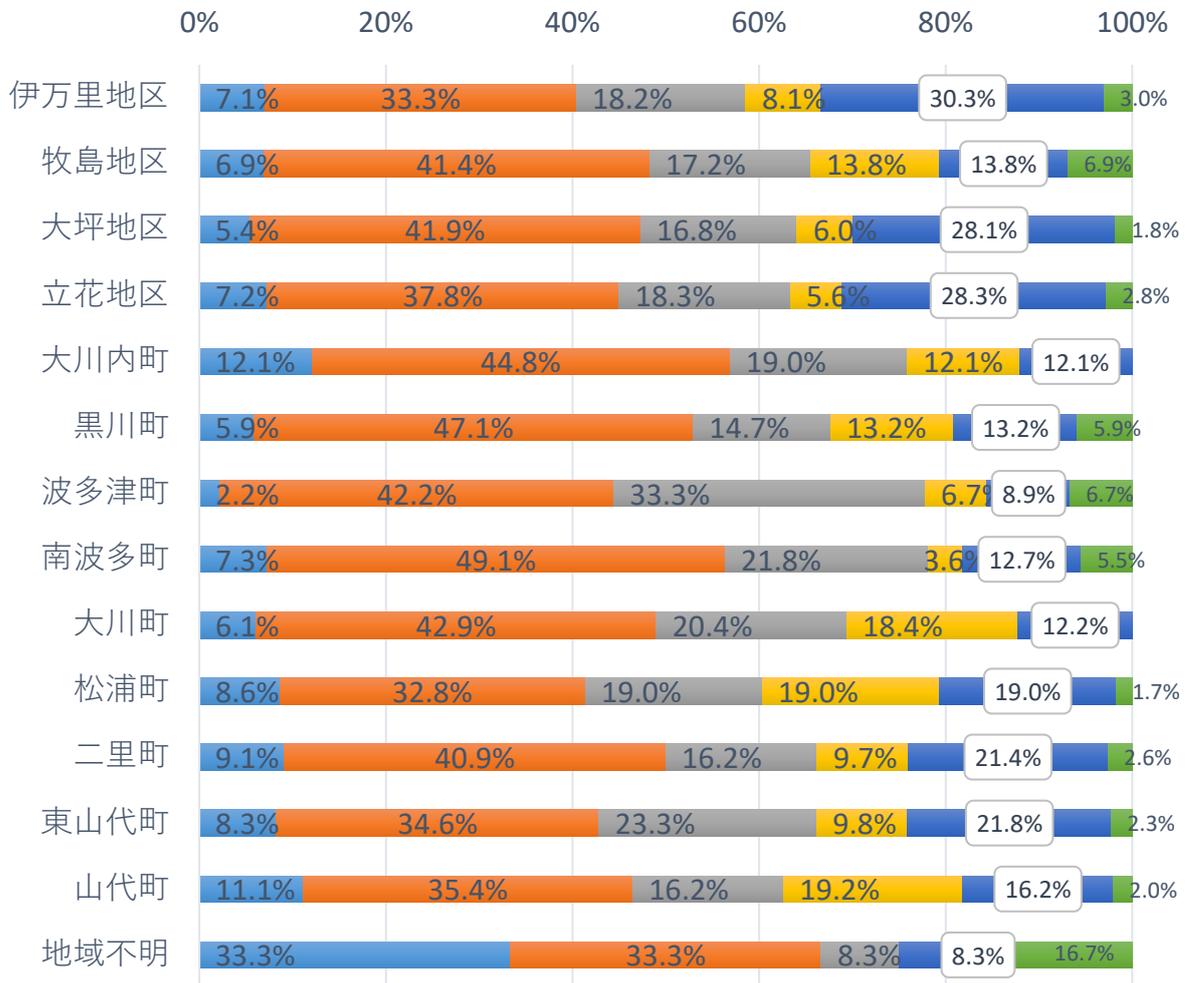


●「と思う」と「どちらかといえばと思う」を合わせた割合は、前回調査 (R3)と比較すると5.2%増加している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して2.5%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より8.7%減少している。

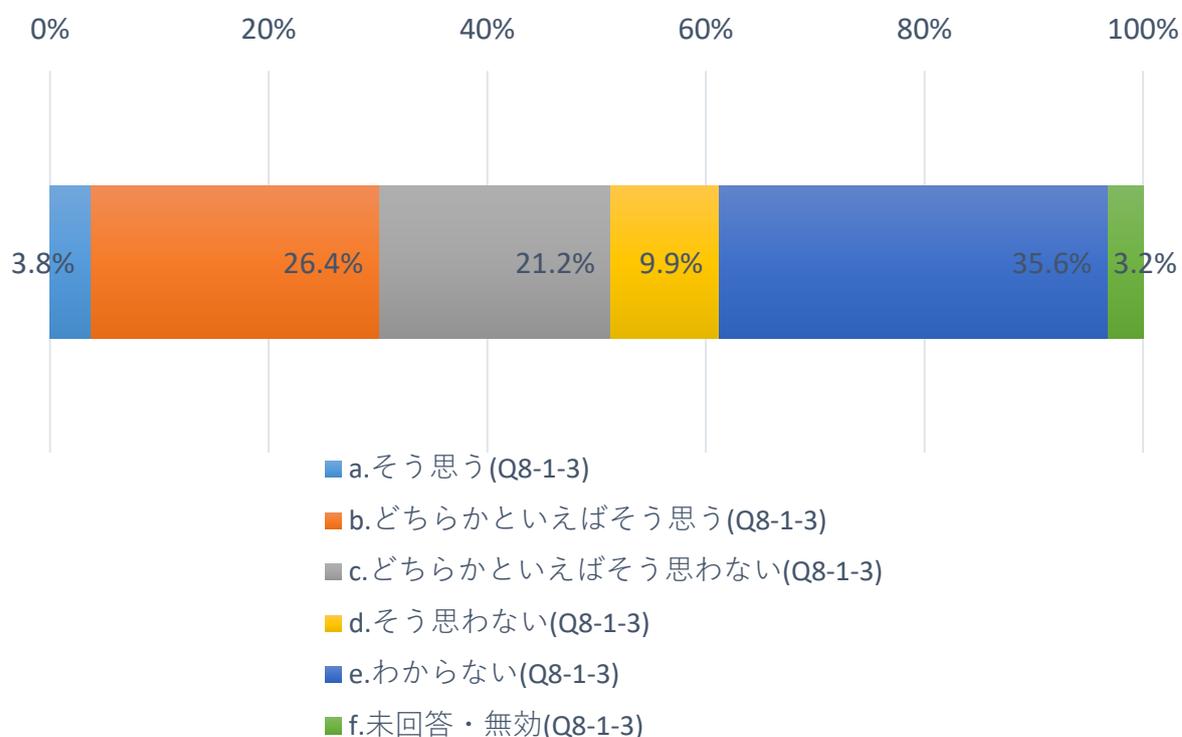
【地区ごと】



- a. 思う (Q8-1-2)
- b. どちらかといえば思う (Q8-1-2)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-1-2)
- d. そう思わない (Q8-1-2)
- e. わからない (Q8-1-2)
- f. 未回答・無効 (Q8-1-2)

③ 障がい者支援の充実

障がいのある人の働く場の確保や医療費の助成など、障がいのある人が生活するための支援が充実している

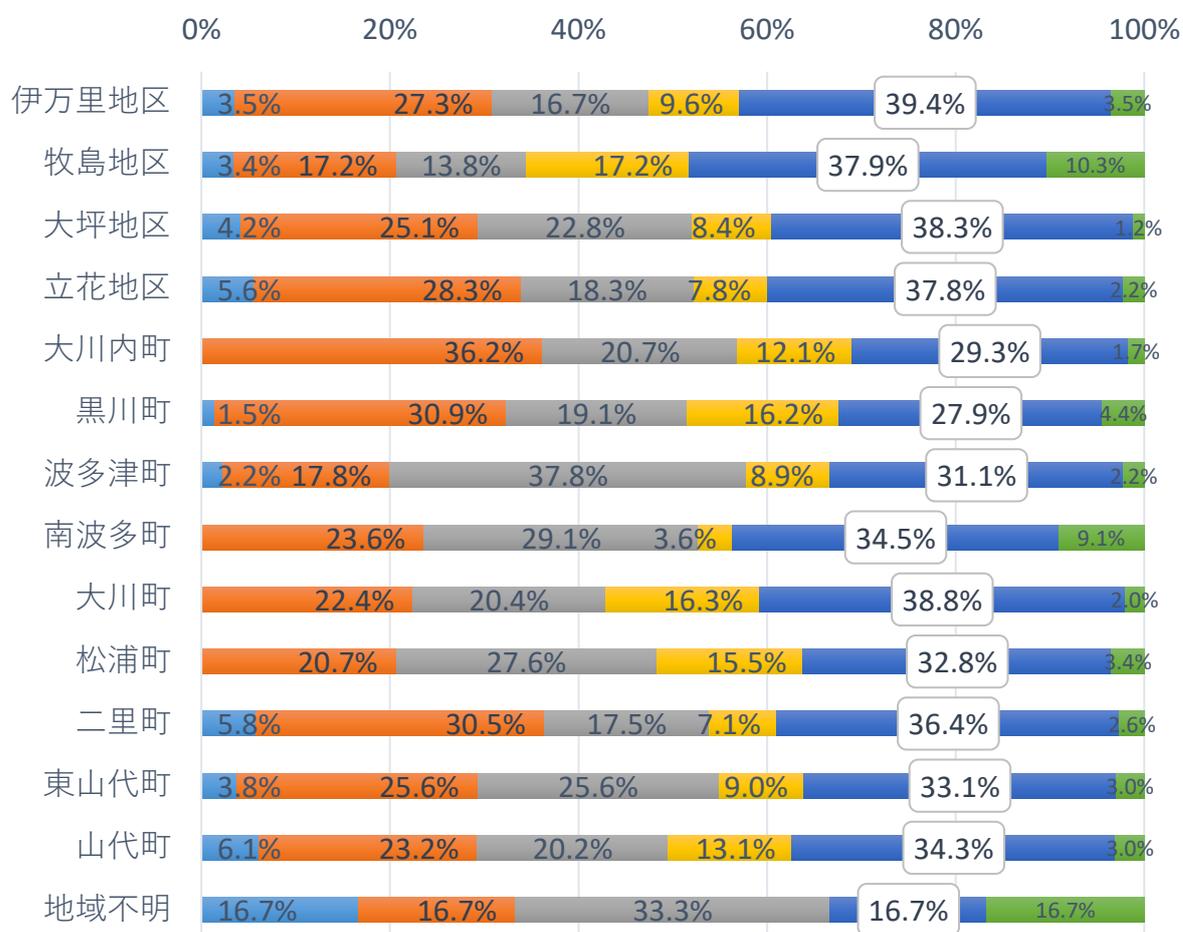


●「と思う」と「どちらかといえばと思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較すると2.3%増加している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して0.6%減少している。

「わからない」の割合は前回調査より2.2%減少している。

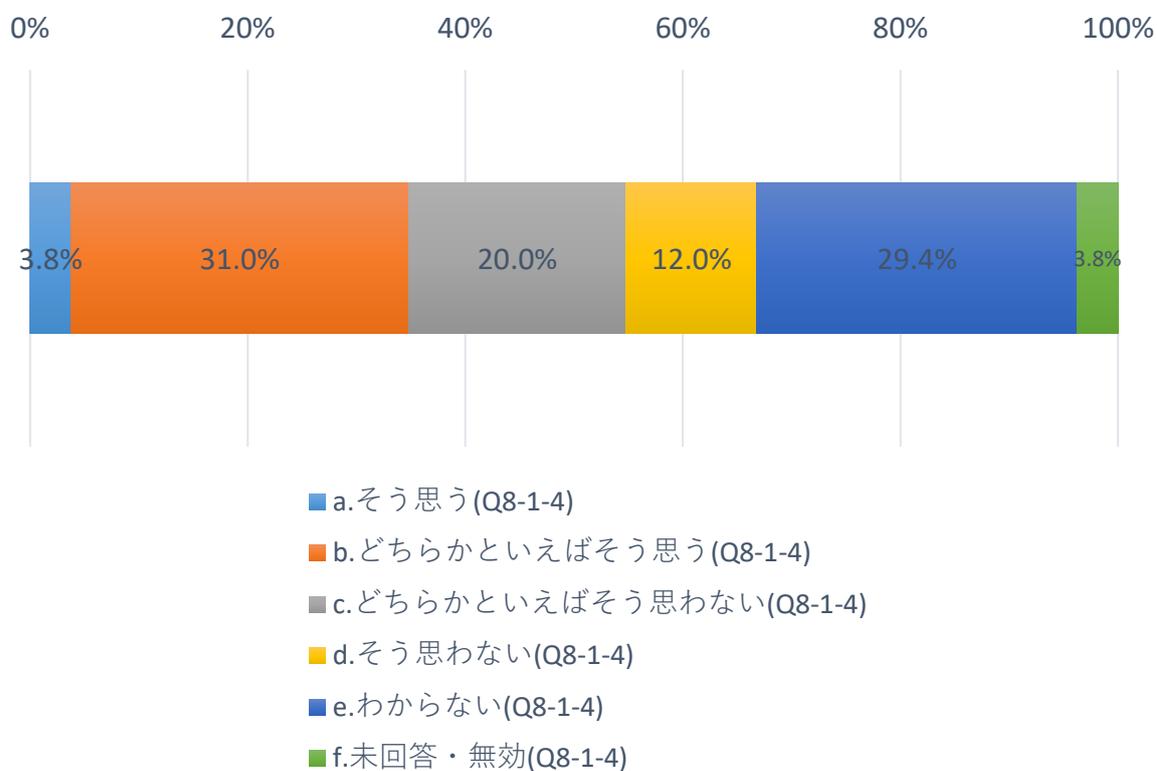
【地区ごと】



- a. 思う(Q8-1-3)
- b. どちらかといえば思う(Q8-1-3)
- c. どちらかといえばそう思わない(Q8-1-3)
- d. そう思わない(Q8-1-3)
- e. わからない(Q8-1-3)
- f. 未回答・無効(Q8-1-3)

④ 子育て支援の充実

経済的支援(医療費助成、保険料の軽減など)や子育てに関する情報提供、多様な保育サービスなどにより、子育て支援が充実している

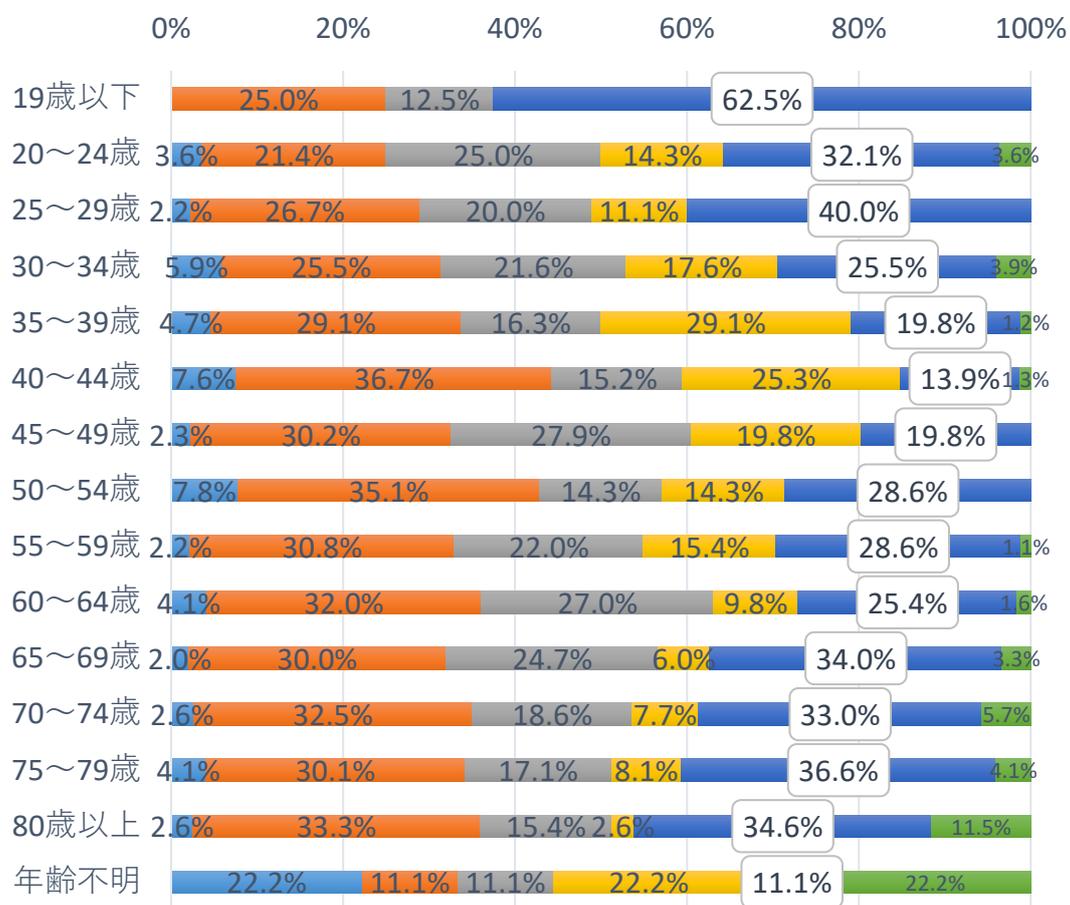


●「と思う」と「どちらかといえばと思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較すると1.7%減少している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して4.9%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より3.7%減少している。

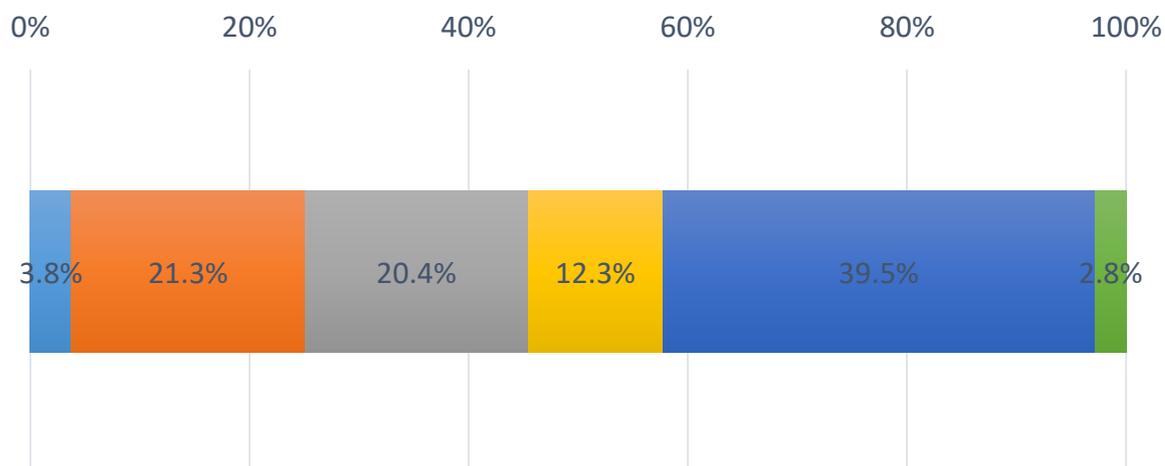
【年齢ごと】



- a. 思う (Q8-1-4)
- b. どちらかといえば思う (Q8-1-4)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-1-4)
- d. そう思わない (Q8-1-4)
- e. わからない (Q8-1-4)
- f. 未回答・無効 (Q8-1-4)

⑤ 低所得者支援の充実

生活保護の適正な実施や生活困窮者の自立に向けた相談・支援体制が充実している



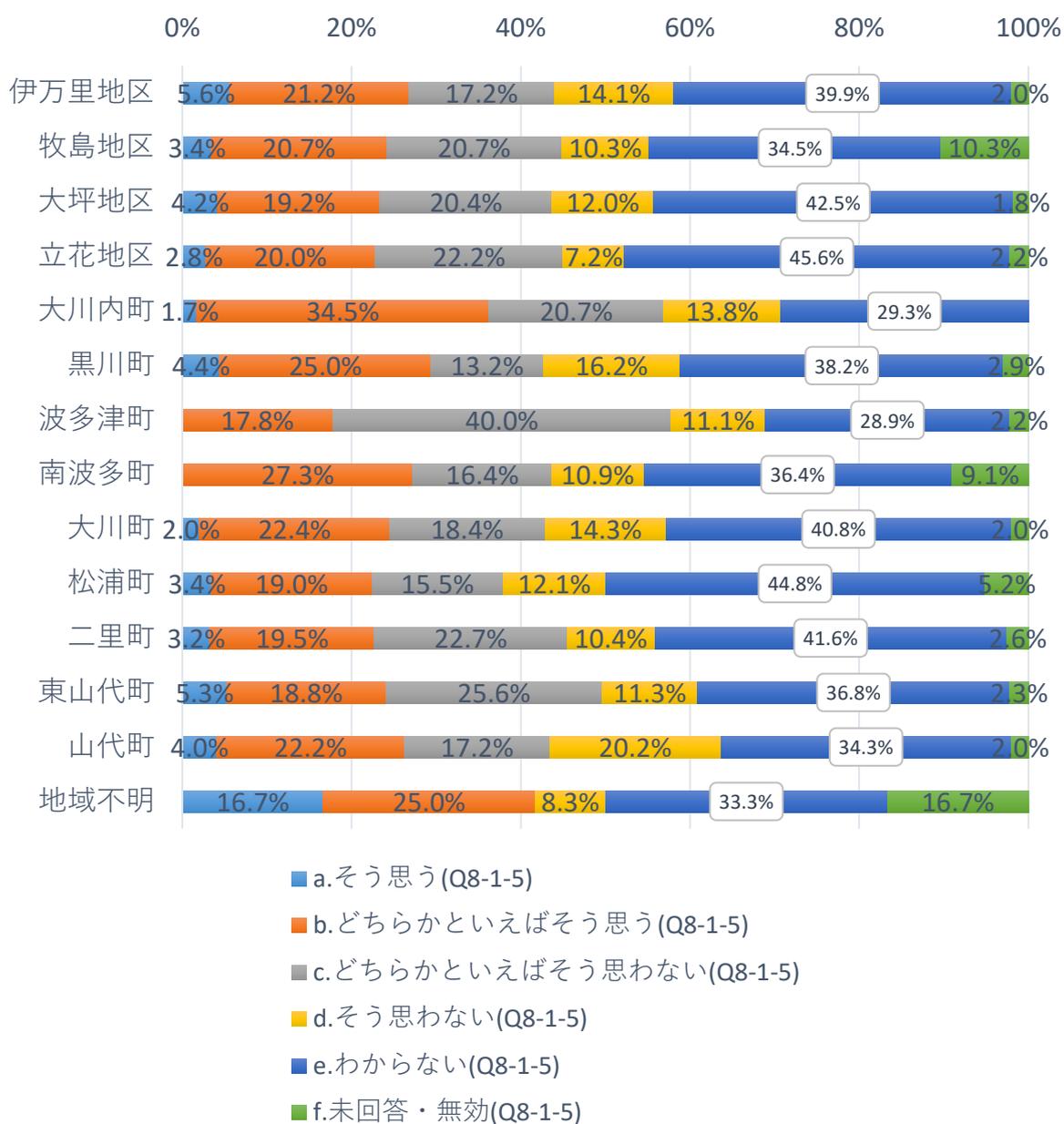
- a. と思う(Q8-1-5)
- b. どちらかといえばと思う(Q8-1-5)
- c. どちらかといえばそう思わない(Q8-1-5)
- d. そう思わない(Q8-1-5)
- e. わからない(Q8-1-5)
- f. 未回答・無効(Q8-1-5)

●「と思う」と「どちらかといえばと思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較すると1.5%増加している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較しても5.6%増加している。

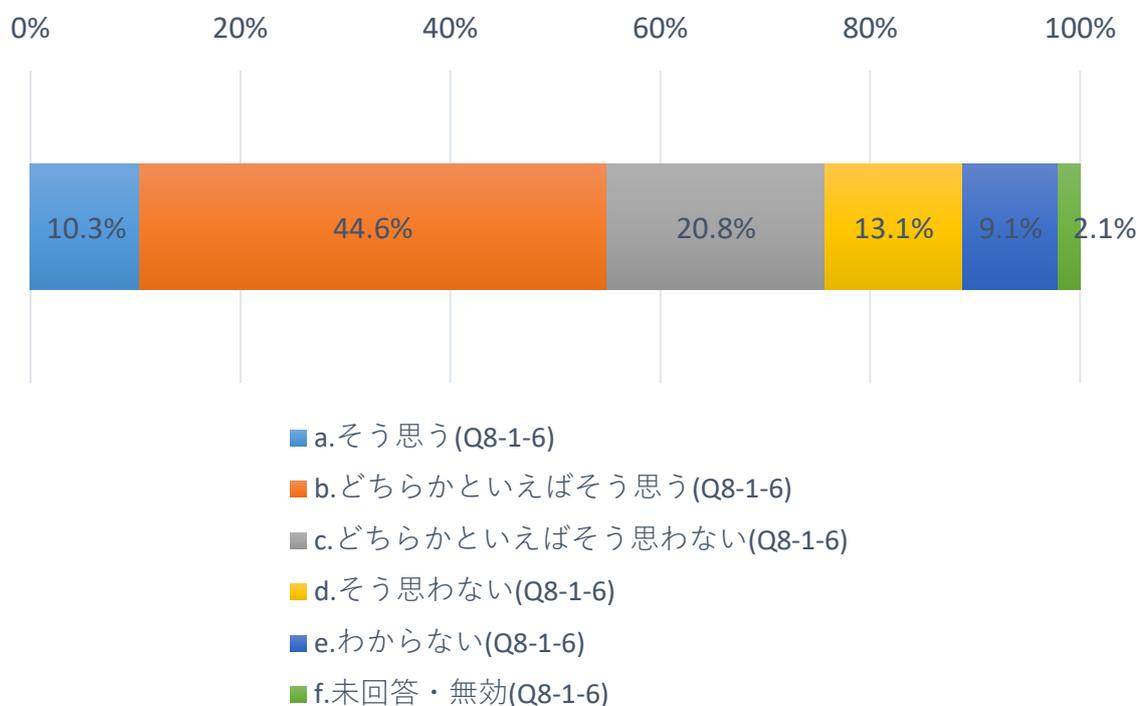
「わからない」の割合は前回調査より7.1%減少している。

【地区ごと】



⑥ 保健医療体制の充実

健康相談や健康診査、身近なところに病院があるなど、心身の健康に関する支援が充実し、安心して適切な医療を受けられている

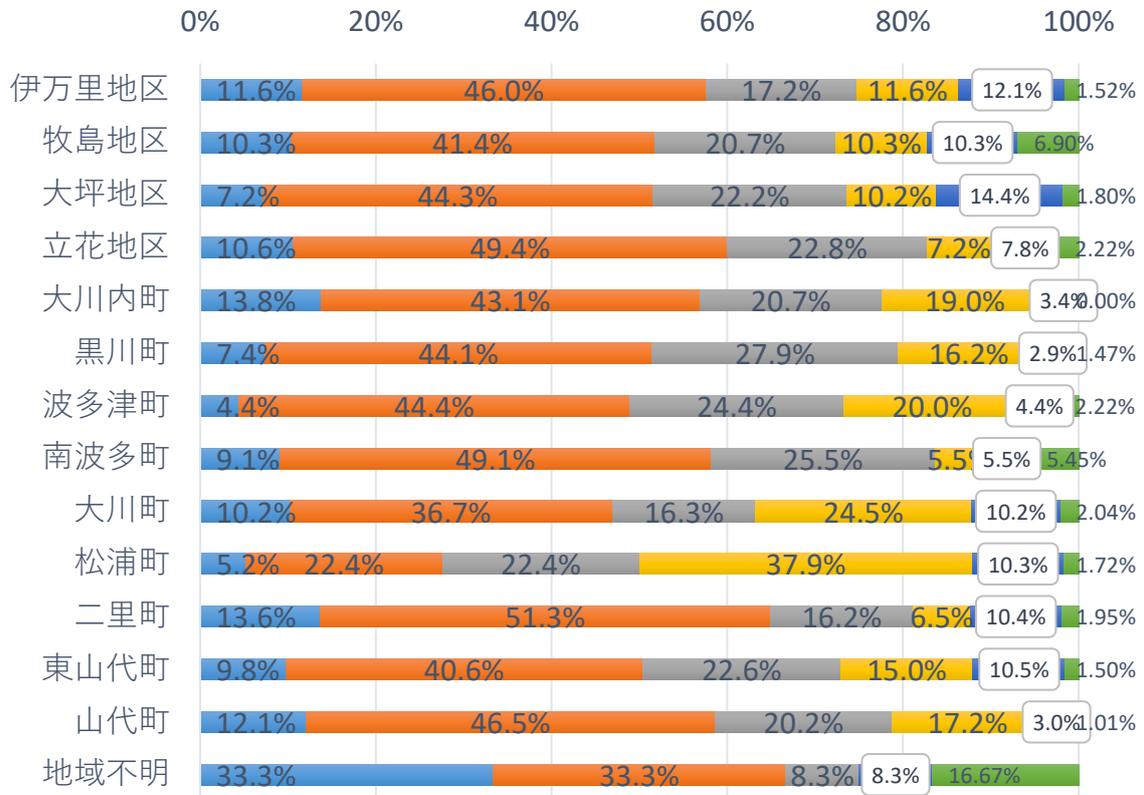


●「と思う」と「どちらかといえばと思う」を合わせた割合は、前回調査 (R3)と比較すると4.2%減少している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して10%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より5.5%減少している。

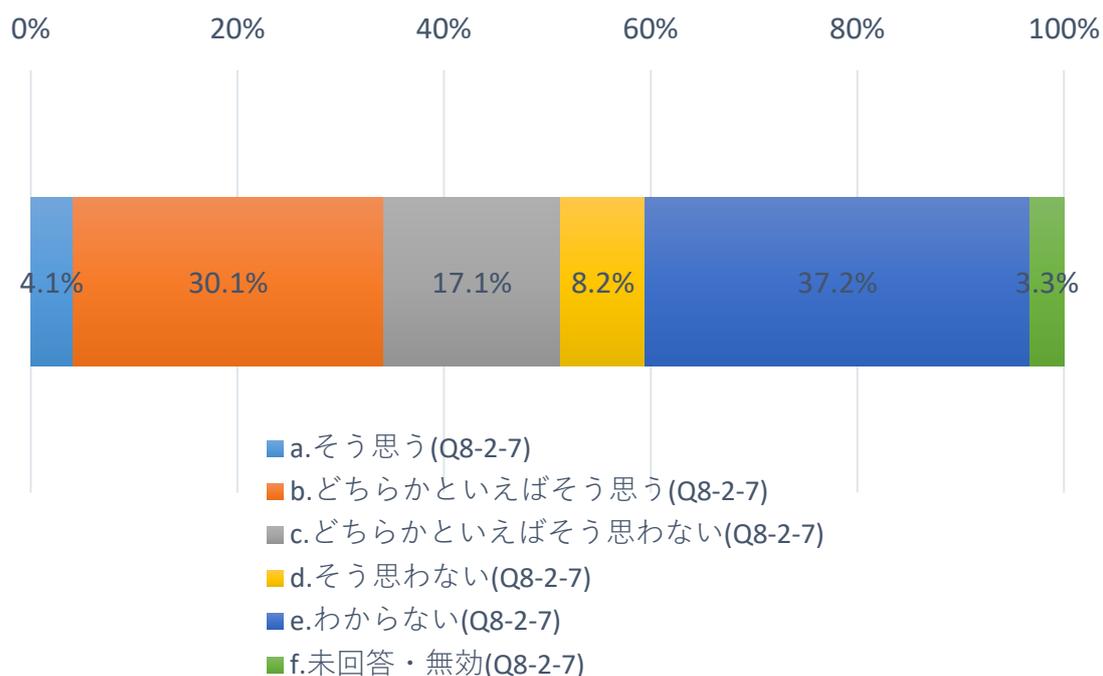
【地区ごと】



- a. と思う(Q8-1-6)
- b. どちらかといえば思う(Q8-1-6)
- c. どちらかといえばそう思わない(Q8-1-6)
- d. そう思わない(Q8-1-6)
- e. わからない(Q8-1-6)
- f. 未回答・無効(Q8-1-6)

⑦ 学校教育の推進

小中学校や義務教育学校における道徳教育や一人1台のタブレット端末を活用したICT教育の充実、通学路や学校施設の管理など、教育環境が充実している

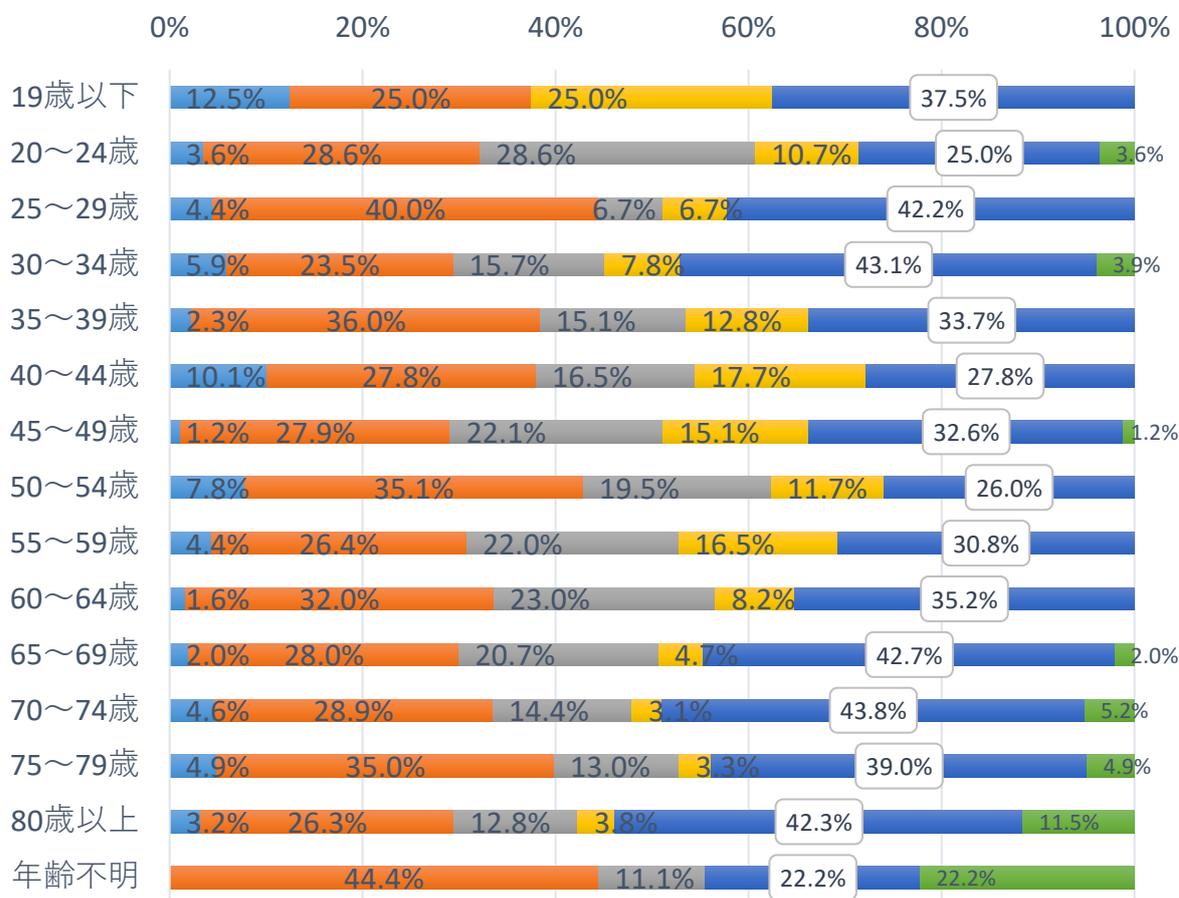


●「と思う」と「どちらかといえばと思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較すると2.8%増加している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して4.0%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より6.8%減少している。

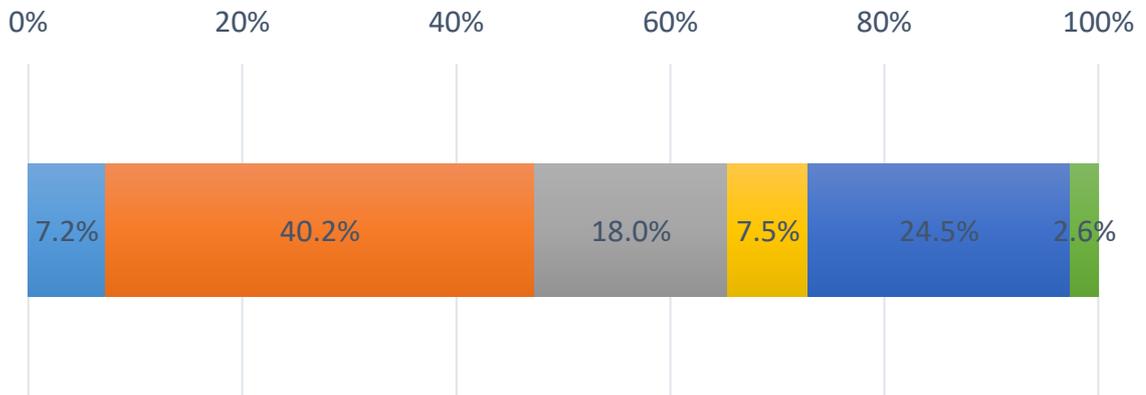
【年齢ごと】



- a. 思う (Q8-2-7)
- b. どちらかといえば思う (Q8-2-7)
- c. どちらかといえば思わない (Q8-2-7)
- d. 思わない (Q8-2-7)
- e. わからない (Q8-2-7)
- f. 未回答・無効 (Q8-2-7)

⑧ 生涯学習の推進

伊万里市の歴史や文化を学ぶことができる機会や図書館の資料の充実など、市民が主体的に学習できている



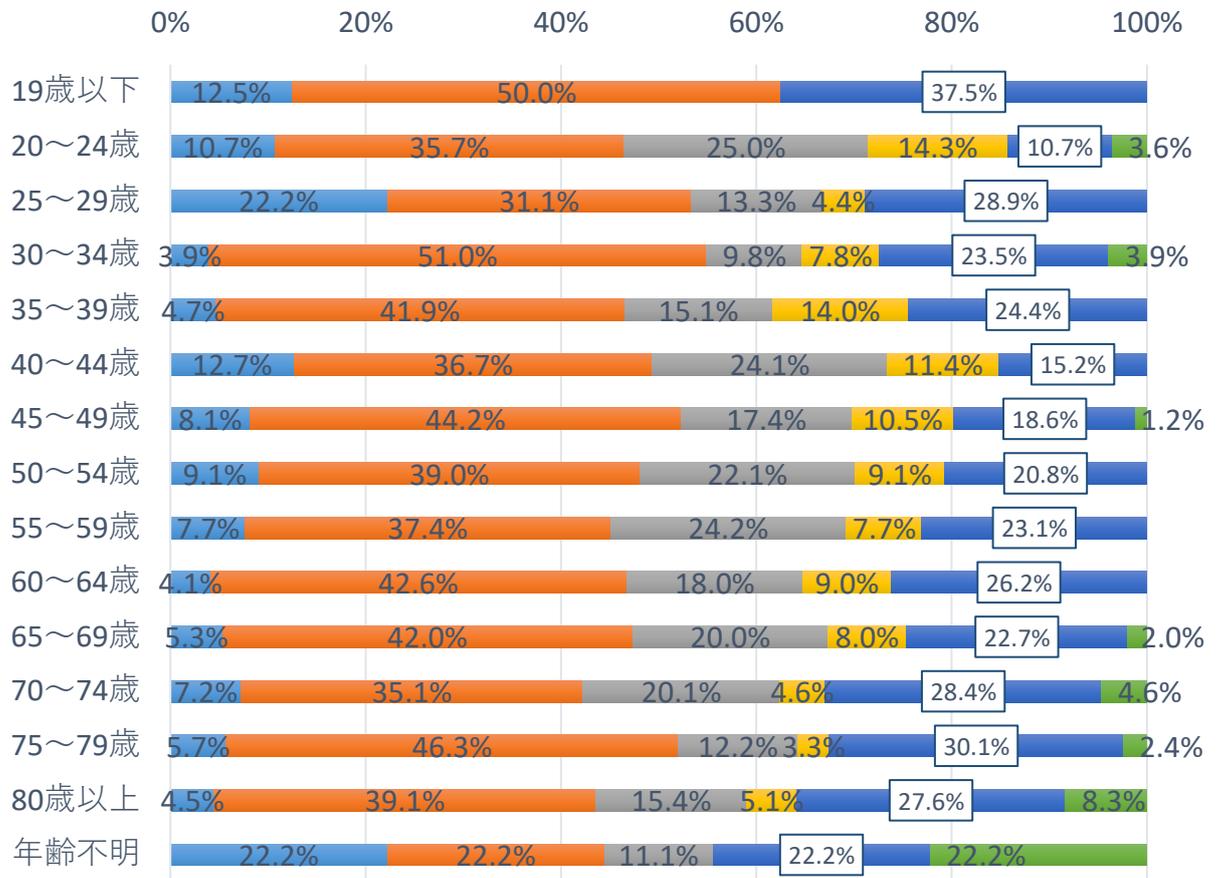
- a. 思う (Q8-2-8)
- b. どちらかといえば思う (Q8-2-8)
- c. どちらかといえば思わない (Q8-2-8)
- d. 思わない (Q8-2-8)
- e. わからない (Q8-2-8)
- f. 未回答・無効 (Q8-2-8)

●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査 (R3)と比較すると6%増加している。

「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して6.6%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より11.8%減少している。

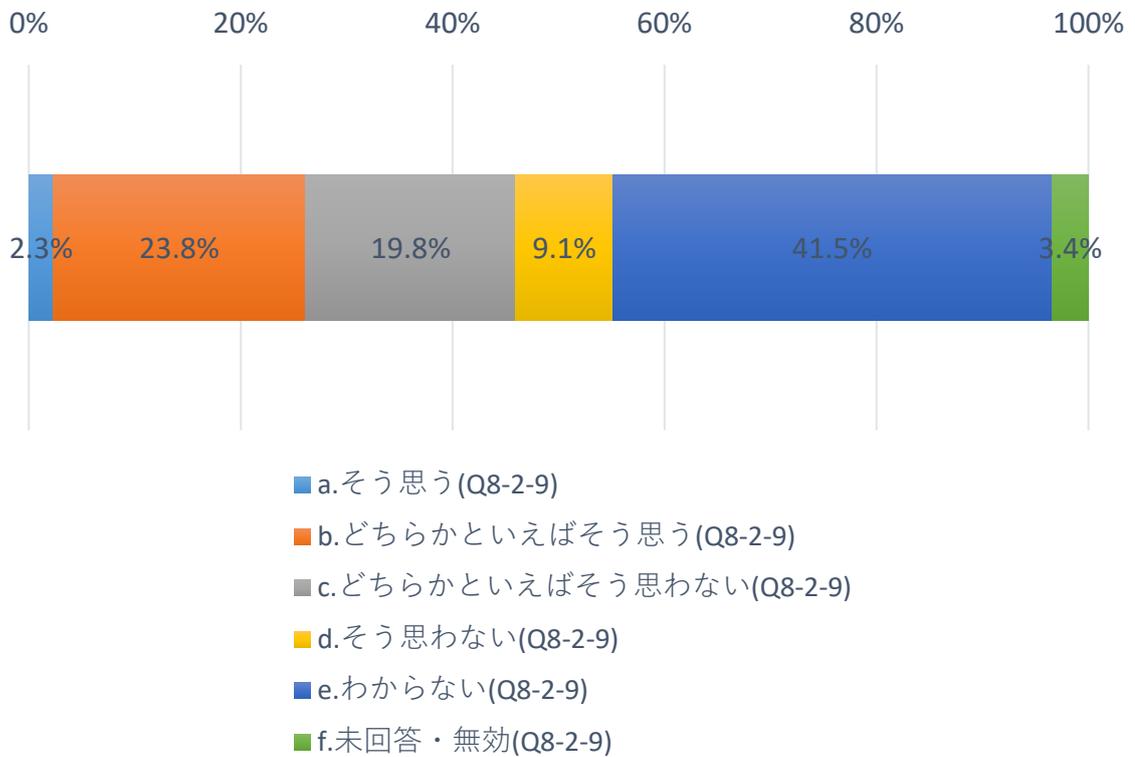
【年齢ごと】



- a. 思う (Q8-2-8)
- b. どちらかといえば思う (Q8-2-8)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-2-8)
- d. そう思わない (Q8-2-8)
- e. わからない (Q8-2-8)
- f. 未回答・無効 (Q8-2-8)

⑨ 青少年の健全育成の推進

子どもの非行防止活動や気軽に悩みを相談できる体制の充実など、青少年が健全に育つことができている

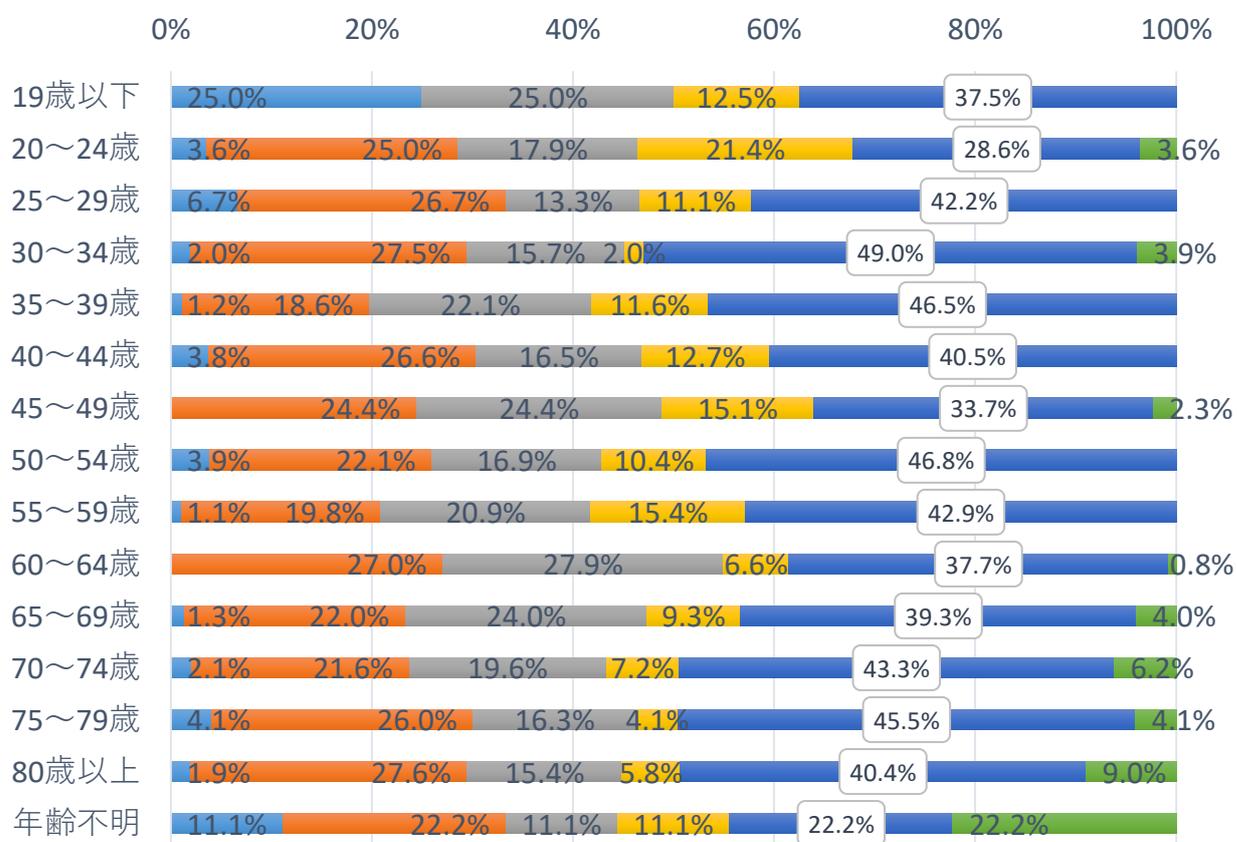


●「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して1.6%減少している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して6.4%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より5.2%減少している。

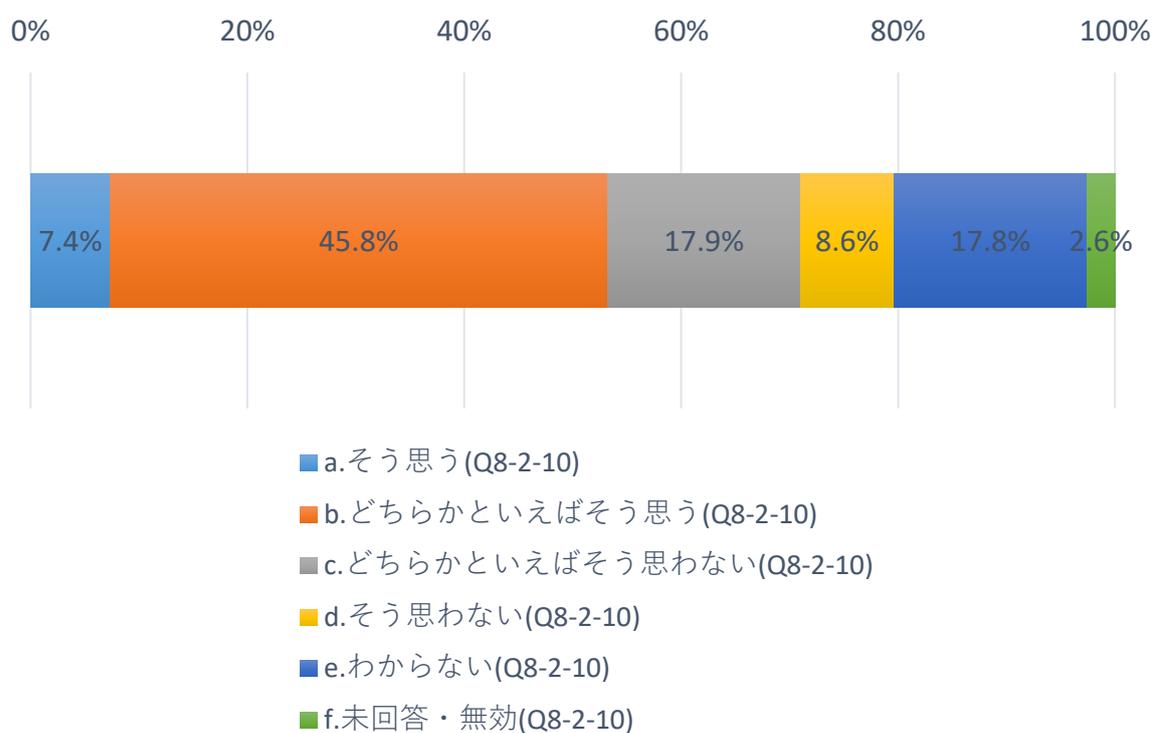
【年齢ごと】



- a. 思う (Q8-2-9)
- b. どちらかといえば思う (Q8-2-9)
- c. どちらかといえば思わない (Q8-2-9)
- d. 思わない (Q8-2-9)
- e. わからない (Q8-2-9)
- f. 未回答・無効 (Q8-2-9)

⑩ 文化芸術・スポーツの振興

美術展や音楽祭など文化芸術に触れる機会があり、また伊万里ハーフマラソンをはじめとしたスポーツ大会などに親しむ環境が充実している

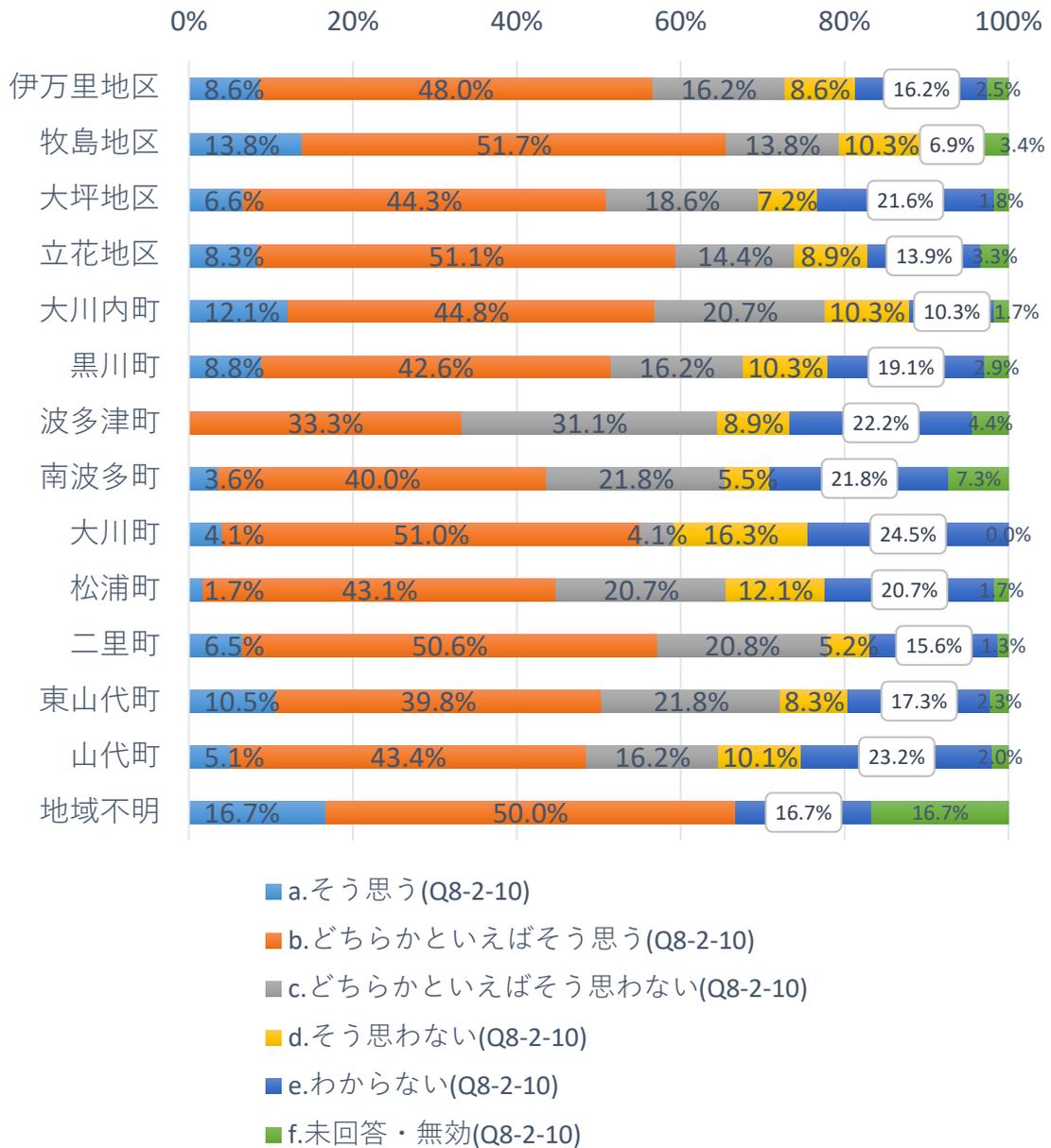


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して24.6%増加している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して8.8%減少している。

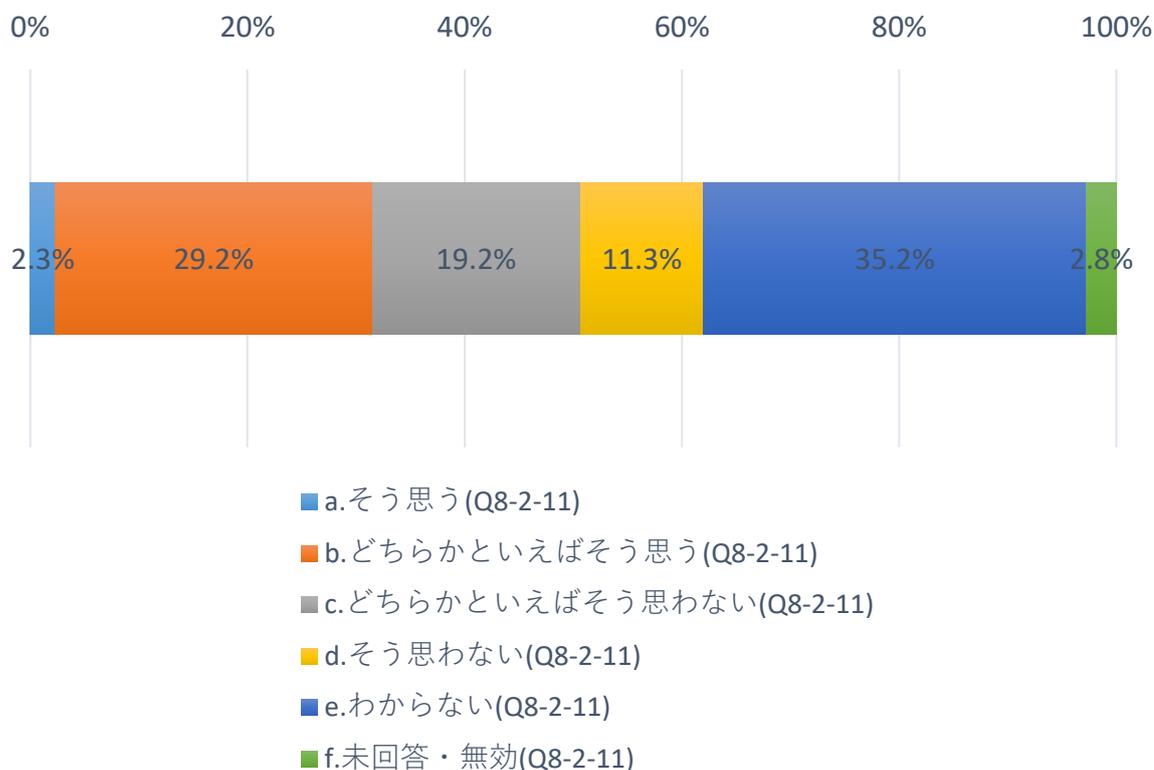
「わからない」の割合は前回調査より15.2%減少している。

【地区ごと】



⑪ 人権教育と啓発の推進

地域や学校における人権教育の推進をはじめ、いじめや虐待、ハラスメントの根絶に向けた取組など、市民一人ひとりの人権が尊重されている

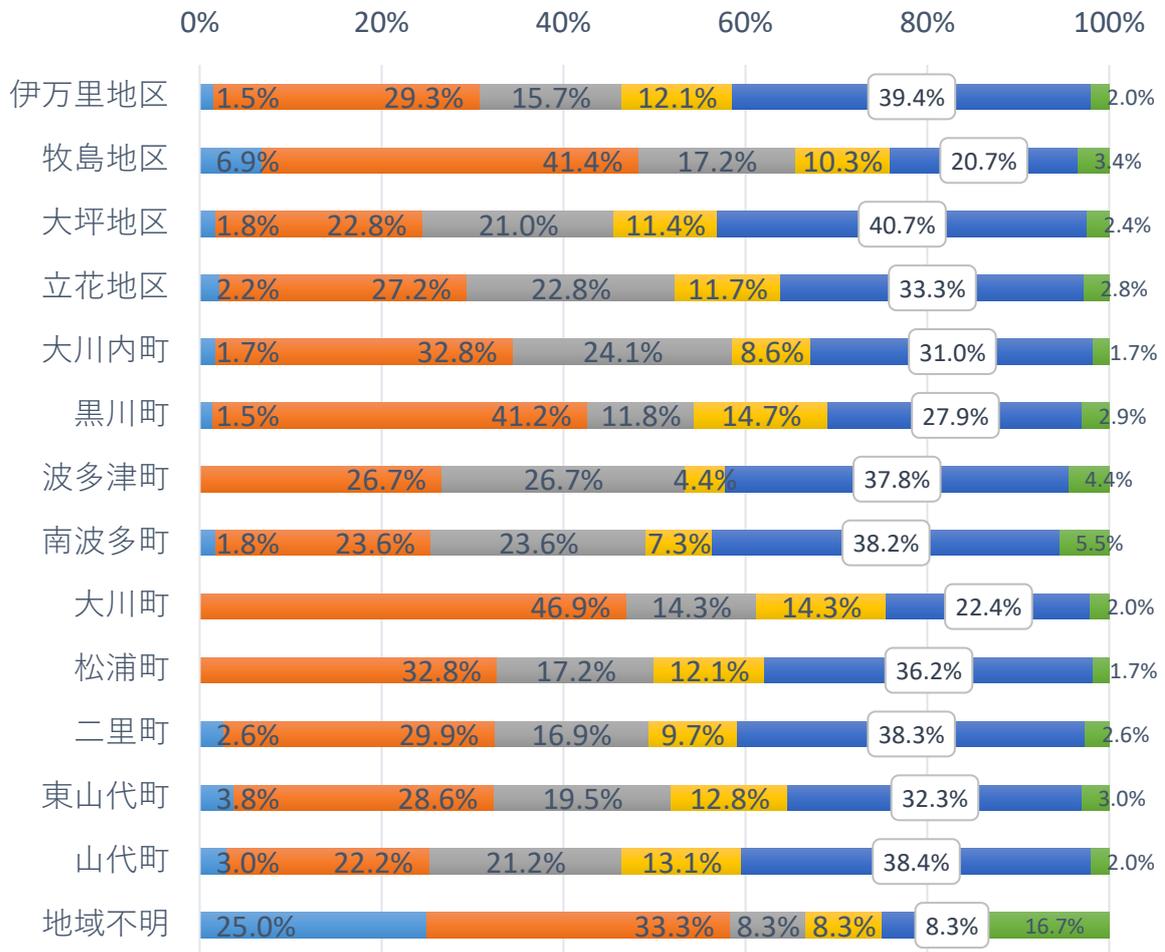


●「と思う」と「どちらかといえばと思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して2.2%増加している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して8.2%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より9.9%減少している。

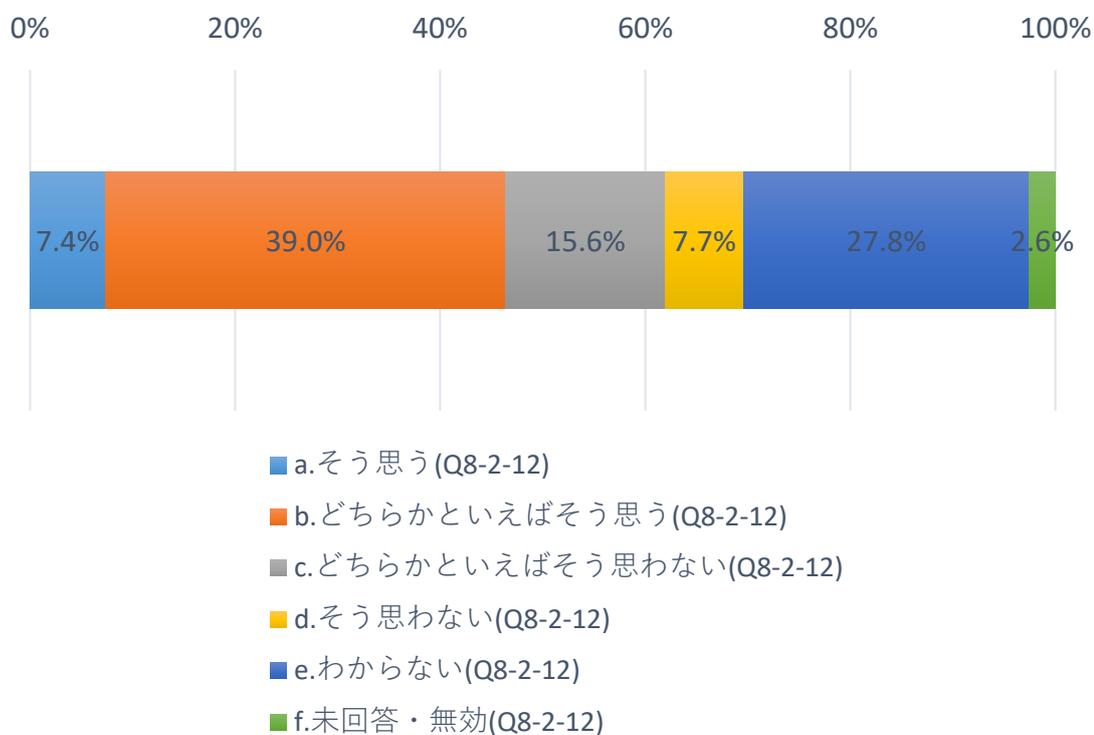
【地区ごと】



- a. 思う (Q8-2-11)
- b. どちらかといえば思う (Q8-2-11)
- c. どちらかといえば思わない (Q8-2-11)
- d. 思わない (Q8-2-11)
- e. わからない (Q8-2-11)
- f. 未回答・無効 (Q8-2-11)

⑫ 文化財の保護

江戸時代の窯跡や陶磁器をはじめとした貴重な文化財の保存と活用など、市民一人ひとりが市の貴重な財産を大切にしている

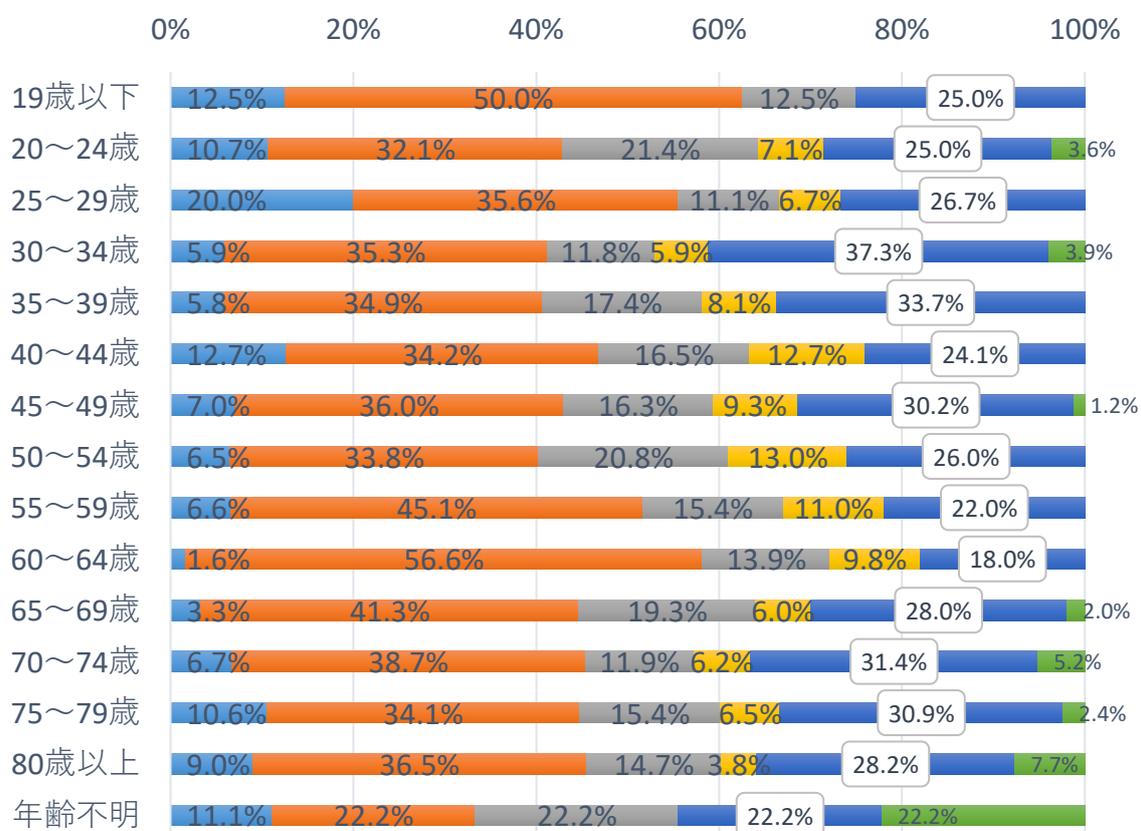


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して3.8%増加している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して4.2%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より7.3%減少している。

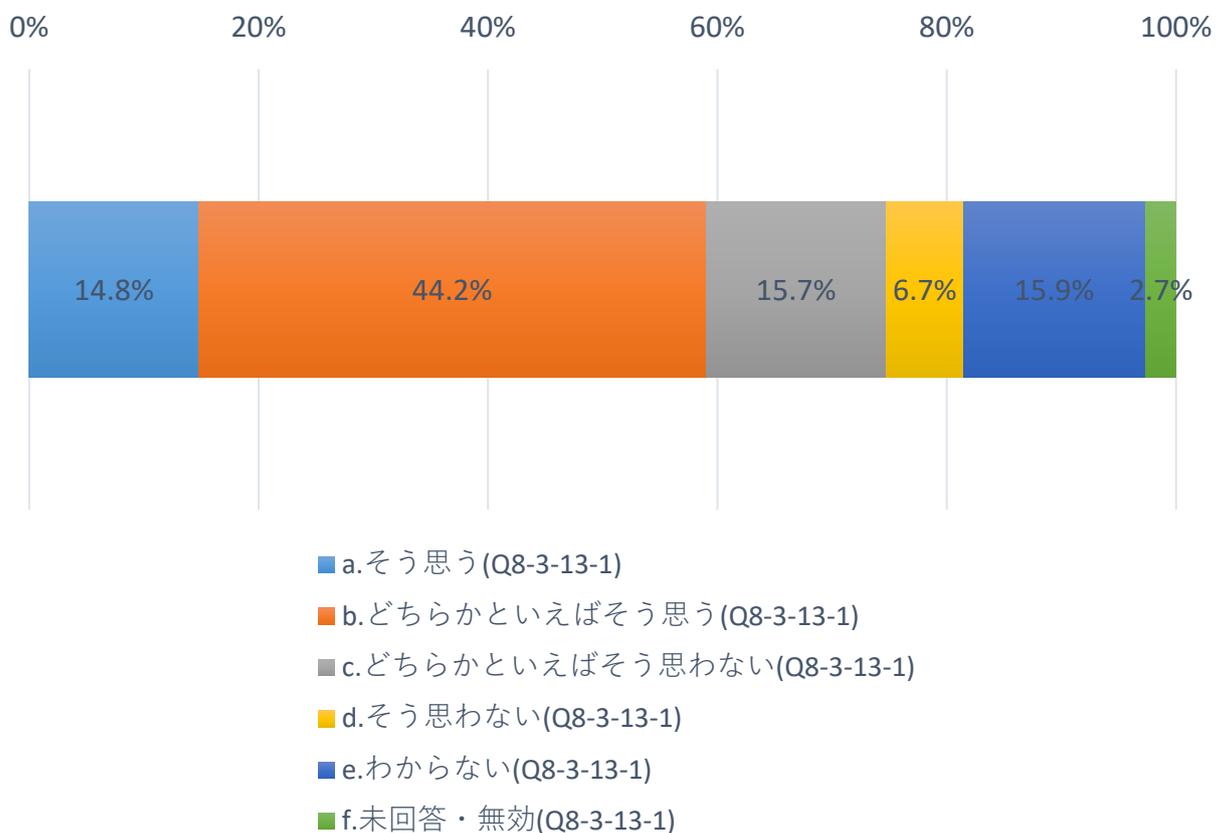
【年齢ごと】



- a. 思う (Q8-2-12)
- b. どちらかといえば思う (Q8-2-12)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-2-12)
- d. そう思わない (Q8-2-12)
- e. わからない (Q8-2-12)
- f. 未回答・無効 (Q8-2-12)

⑬-① 農業の振興

農業後継者の育成や農業経営への支援、伊万里梨をはじめとした農産物のブランド強化など、農業が盛んである

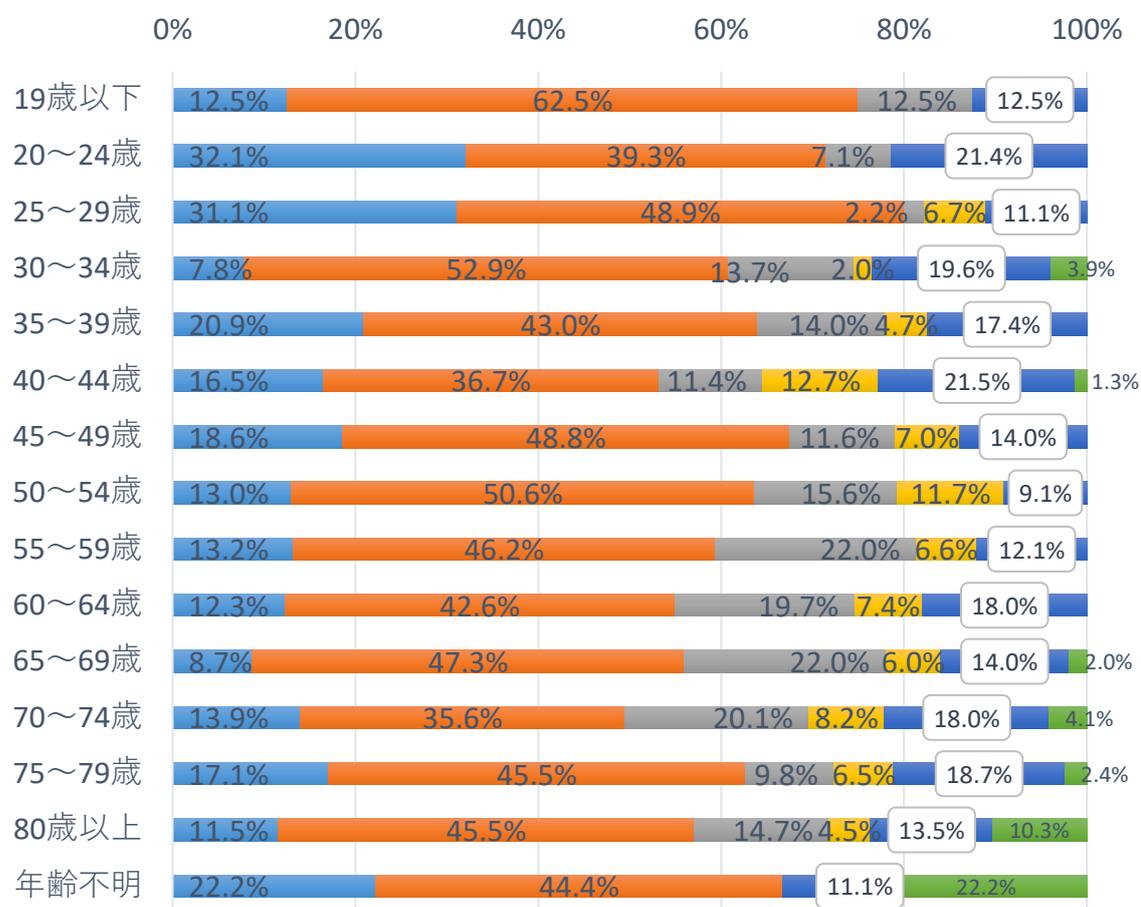


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して32.1%増加している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して11.2%減少している。

「わからない」の割合は前回調査より20.7%減少している。

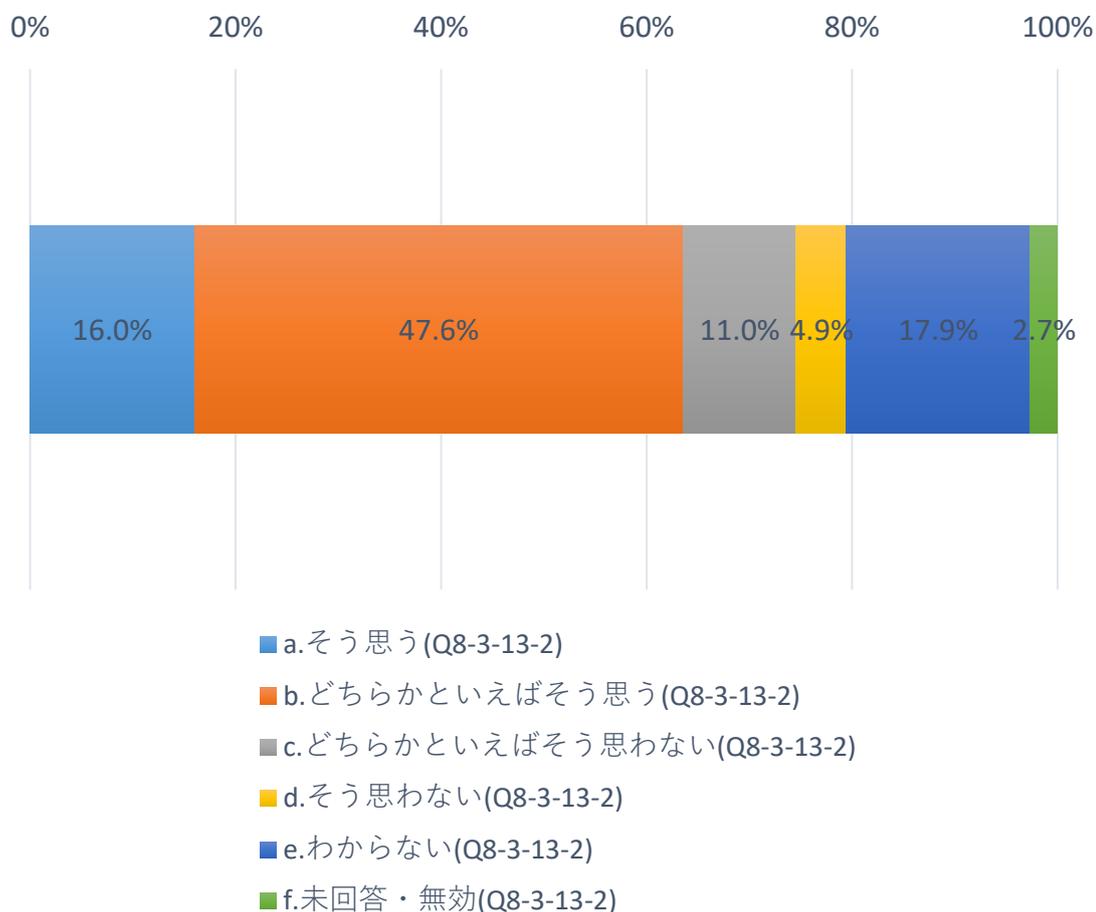
【年齢ごと】



- a. そう思う (Q8-3-13-1)
- b. どちらかといえばそう思う (Q8-3-13-1)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-3-13-1)
- d. そう思わない (Q8-3-13-1)
- e. わからない (Q8-3-13-1)
- f. 未回答・無効 (Q8-3-13-1)

⑬-② 畜産業の振興

伊万里牛をはじめとした食肉ブランド銘柄の確立と経営支援など、畜産業が盛んである

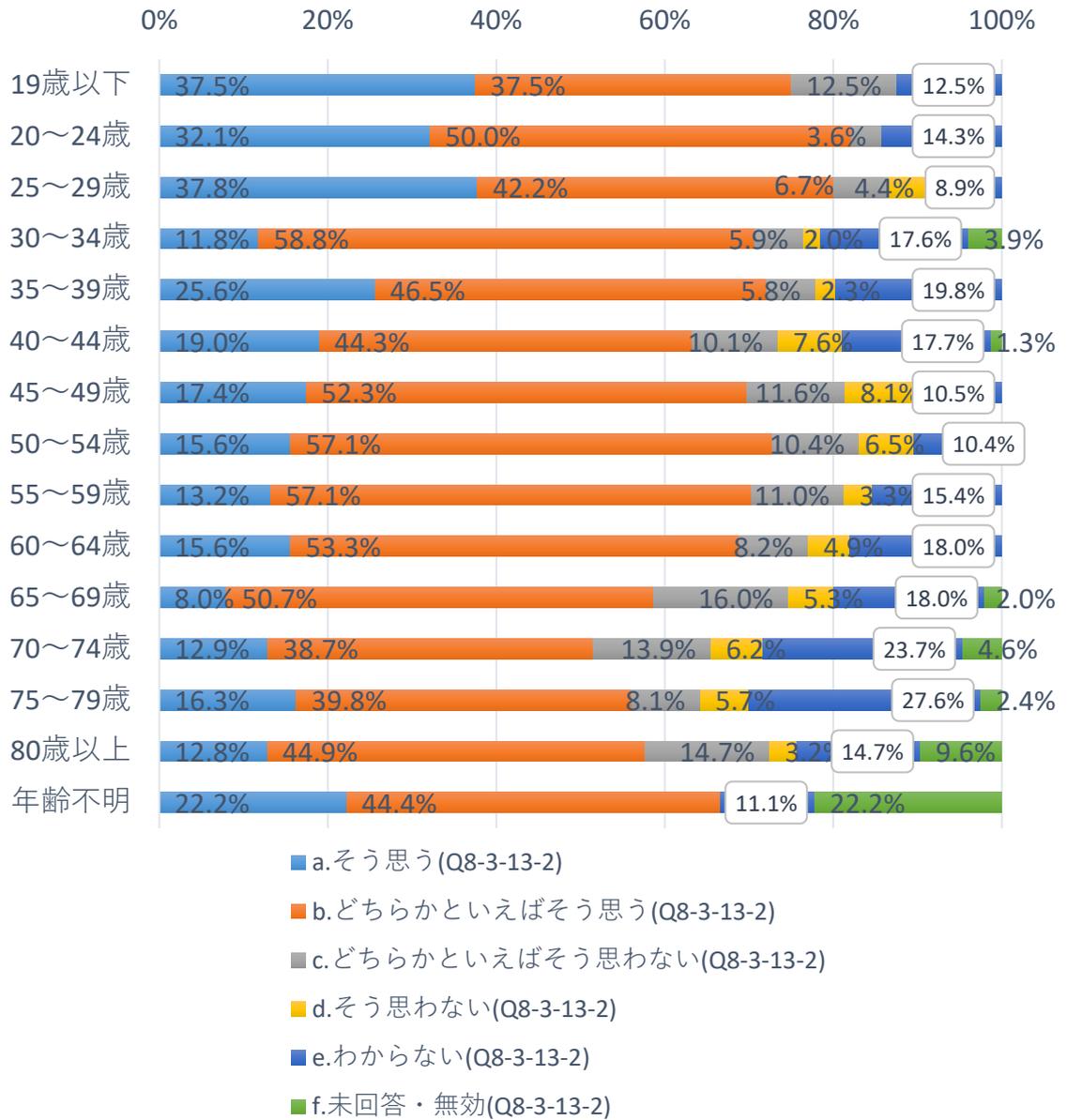


●「**そう思う**」と「**どちらかといえばそう思う**」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して15.5%増加している。

「**どちらかといえばそう思わない**」と「**そう思わない**」を合わせた割合も、前回調査と比較して2.3%増加している。

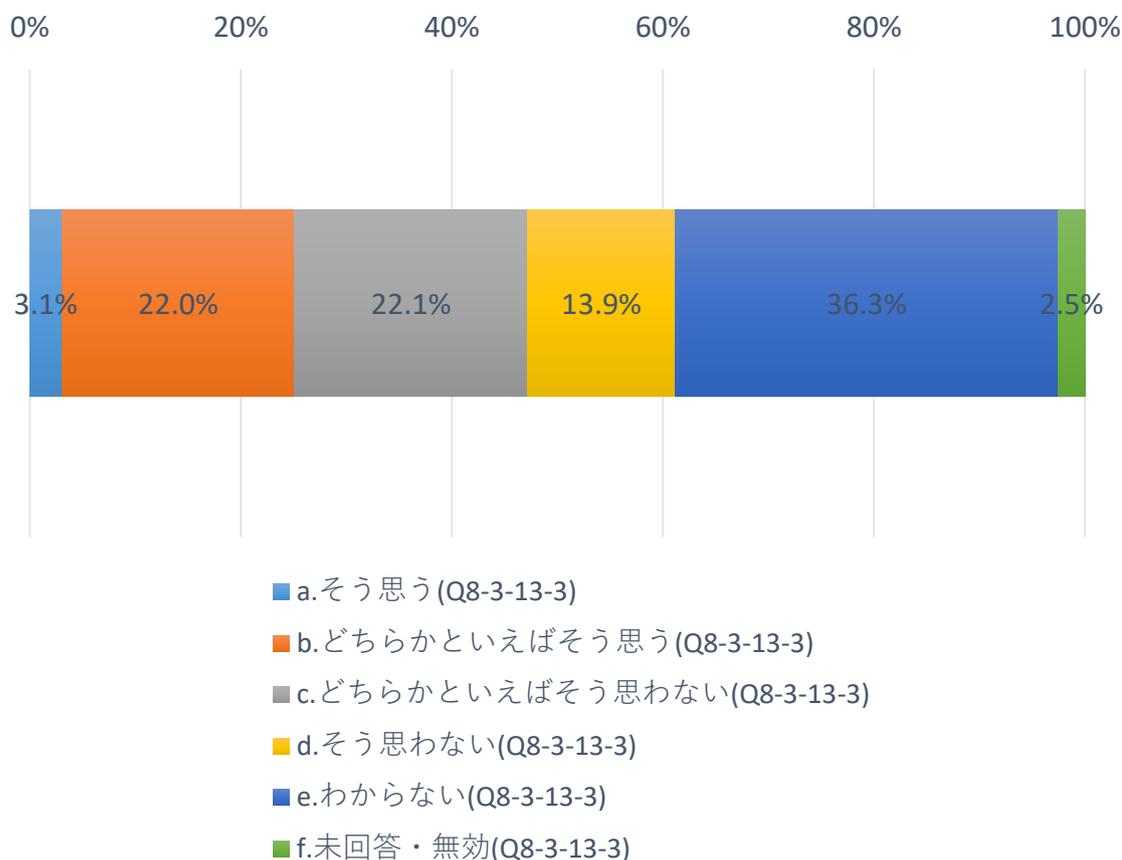
「**わからない**」の割合は前回調査より17.5%減少している。

【年齢ごと】



⑬-③ 林業の振興

林道の整備や高性能林業機械の導入支援など、生産性の向上が図られ、森林が適正に管理されている

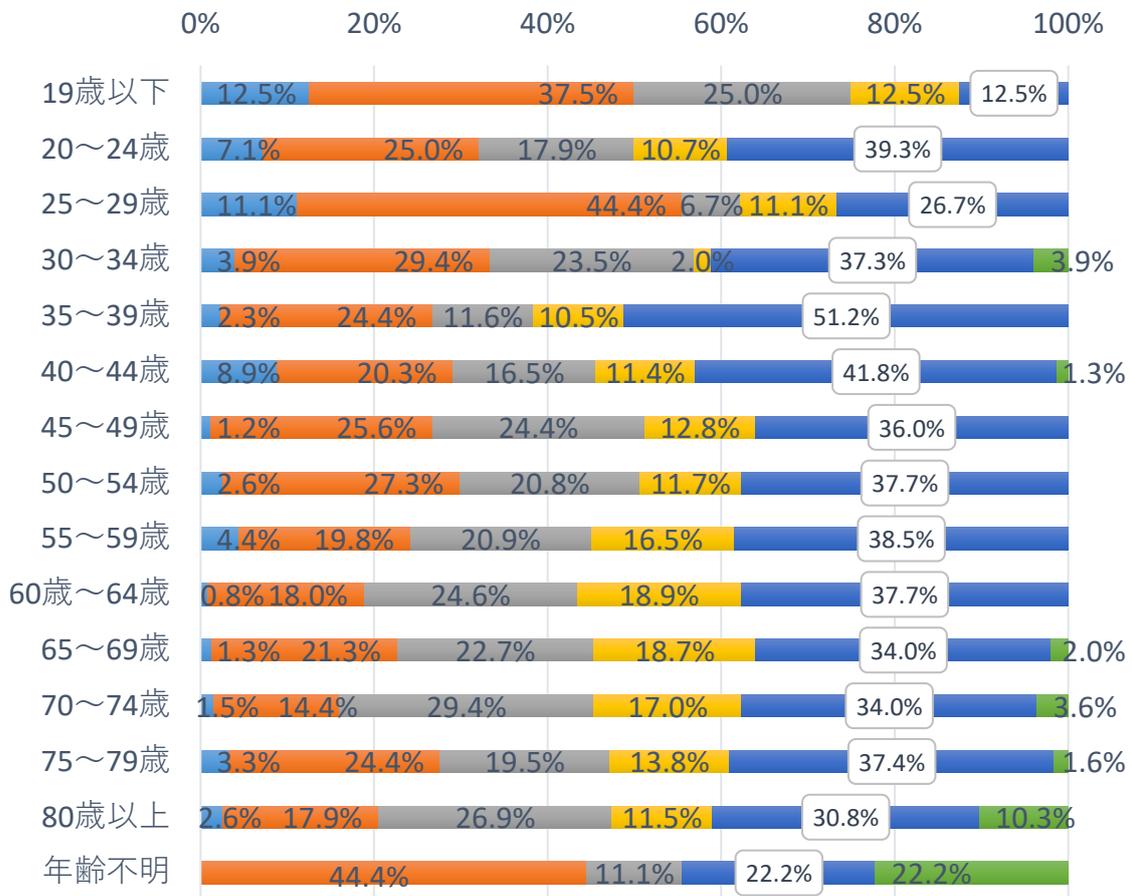


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査 (R3)と比較して3.1%増加している。

「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた割合も、前回調査と比較して7.7%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より10.5%減少している。

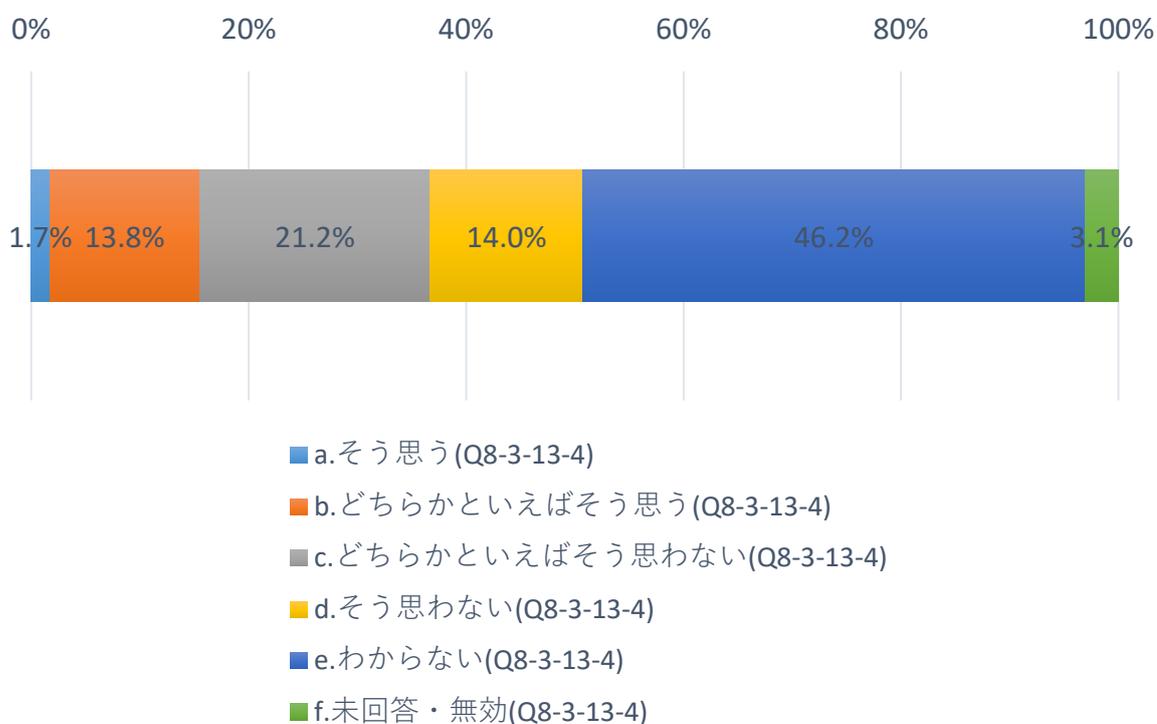
【年齢ごと】



- a. 思う (Q8-3-13-3)
- b. どちらかといえば思う (Q8-3-13-3)
- c. どちらかといえば思わない (Q8-3-13-3)
- d. 思わない (Q8-3-13-3)
- e. わからない (Q8-3-13-3)
- f. 未回答・無効 (Q8-3-13-3)

⑬-④ 水産業の振興

水産物の販路拡大や漁業に必要な資機材の導入支援など、水産業が盛んである

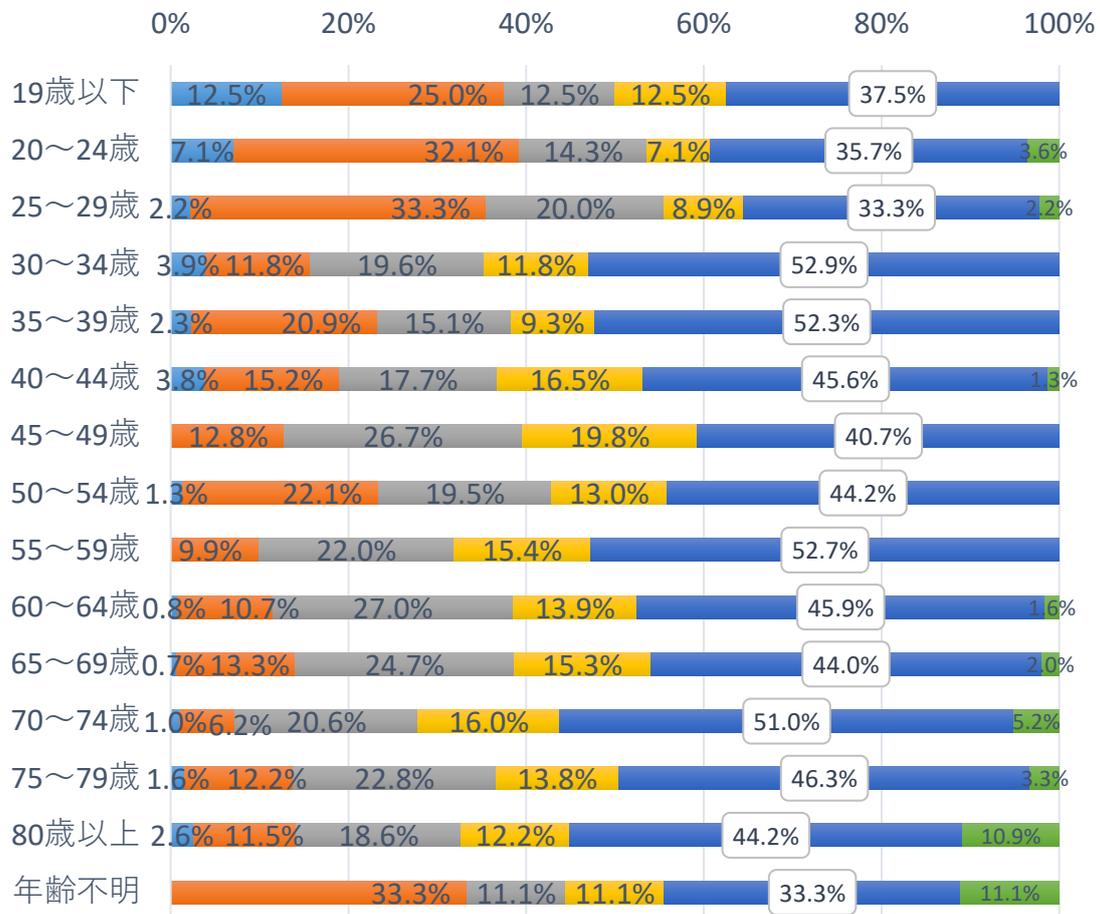


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して5.3%減少している。

「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して11.3%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より6.1%減少している。

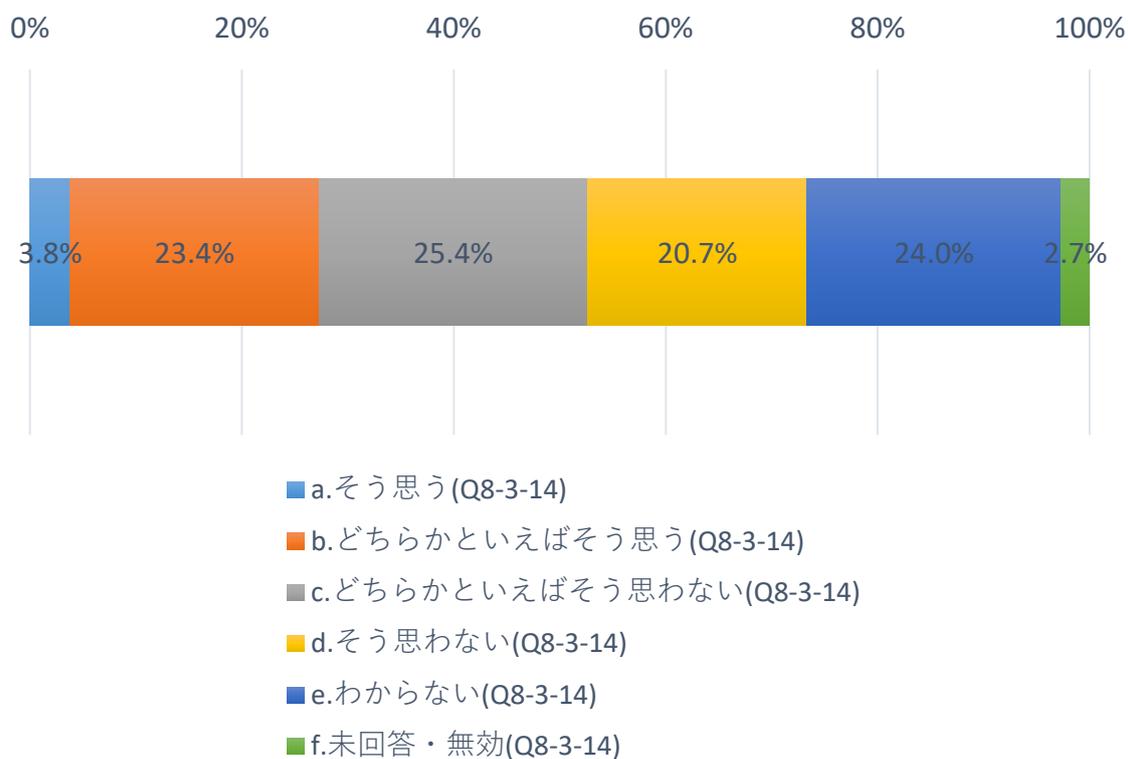
【年齢別回答】



- a. 思う (Q8-3-13-4)
- b. どちらかといえば思う (Q8-3-13-4)
- c. どちらかといえば思わない (Q8-3-13-4)
- d. 思わない (Q8-3-13-4)
- e. わからない (Q8-3-13-4)
- f. 未回答・無効 (Q8-3-13-4)

⑭ 商工業の振興

伊万里鍋島焼をはじめとする地場産業の振興や IT 企業等の誘致推進、中心市街地の活性化などにより、活気あふれる商工業が営まれている

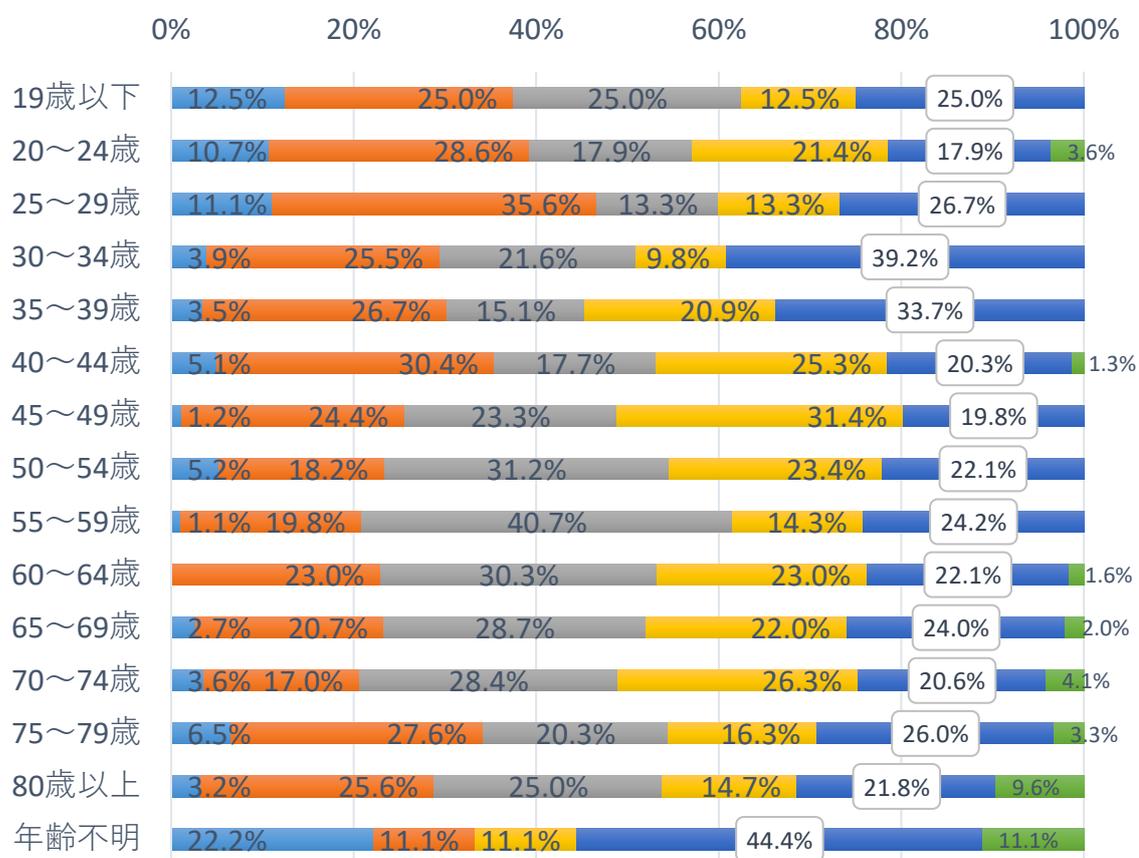


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査 (R3)と比較して6.9%減少している。

「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して14.6%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より8.3%減少している。

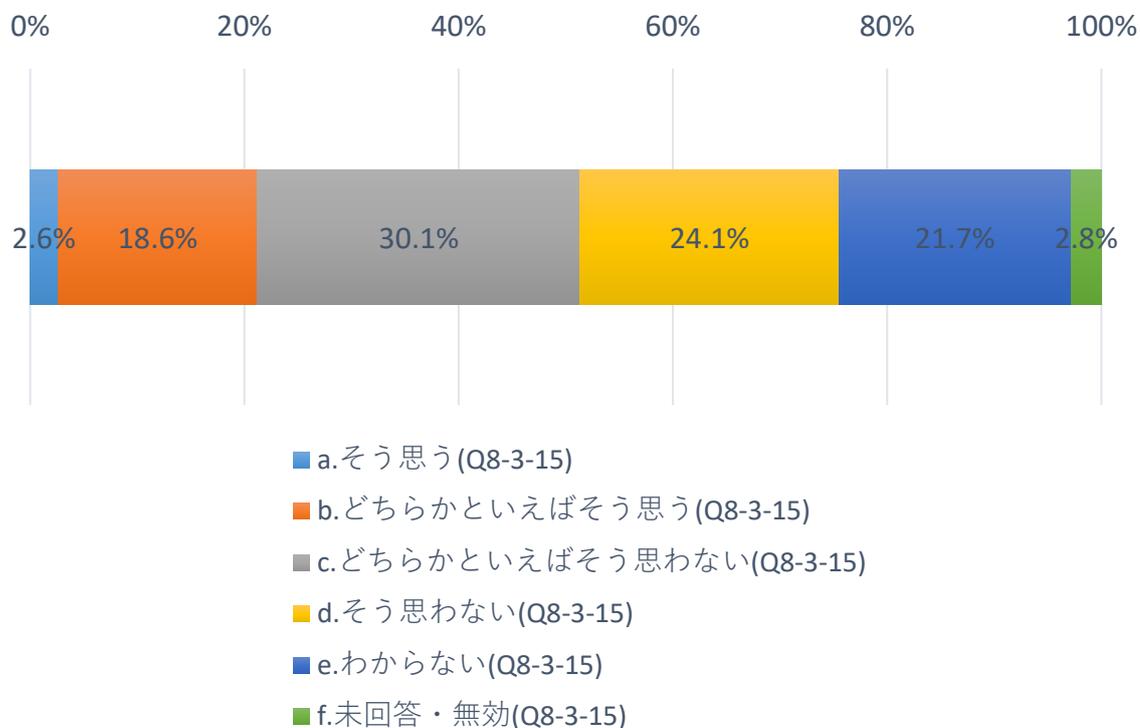
【年齢ごと】



- a. そう思う (Q8-3-14)
- b. どちらかといえばそう思う (Q8-3-14)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-3-14)
- d. そう思わない (Q8-3-14)
- e. わからない (Q8-3-14)
- f. 未回答・無効 (Q8-3-14)

⑮ 観光の振興

さまざまな観光素材を組み合わせた誘客策などにより、伊万里ブランドの販売促進や交流人口の拡大ができています

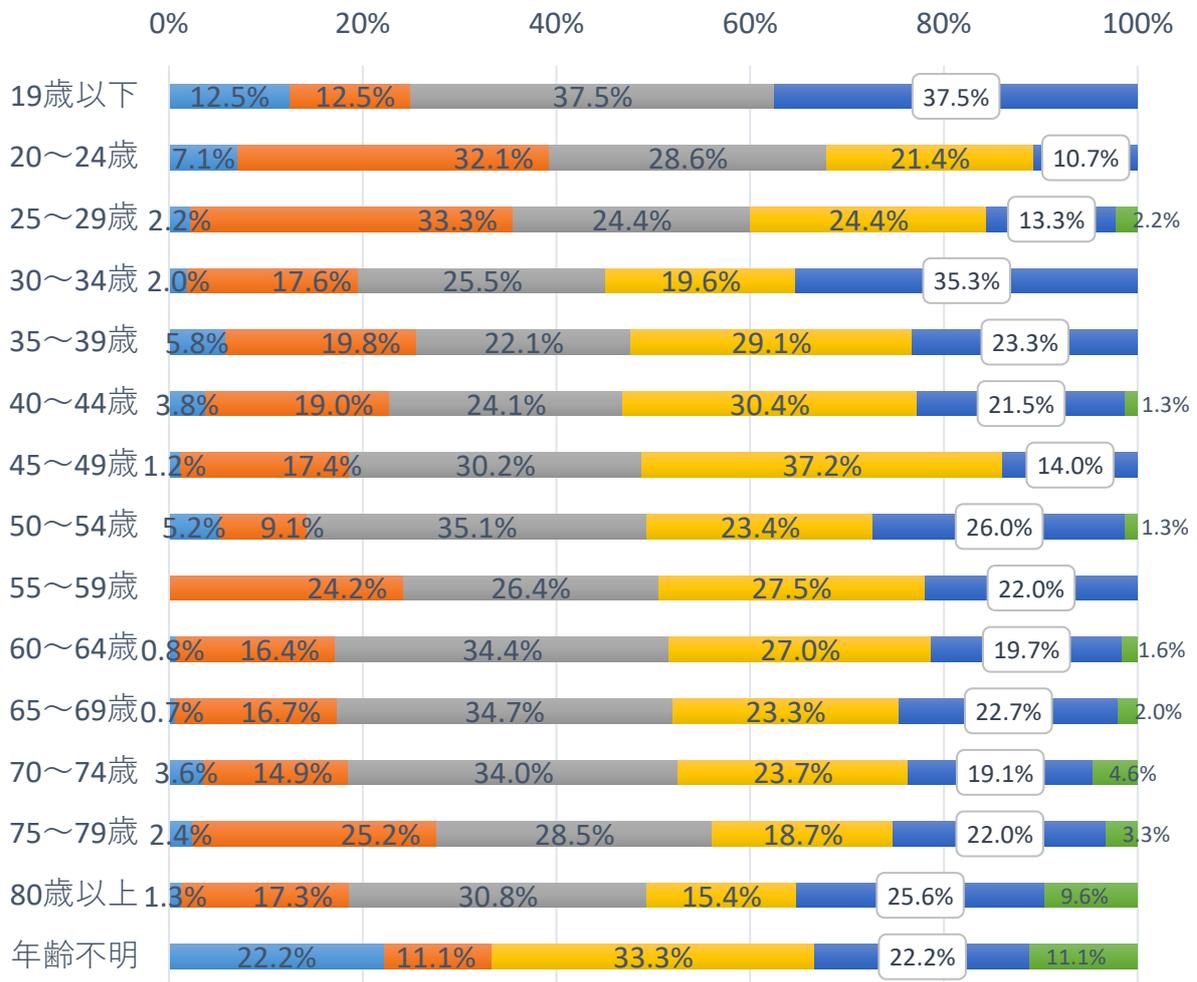


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して16.2%減少している。

「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して16.3%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より0.2%減少している。

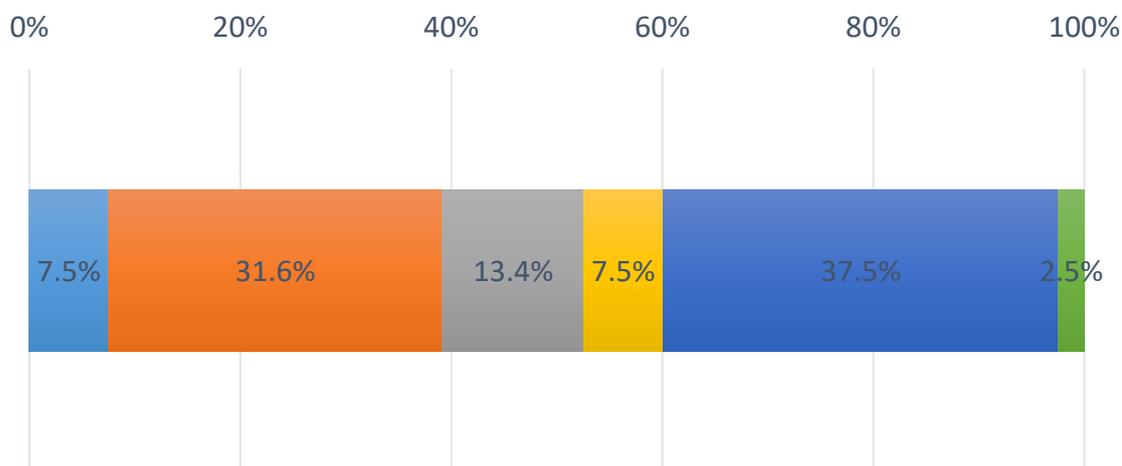
【年齢ごと】



- a. と思う (Q8-3-15)
- b. どちらかといえば思う (Q8-3-15)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-3-15)
- d. そう思わない (Q8-3-15)
- e. わからない (Q8-3-15)
- f. 未回答・無効 (Q8-3-15)

⑩ 港湾の活用

国際コンテナ航路の維持拡大や集荷活動(ポートセールス)などの取り組みにより、伊万里港が十分に活用されている



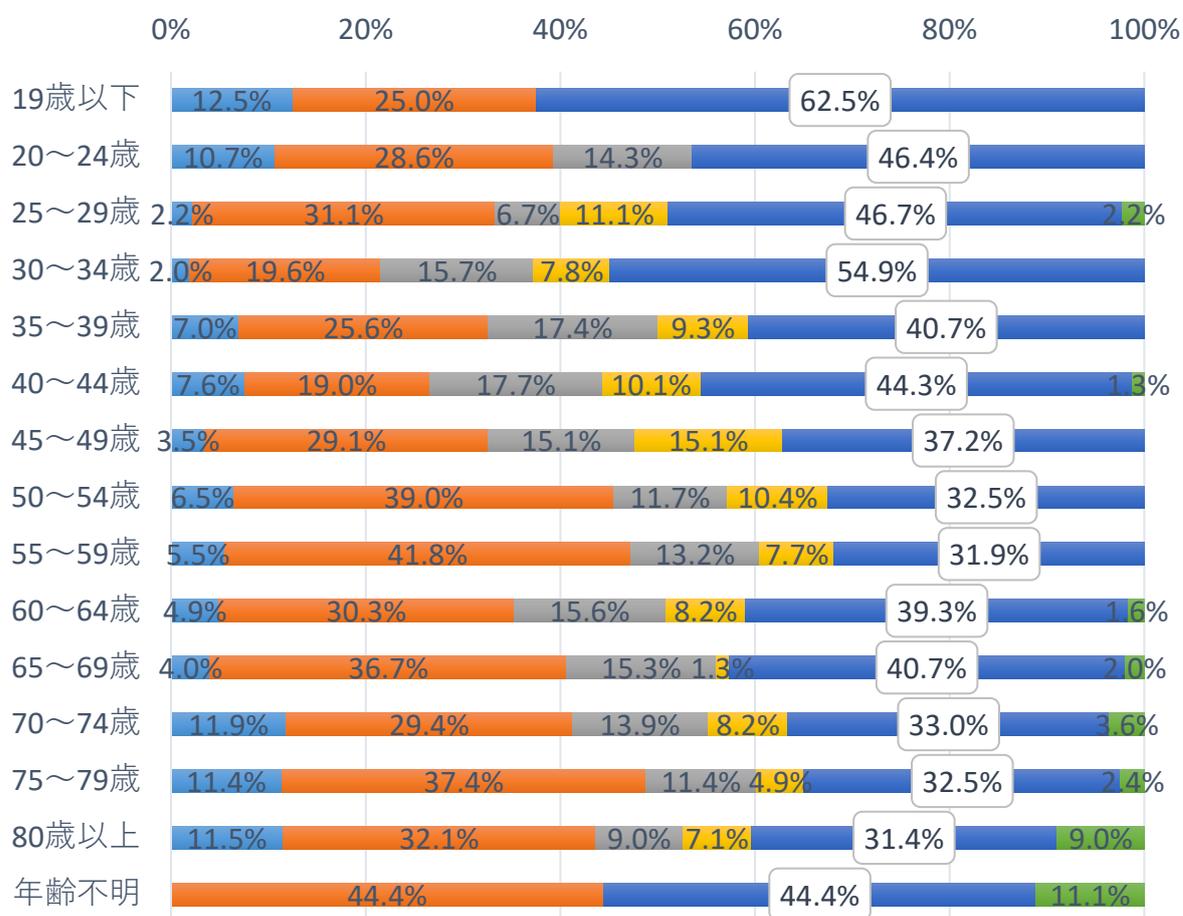
- a. 思う(Q8-3-16)
- b. どちらかといえば思う(Q8-3-16)
- c. どちらかといえば思わない(Q8-3-16)
- d. 思わない(Q8-3-16)
- e. わからない(Q8-3-16)
- f. 未回答・無効(Q8-3-16)

●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して7.7%増加している。

「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して0.6%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より7.6%減少している。

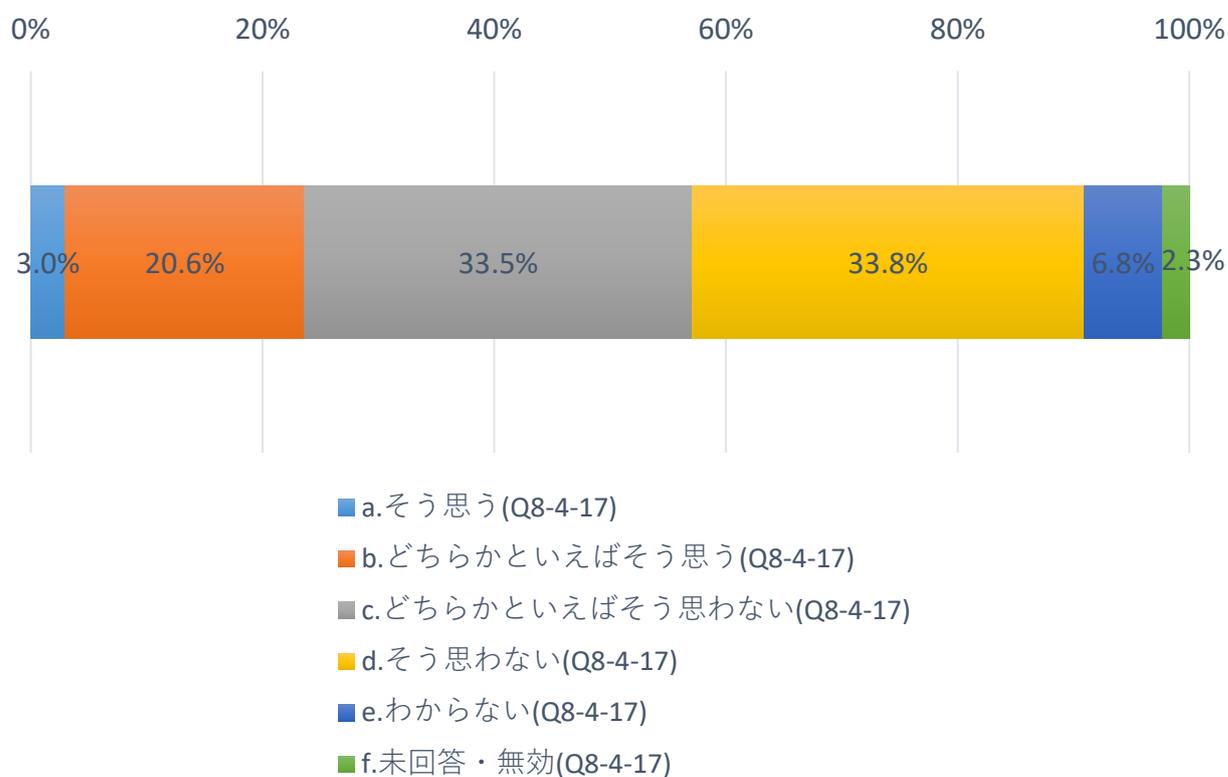
【年齢ごと】



- a. 思う (Q8-3-16)
- b. どちらかといえば思う (Q8-3-16)
- c. どちらかといえば思わない (Q8-3-16)
- d. 思わない (Q8-3-16)
- e. わからない (Q8-3-16)
- f. 未回答・無効 (Q8-3-16)

⑰ 道路・交通体系の整備

安全な道路(通学路含む)の整備、バスや鉄道などの公共交通機関の確保など、道路・交通体系が十分に整備されている

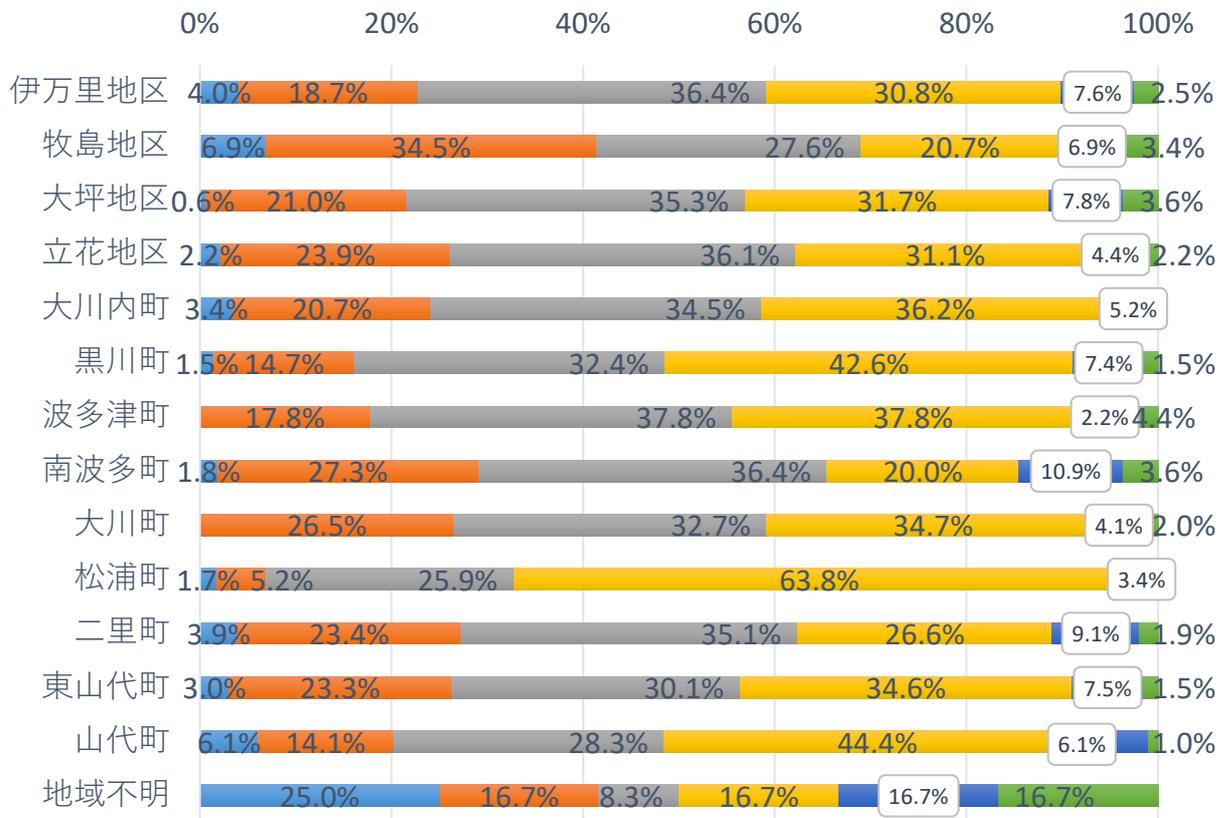


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して0.1%増加している。

「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して4.0%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より3.9%減少している。

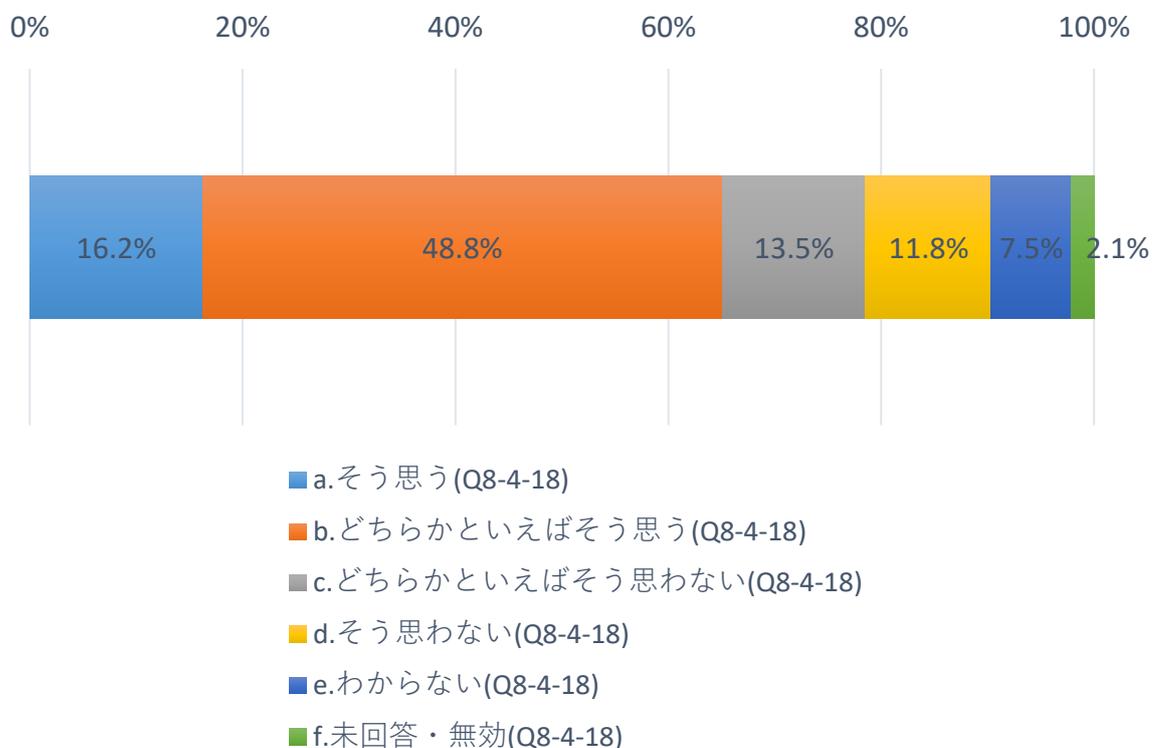
【地区ごと】



- a. 思う (Q8-4-17)
- b. どちらかといえば思う (Q8-4-17)
- c. どちらかといえば思わない (Q8-4-17)
- d. 思わない (Q8-4-17)
- e. わからない (Q8-4-17)
- f. 未回答・無効 (Q8-4-17)

⑱ 上下水道の整備

安全な水を安定して供給するとともに、下水道の整備により、健康で快適な生活環境が確保されている

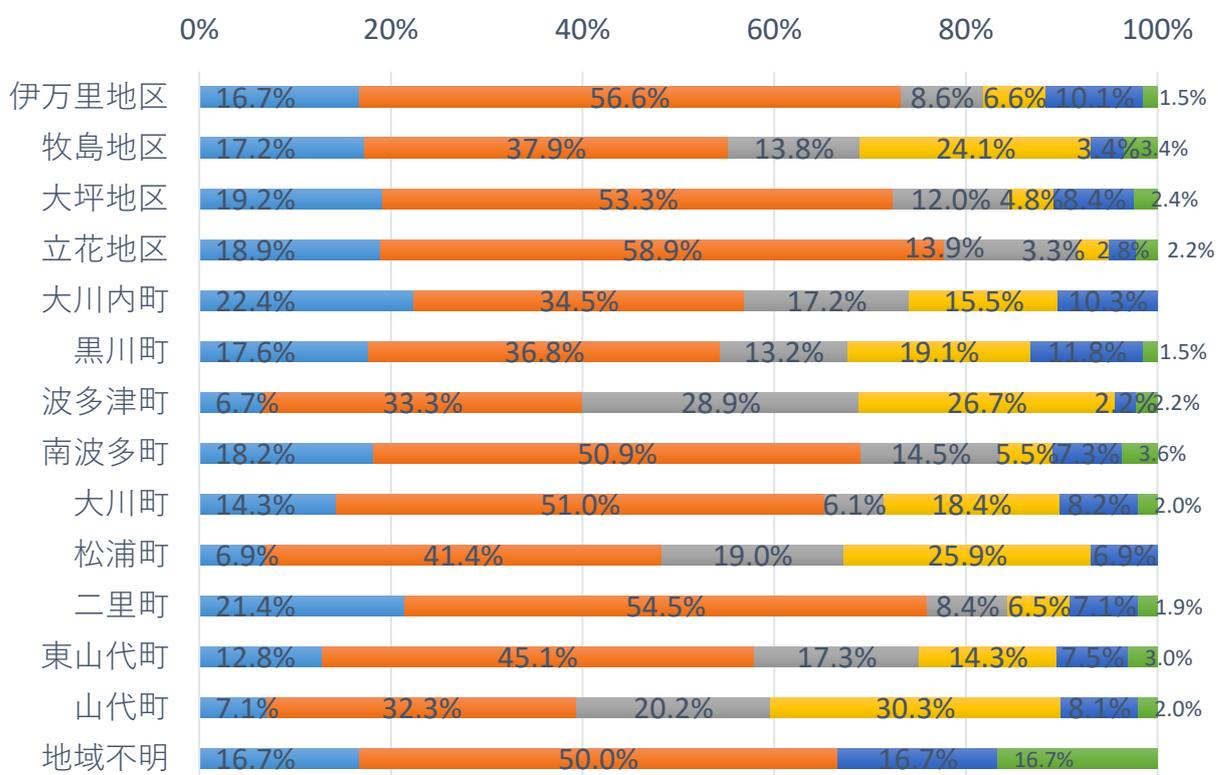


●「と思う」と「どちらかといえばと思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して5.8%増加している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して1.9%減少している。

「わからない」の割合は前回調査より3.4%減少している。

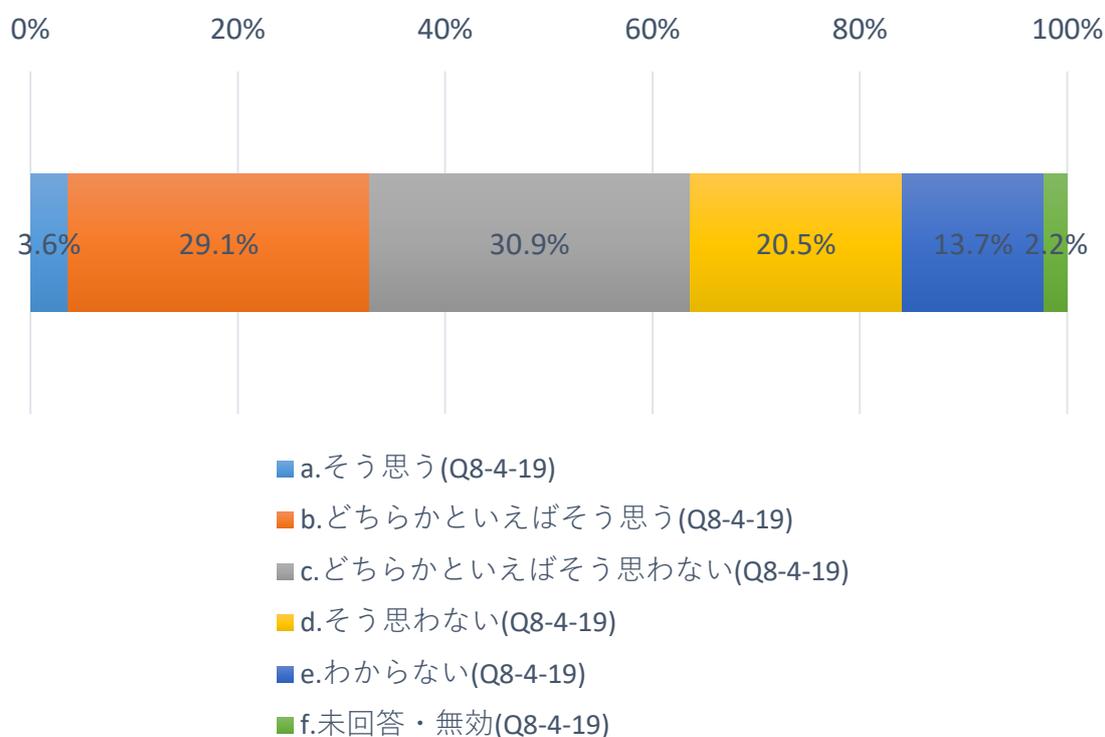
【地区ごと】



- a. 思う (Q8-4-18)
- b. どちらかといえば思う (Q8-4-18)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-4-18)
- d. そう思わない (Q8-4-18)
- e. わからない (Q8-4-18)
- f. 未回答・無効 (Q8-4-18)

⑨ 都市空間の形成

景観の保全や誰もが安全に利用できる公園の適正な管理などにより、秩序ある都市空間が形成されている

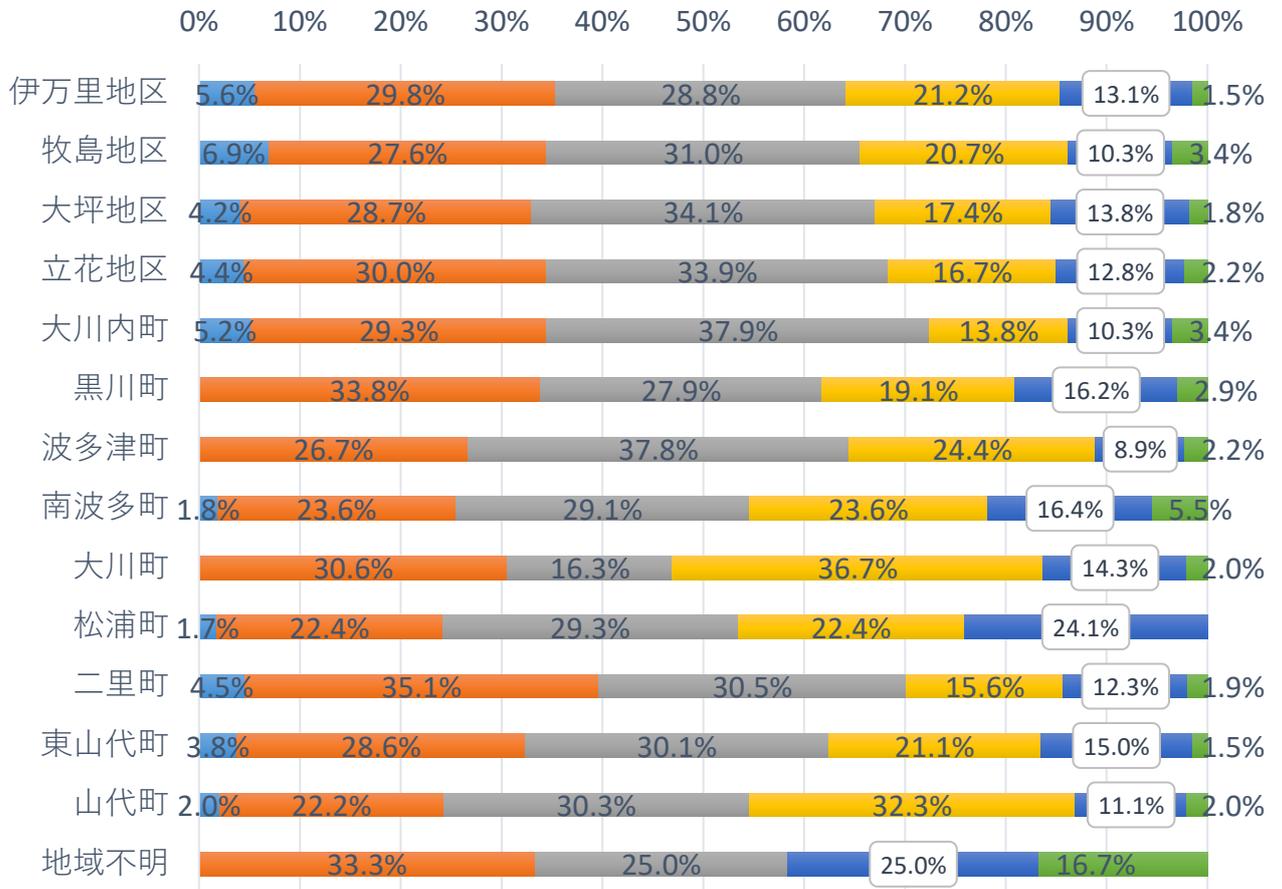


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して6.1%増加している。

「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して7.2%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より12.5%減少している。

【地区ごと】



■ a. 思う (Q8-4-19)

■ b. どちらかといえば思う (Q8-4-19)

■ c. どちらかといえば思わない (Q8-4-19)

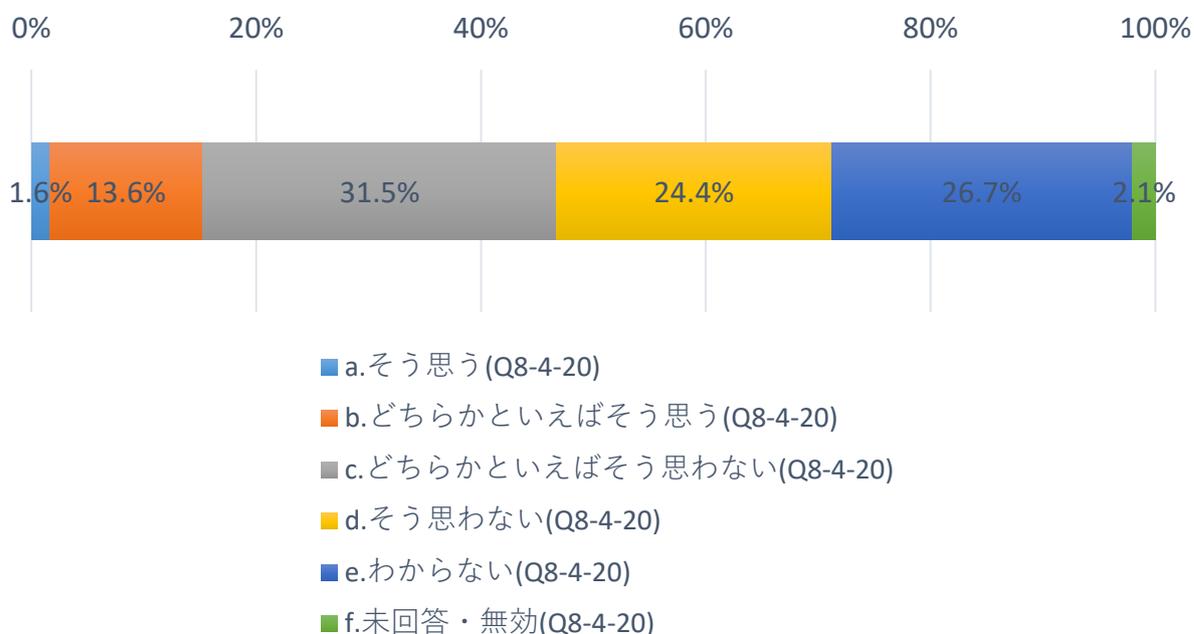
■ d. 思わない (Q8-4-19)

■ e. わからない (Q8-4-19)

■ f. 未回答・無効 (Q8-4-19)

⑳ 住宅施策の推進

移住施策と連動した空き家対策により、安らぎを感じ生活することができる

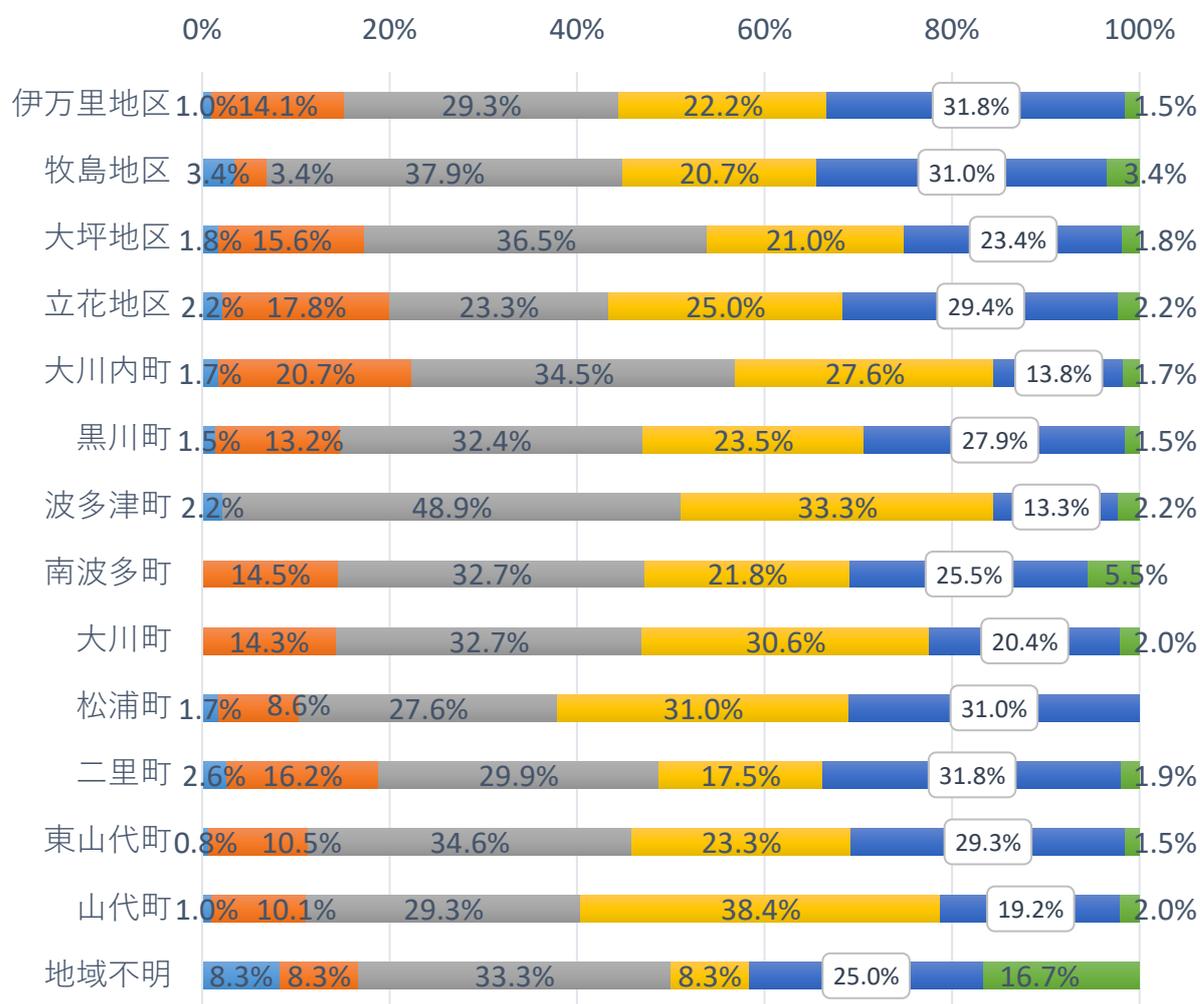


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して5.7%減少している。

「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して18.0%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より11.6%減少している。

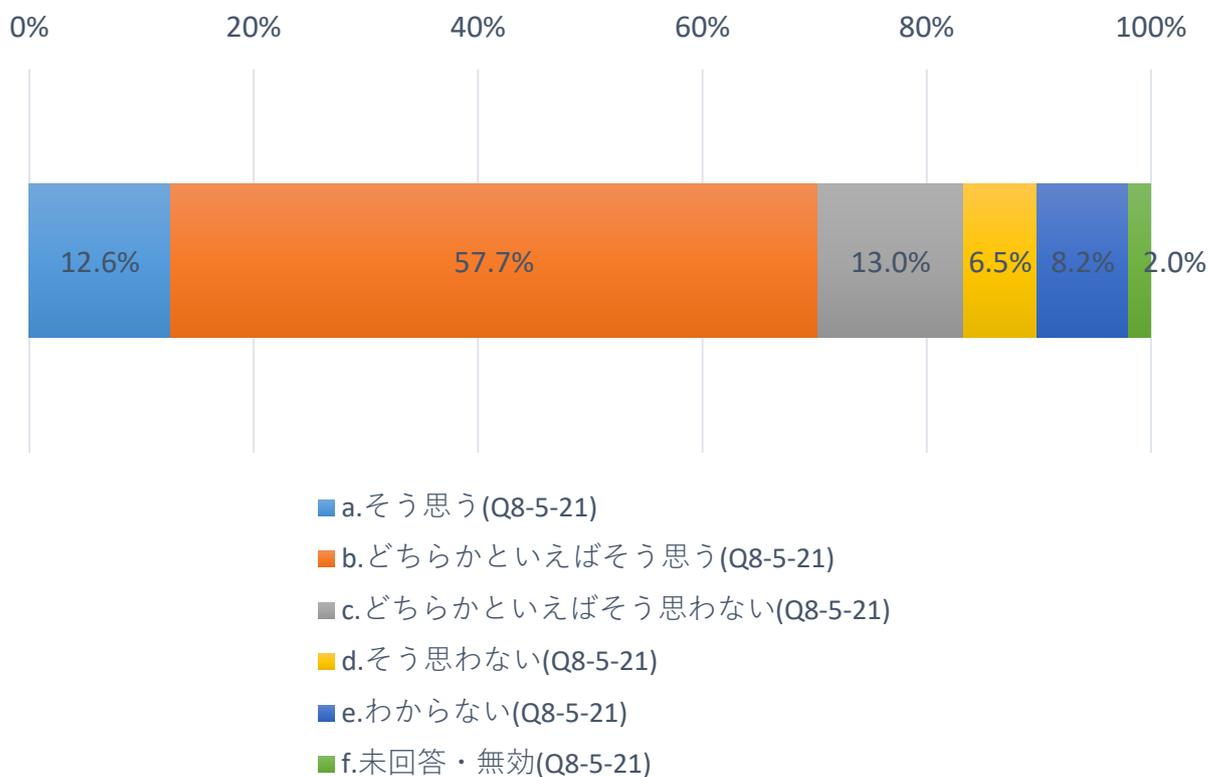
【地区ごと】



- a. 思う (Q8-4-20)
- b. どちらかといえば思う (Q8-4-20)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-4-20)
- d. そう思わない (Q8-4-20)
- e. わからない (Q8-4-20)
- f. 未回答・無効 (Q8-4-20)

② 生活環境の保全

ゴミの減量化や適正な分別など、暮らしやすい生活環境が確保できている

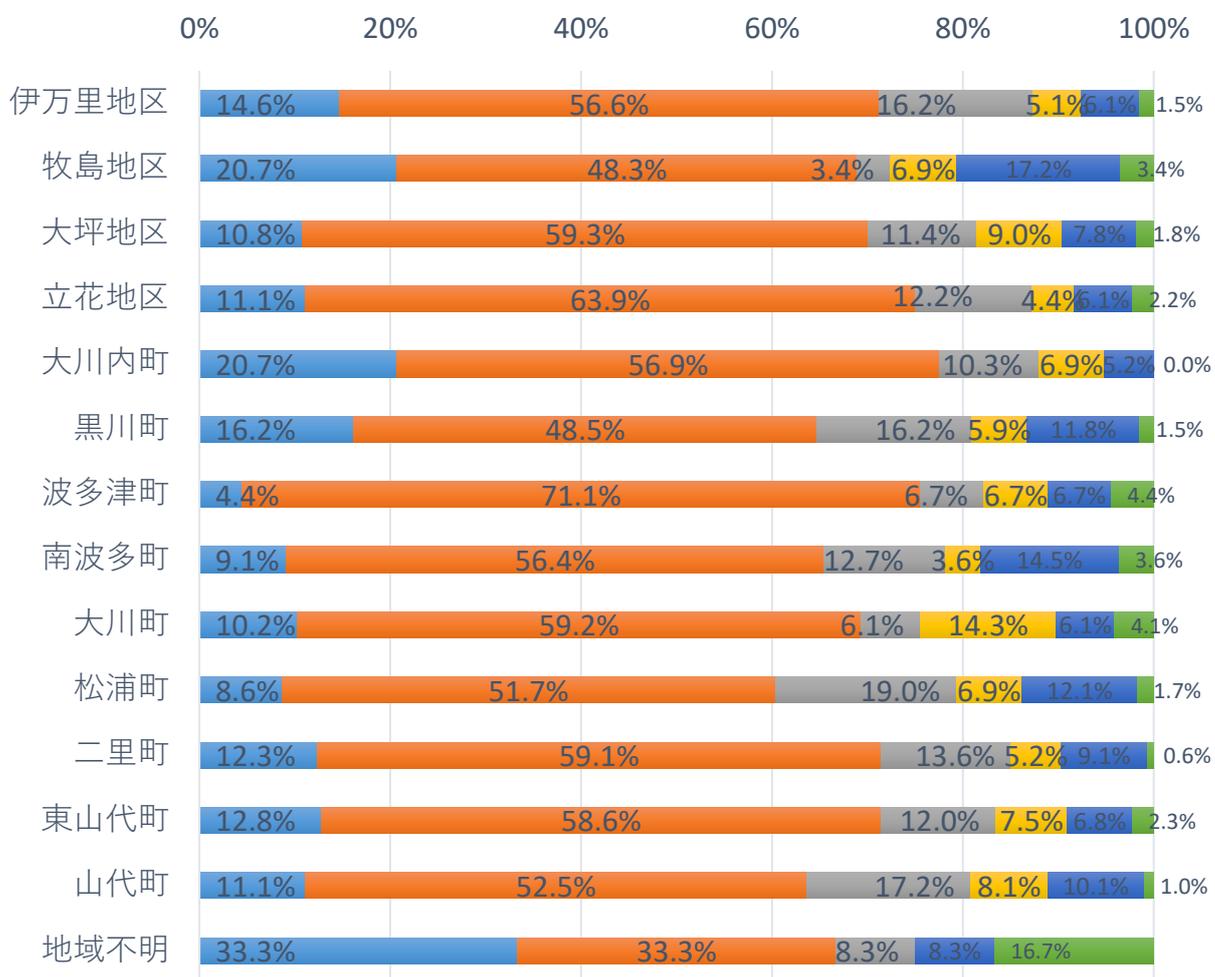


●「**そう思う**」と「**どちらかといえばそう思う**」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して7.3%増加している。

「**どちらかといえばそう思わない**」と「**そう思わない**」を合わせた割合は低くなっているものの、前回調査と比較して1.1%増加している。

「**わからない**」の割合は前回調査より8.1%減少している。

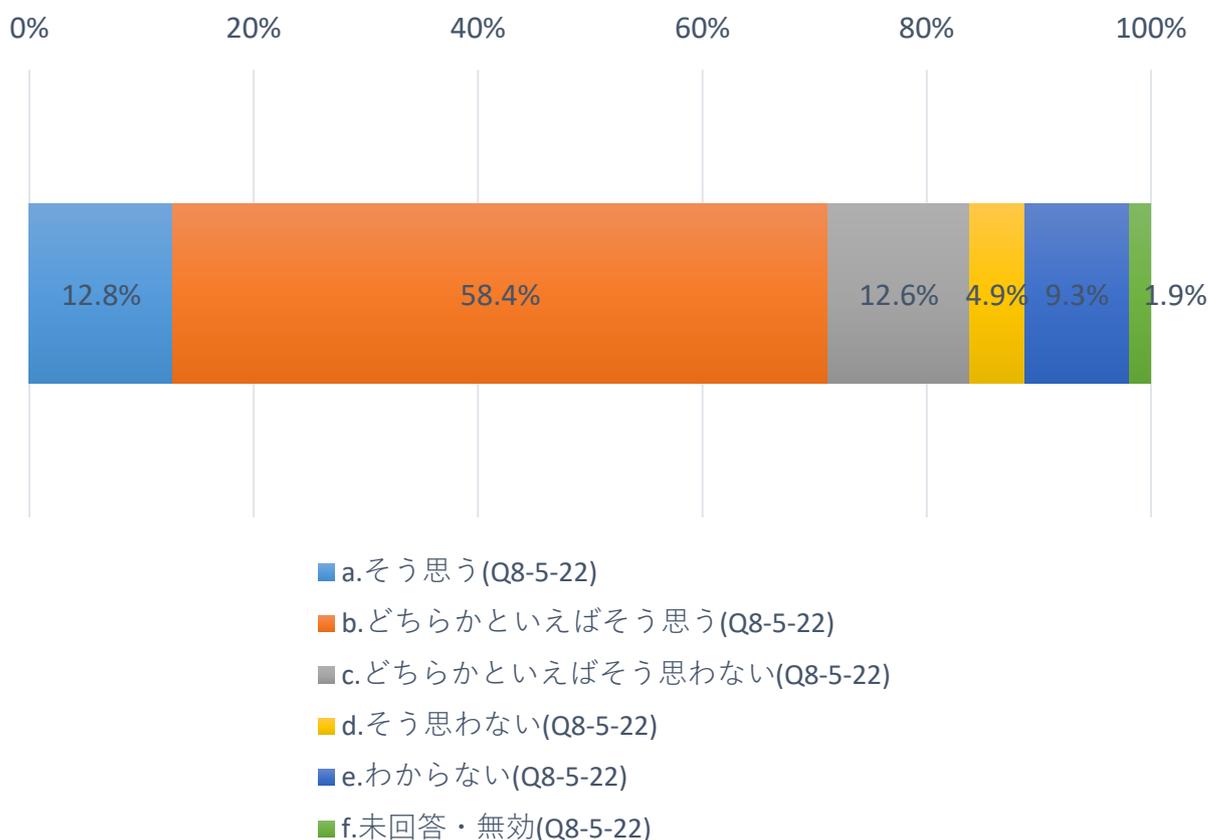
【地区ごと】



- a. 思う (Q8-5-21)
- b. どちらかといえば思う (Q8-5-21)
- c. どちらかといえば思わない (Q8-5-21)
- d. 思わない (Q8-5-21)
- e. わからない (Q8-5-21)
- f. 未回答・無効 (Q8-5-21)

② 防災体制の整備

災害危険個所や避難場所の周知の徹底や活発な地域消防団活動などにより、安心して暮らすことができる

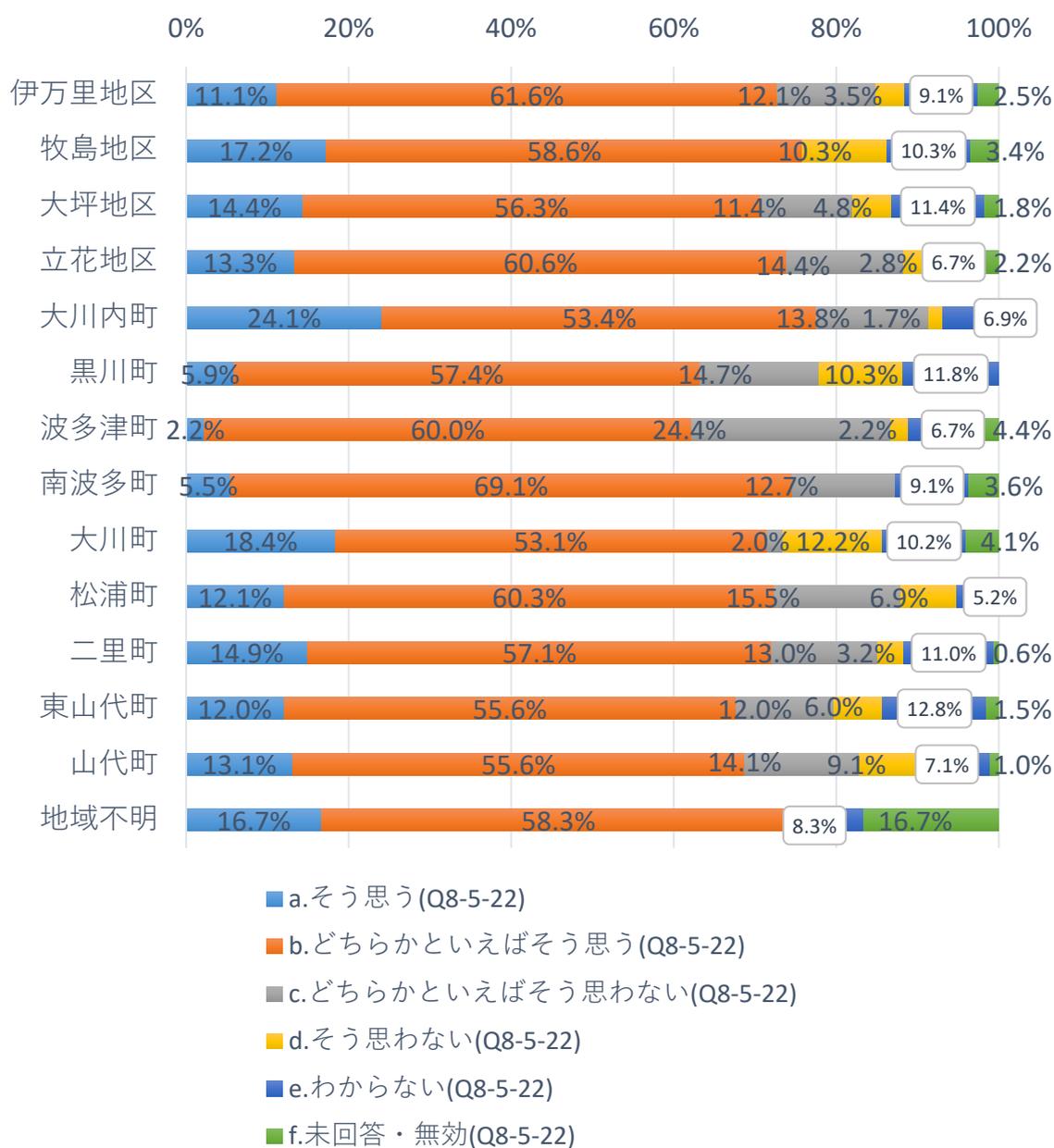


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して15.0%増加している。

「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して2.5%減少している。

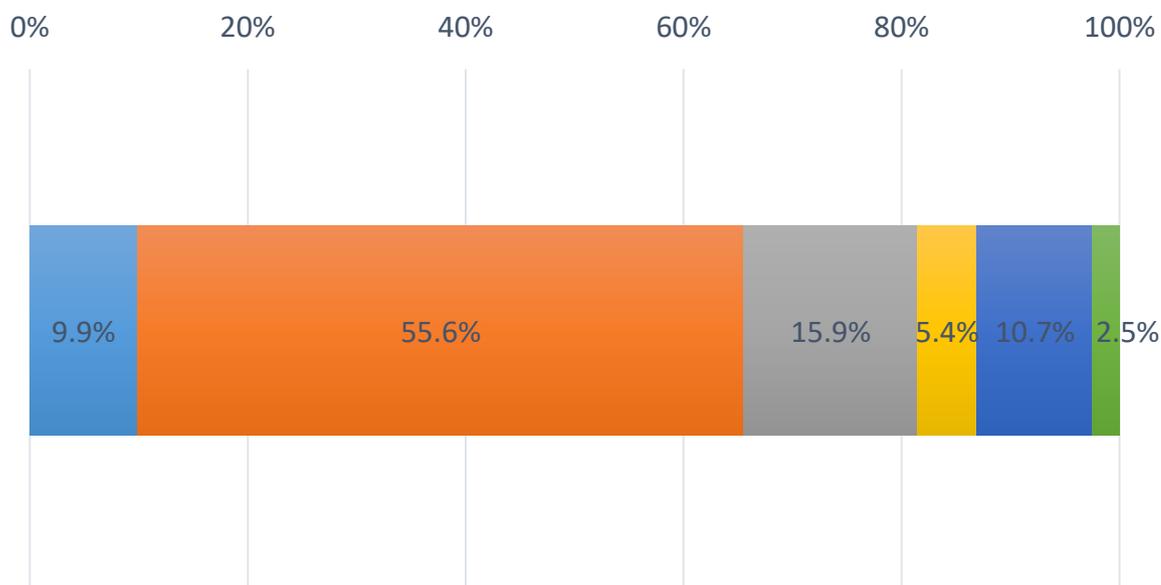
「わからない」の割合は前回調査より12.0%減少している。

【地区ごと】



② 暮らしの安全・安心の確立

交通安全意識の高揚や防犯活動の推進により、安全・安心に暮らすことができる



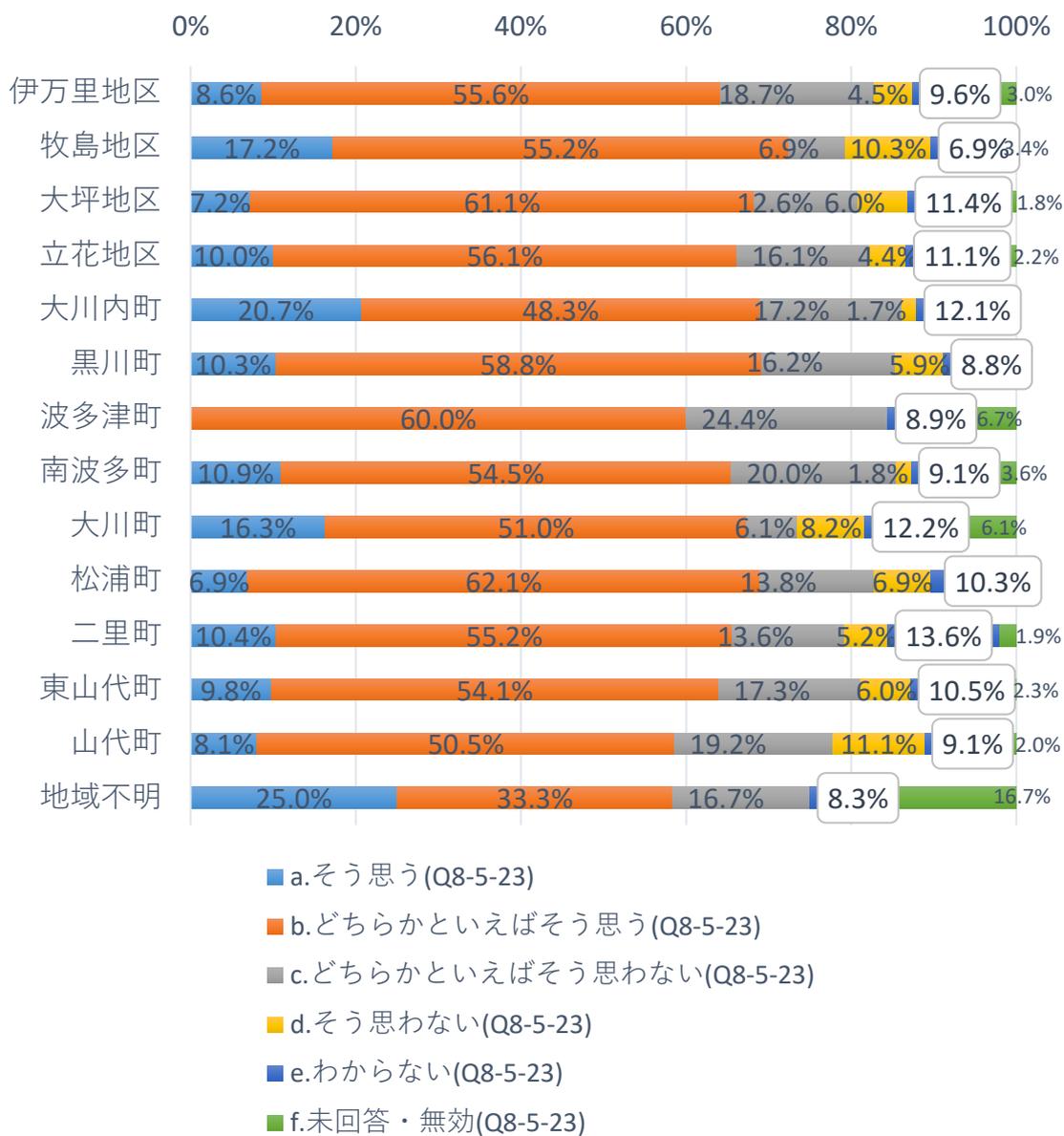
- a. そう思う (Q8-5-23)
- b. どちらかといえばそう思う (Q8-5-23)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-5-23)
- d. そう思わない (Q8-5-23)
- e. わからない (Q8-5-23)
- f. 未回答・無効 (Q8-5-23)

●「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、前回調査 (R3)と比較して 9.9%増加している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して 4.8%減少している。

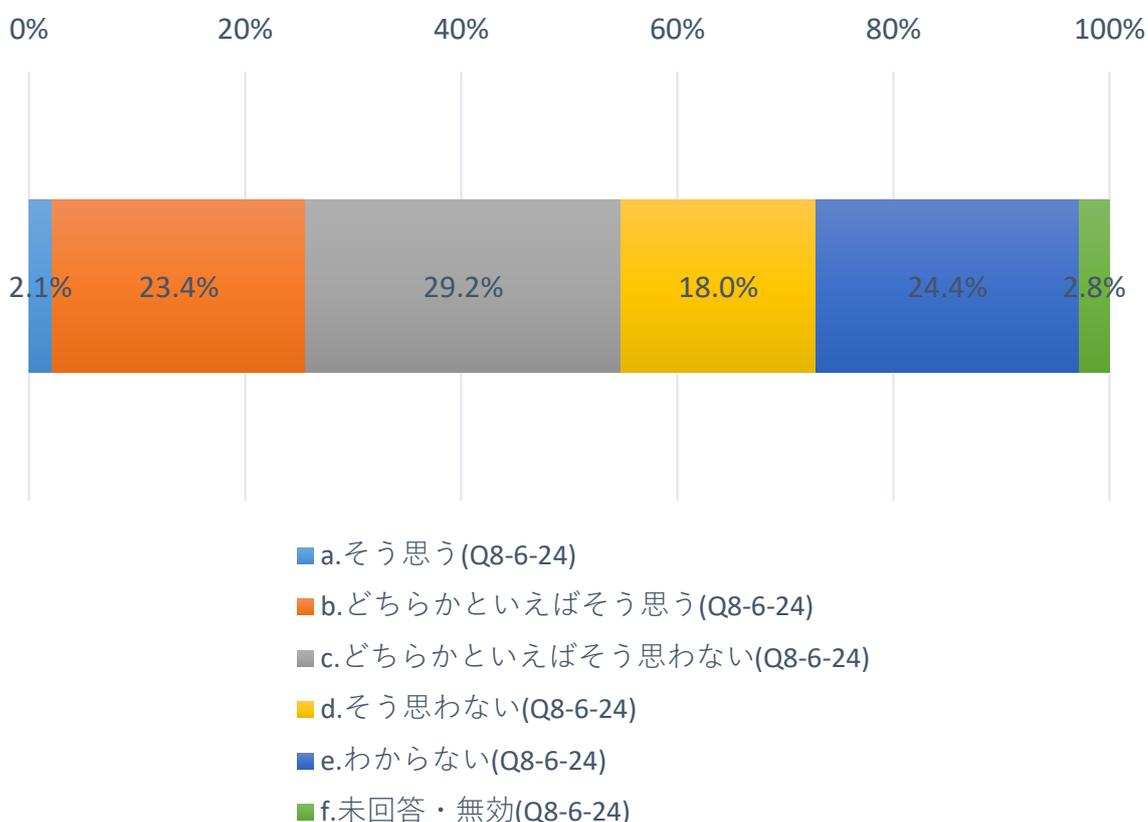
「わからない」の割合は前回調査より 5.1%減少している。

【地区ごと】



⑭ 市政に関する情報共有と市民参画の促進

市政に関する情報が十分に発信されるとともに、市民の声が市政に反映されている

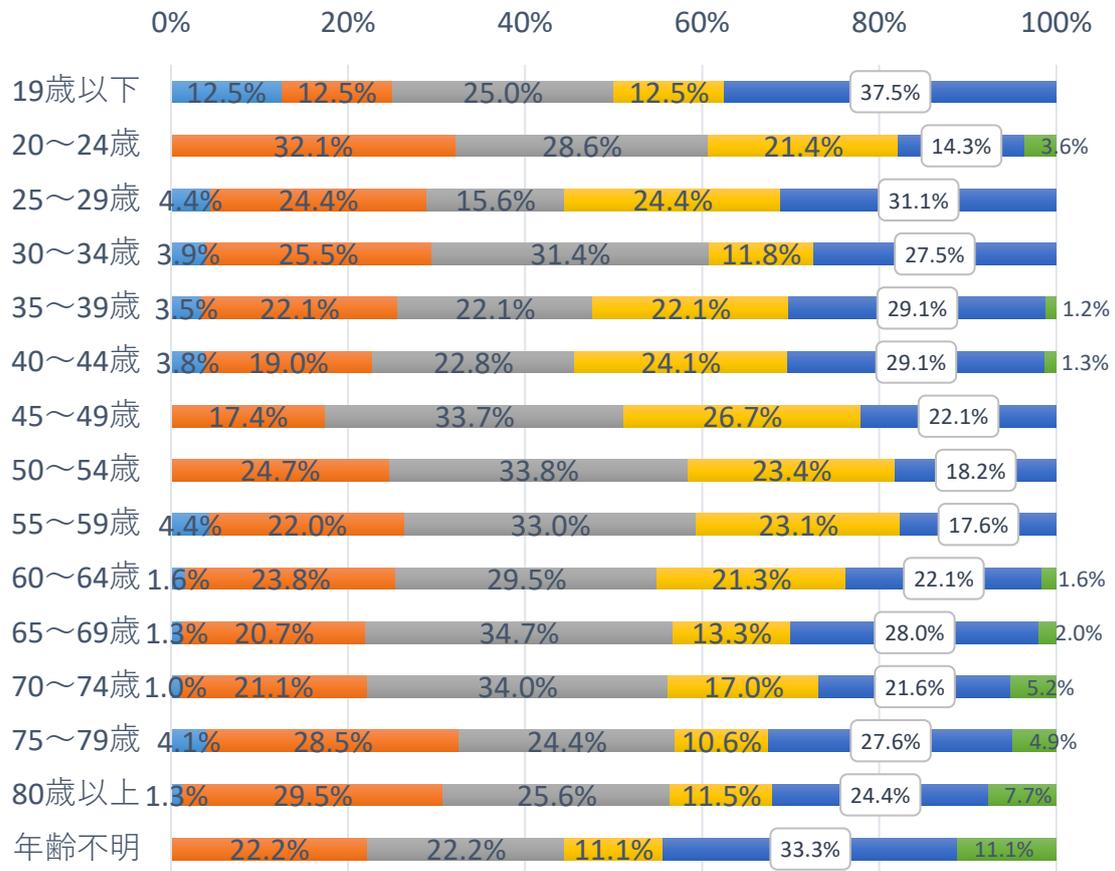


●「**そう思う**」と「**どちらかといえばそう思う**」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して1.2%減少している。

「**どちらかといえばそう思わない**」と「**そう思わない**」を合わせた割合は、前回調査と比較して24.1%増加している。

「**わからない**」の割合は前回調査より22.4%減少している。

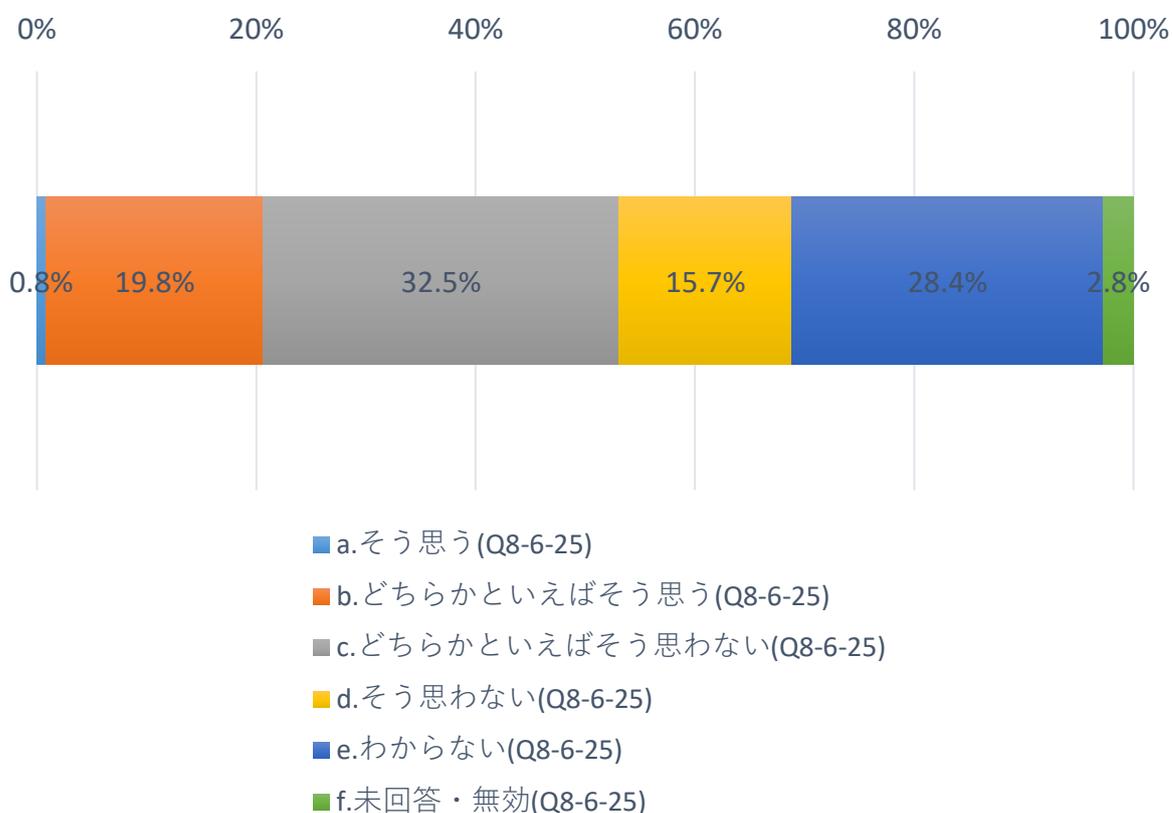
【年齢ごと】



- a. 思う (Q8-6-24)
- b. どちらかといえば思う (Q8-6-24)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-6-24)
- d. そう思わない (Q8-6-24)
- e. わからない (Q8-6-24)
- f. 未回答・無効 (Q8-6-24)

㊦ 市民との協働によるまちづくりの推進

市民が主体的にまちづくり活動へ参加できる機会の創出などにより、市民が自ら考え行動できている

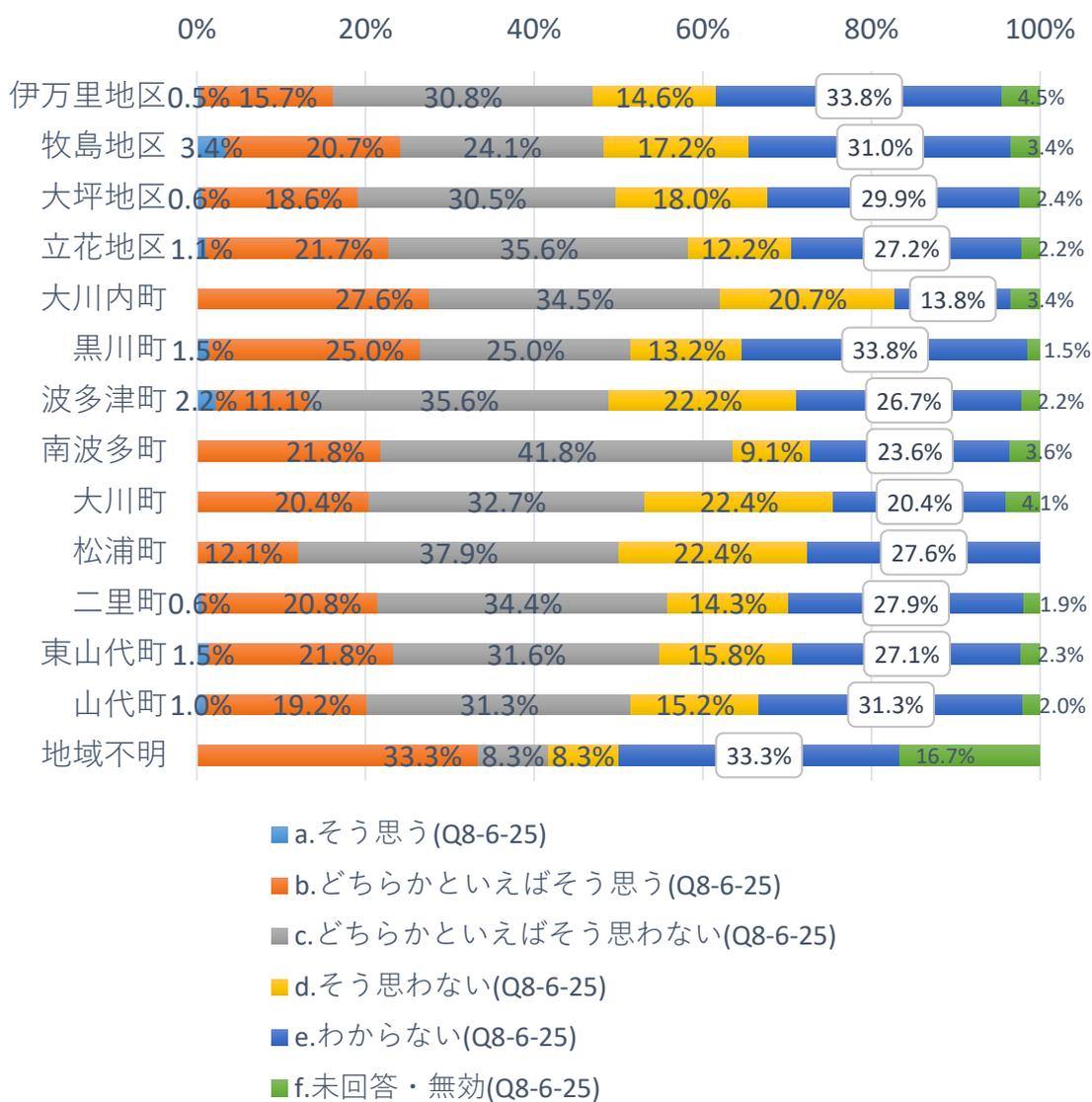


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合が低くなっており、前回調査(R3)と比較して3.0%減少している。

一方「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた割合は高くなっており、前回調査と比較して19.8%増加している。

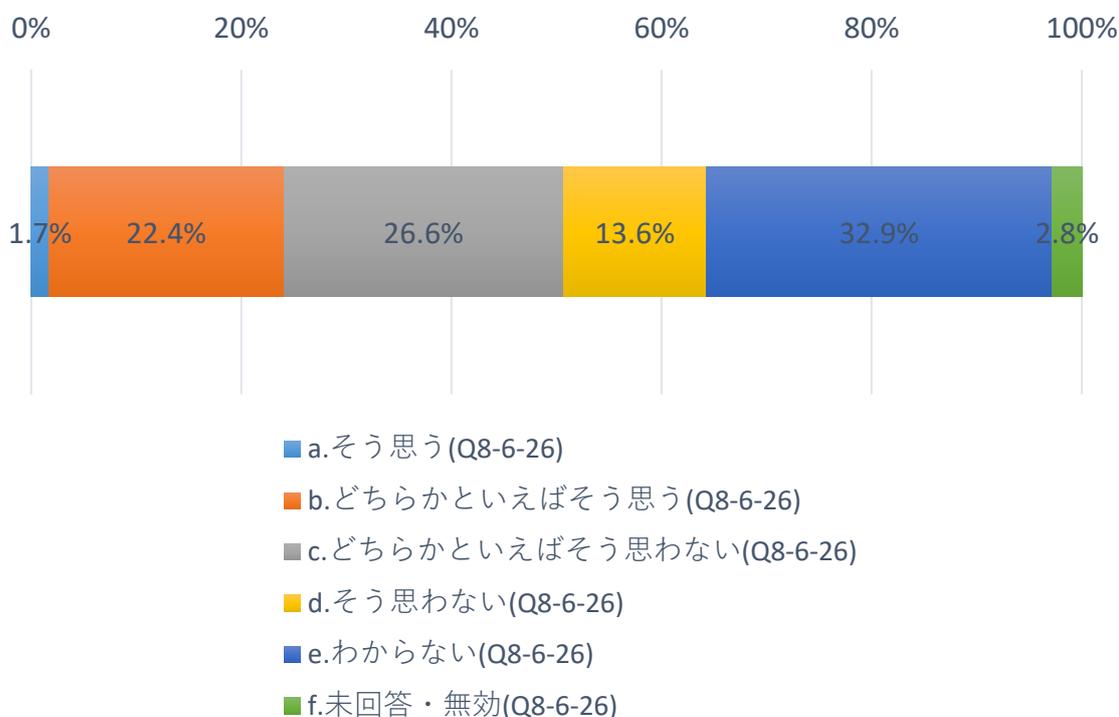
「わからない」の割合は前回調査より16.5%減少している。

【地区ごと】



②⑥ 男女協働参画社会の形成

誰もが互いの違いや多様な生き方を認め合いながら、あらゆる分野に参画し、個性や能力を発揮し活躍できている

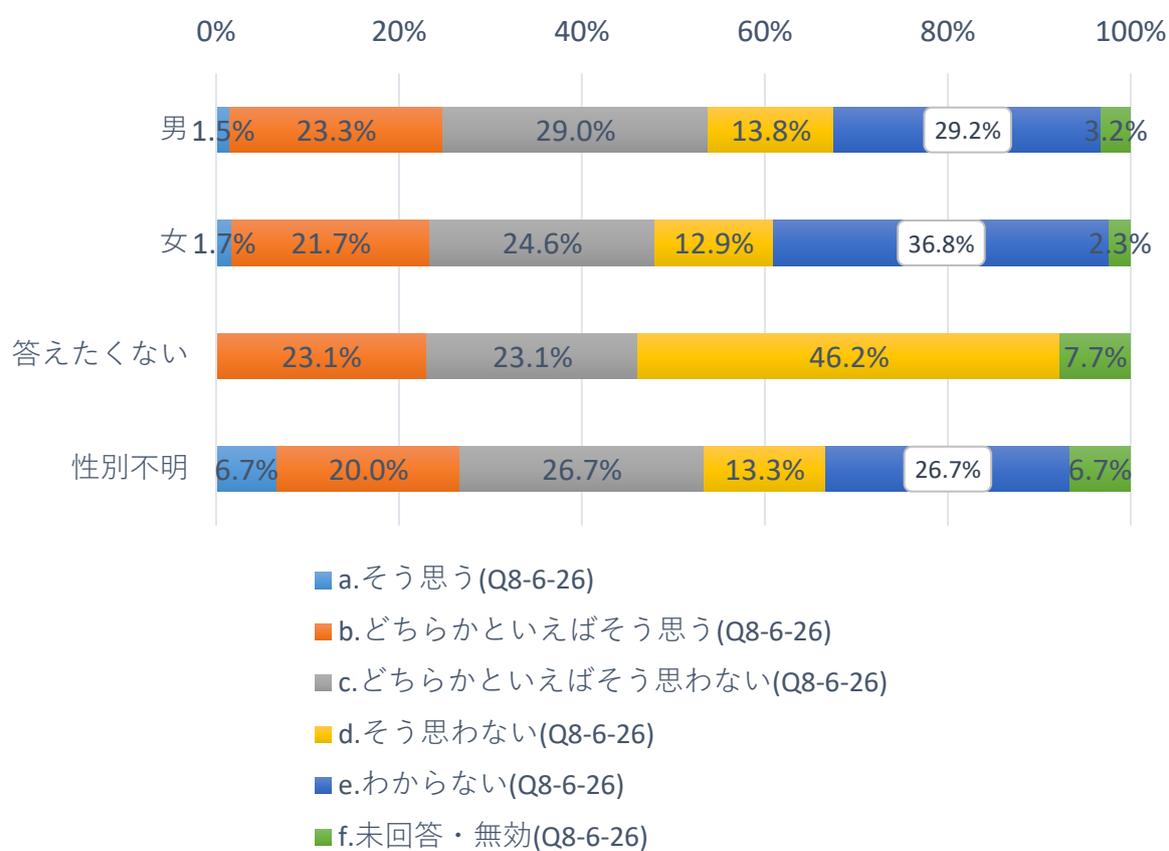


●「と思う」と「どちらかといえばと思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して4.9%減少している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して14.7%増加している。

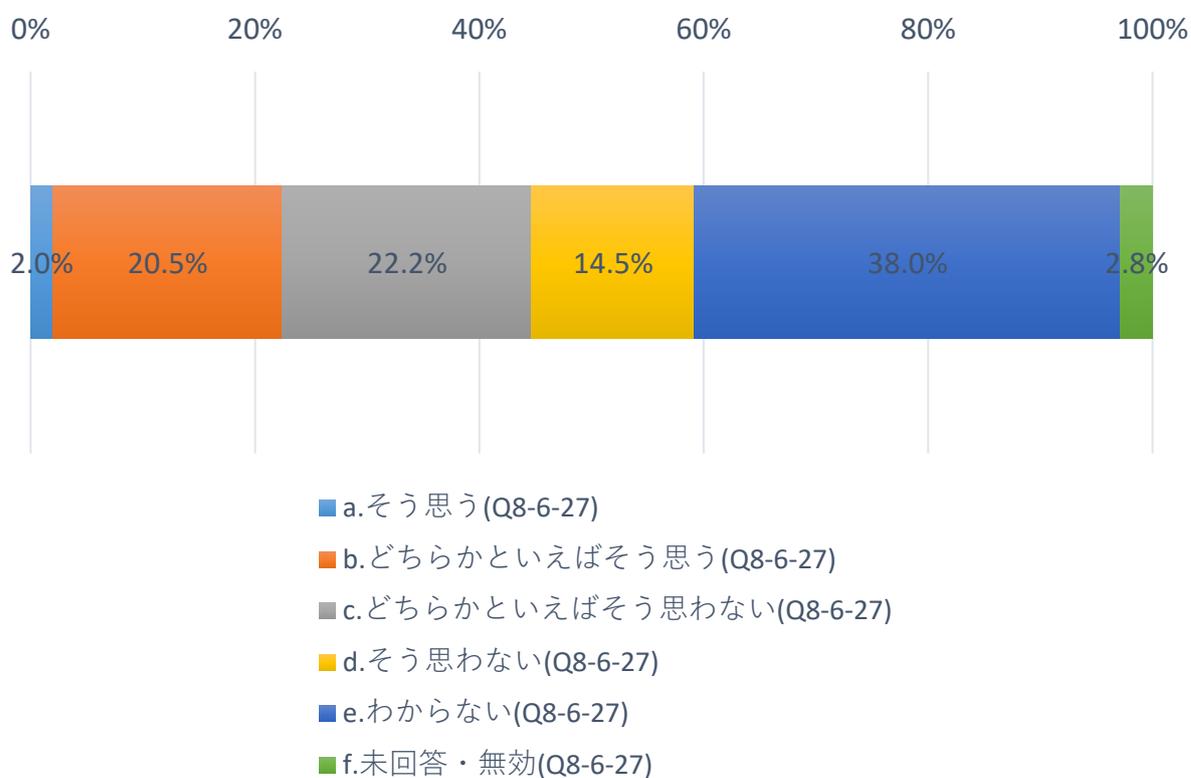
「わからない」の割合は前回調査より9.6%減少している。

【性別ごと】



㊦ 自立した行財政運営の確立

限られた財源を有効に活用し、財政基盤の健全化を図りながら効率的な行財政運営ができている

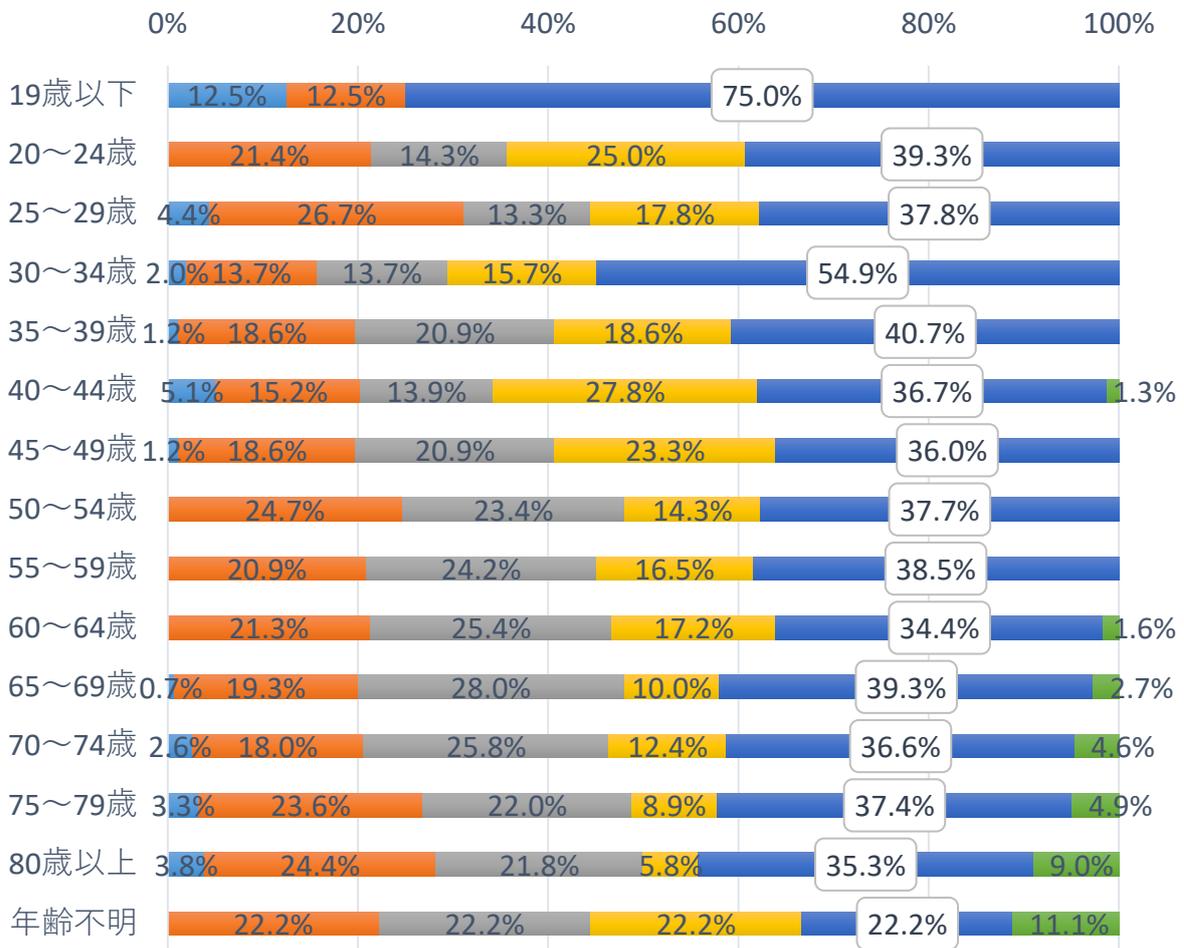


●「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、前回調査 (R3)と比較して1.4%減少している。

一方「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は高くなっており、前回調査と比較して9.7%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より8.0%減少している。

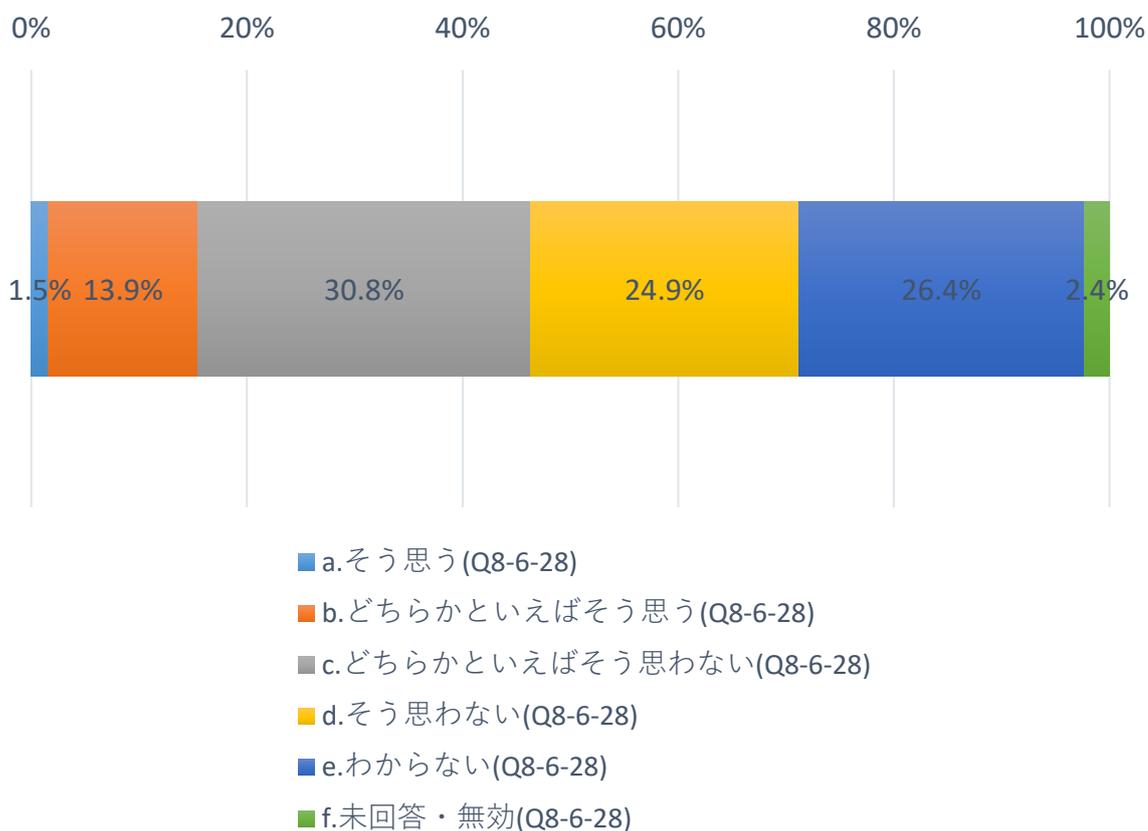
【年齢ごと】



- a. そう思う (Q8-6-27)
- b. どちらかといえばそう思う (Q8-6-27)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-6-27)
- d. そう思わない (Q8-6-27)
- e. わからない (Q8-6-27)
- f. 未回答・無効 (Q8-6-27)

⑳ 移住・定住の促進

伊万里市の魅力を効果的に発信するとともに、若者をはじめとした移住者の住宅確保や就労等の支援により、移住者等に選ばれるまちになっている

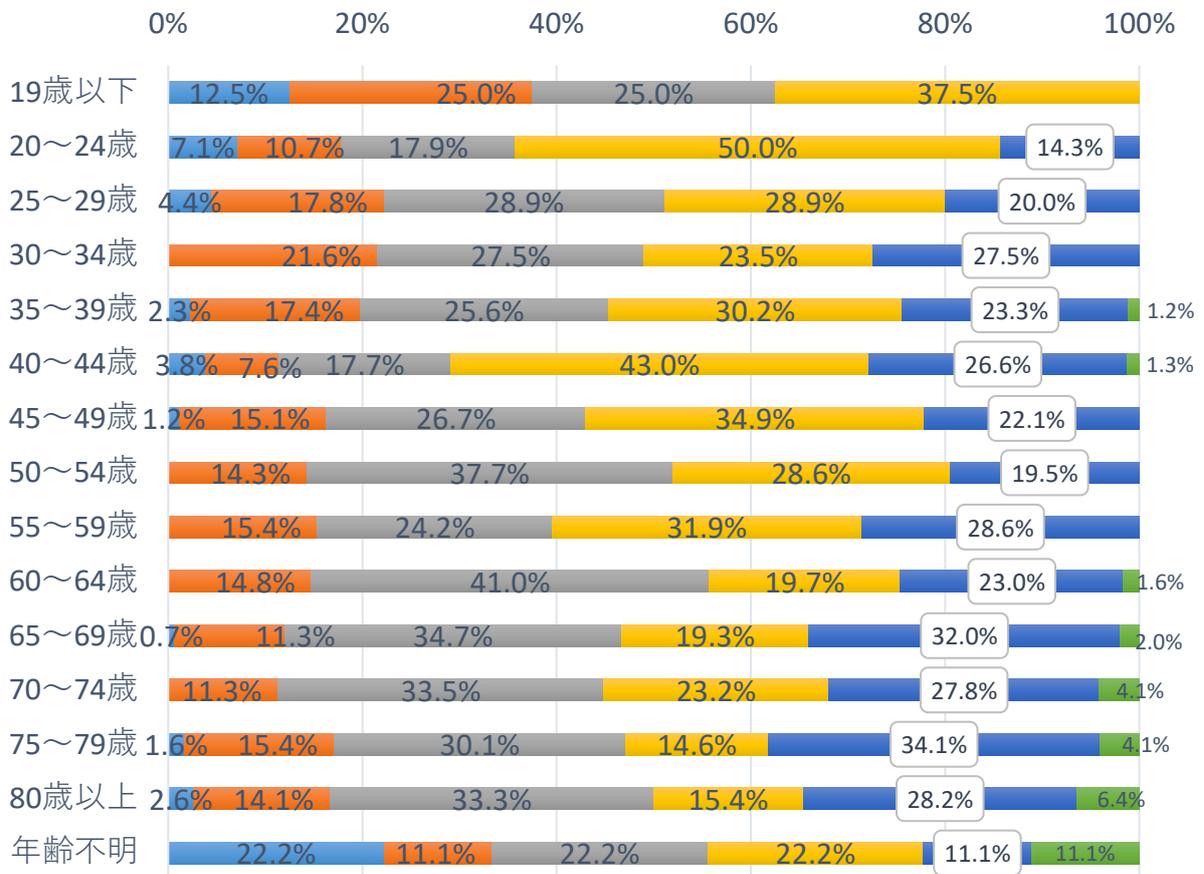


●「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた割合は、前回調査(R3)と比較して2.7%減少している。

「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合は、前回調査と比較して14.1%増加している。

「わからない」の割合は前回調査より11.0%減少している。

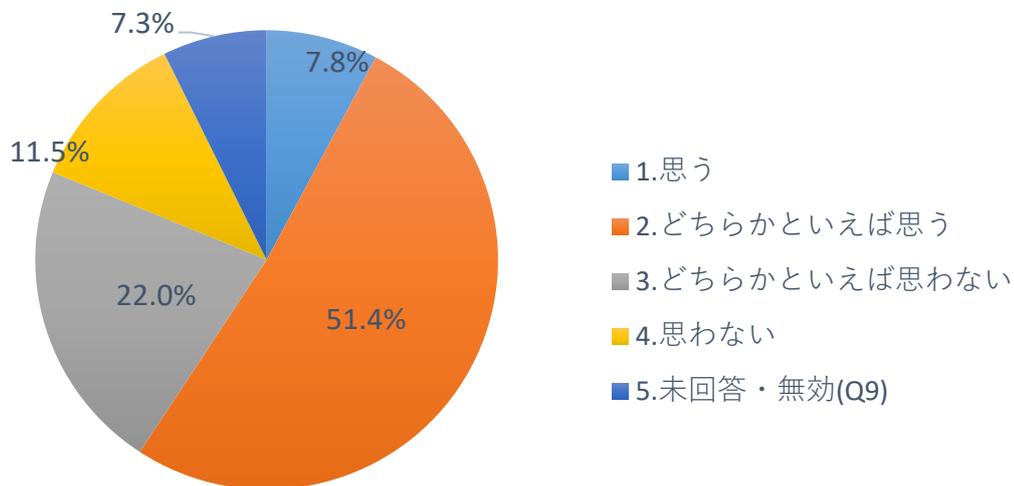
【年齢ごと】



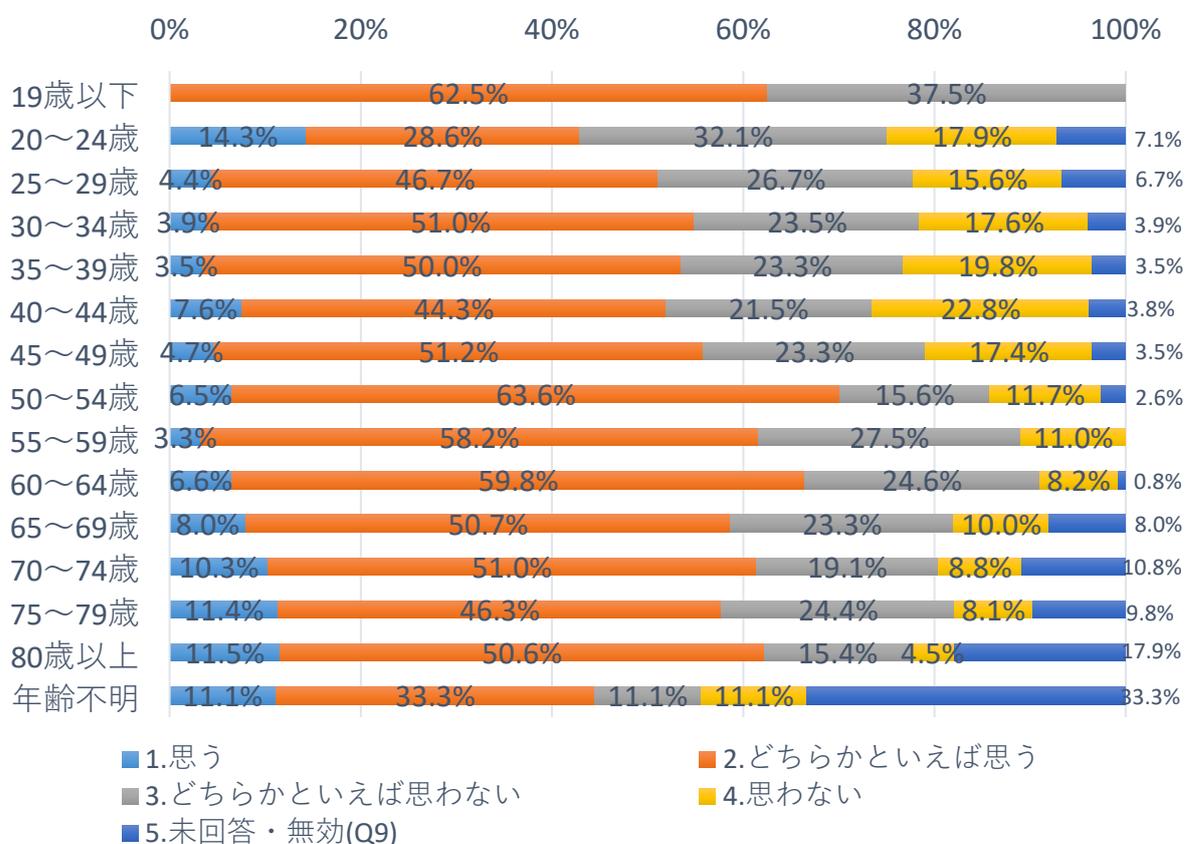
- a. 思う (Q8-6-28)
- b. どちらかといえば思う (Q8-6-28)
- c. どちらかといえばそう思わない (Q8-6-28)
- d. そう思わない (Q8-6-28)
- e. わからない (Q8-6-28)
- f. 未回答・無効 (Q8-6-28)

(3) 子育て・教育について

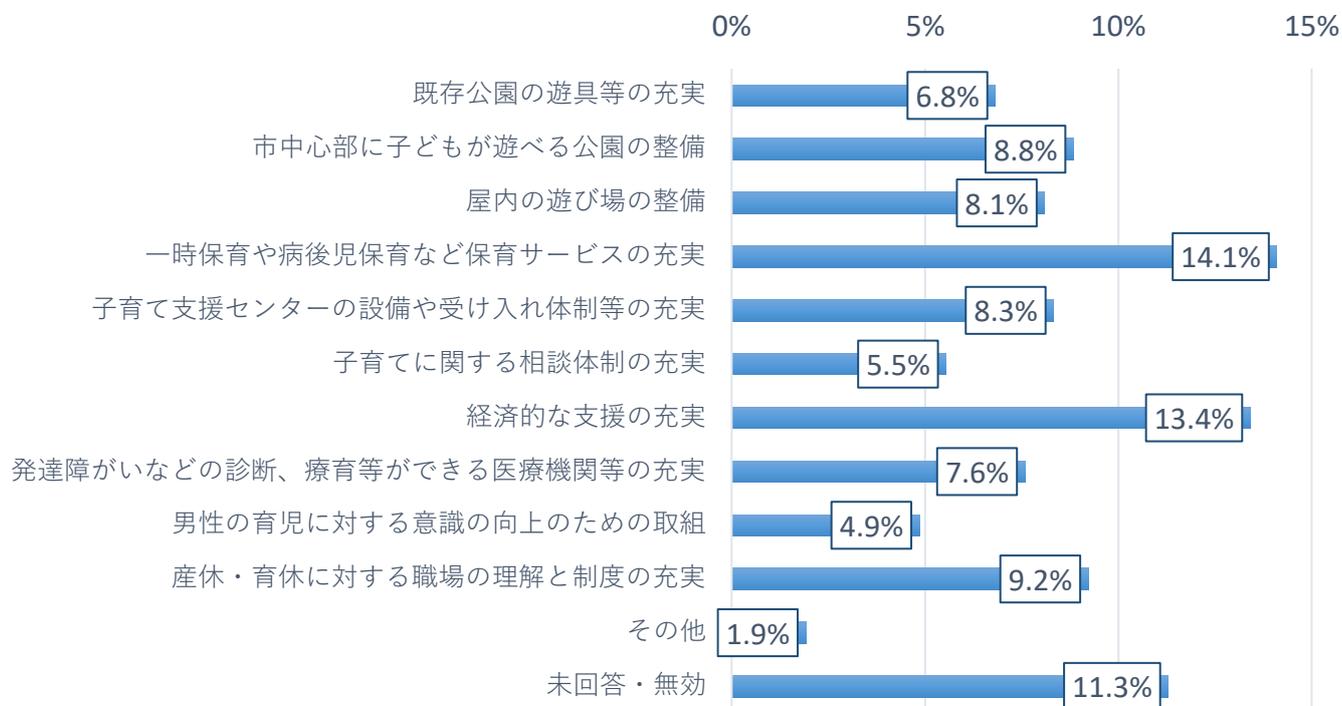
Q9 伊万里市が子育てしやすいまちだと思うか(n=1,305)



【Q9 年齢別回答】

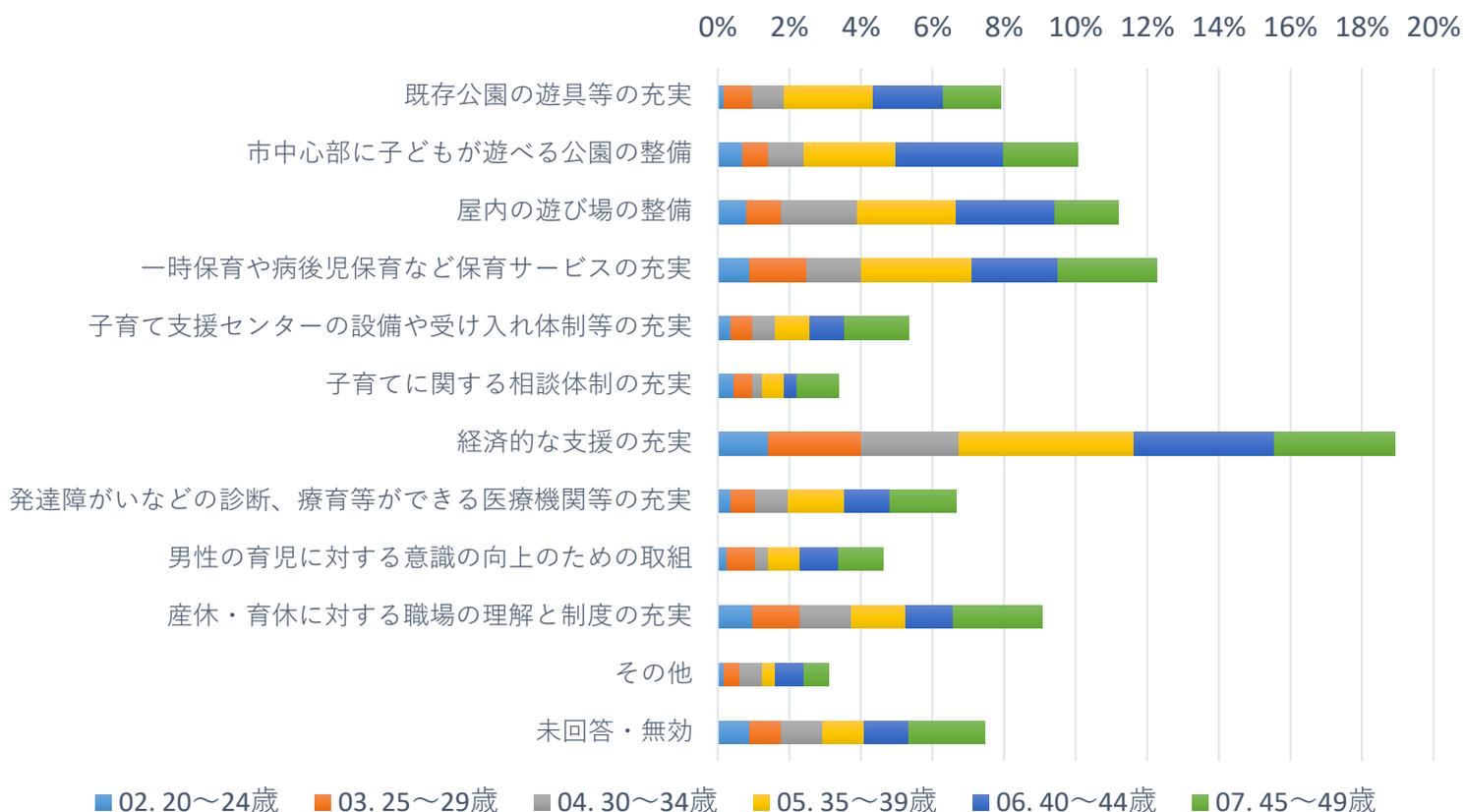


Q10 伊万里市が子育てしやすいまちになるために強化したほうがよいこと(n=1,305) (3つに〇)



●「一時保育や病後児保育など保育サービスの充実」の割合が最も高く、次いで「経済的な支援の充実」の割合が高くなっている。

【Q10 年齢ごと】

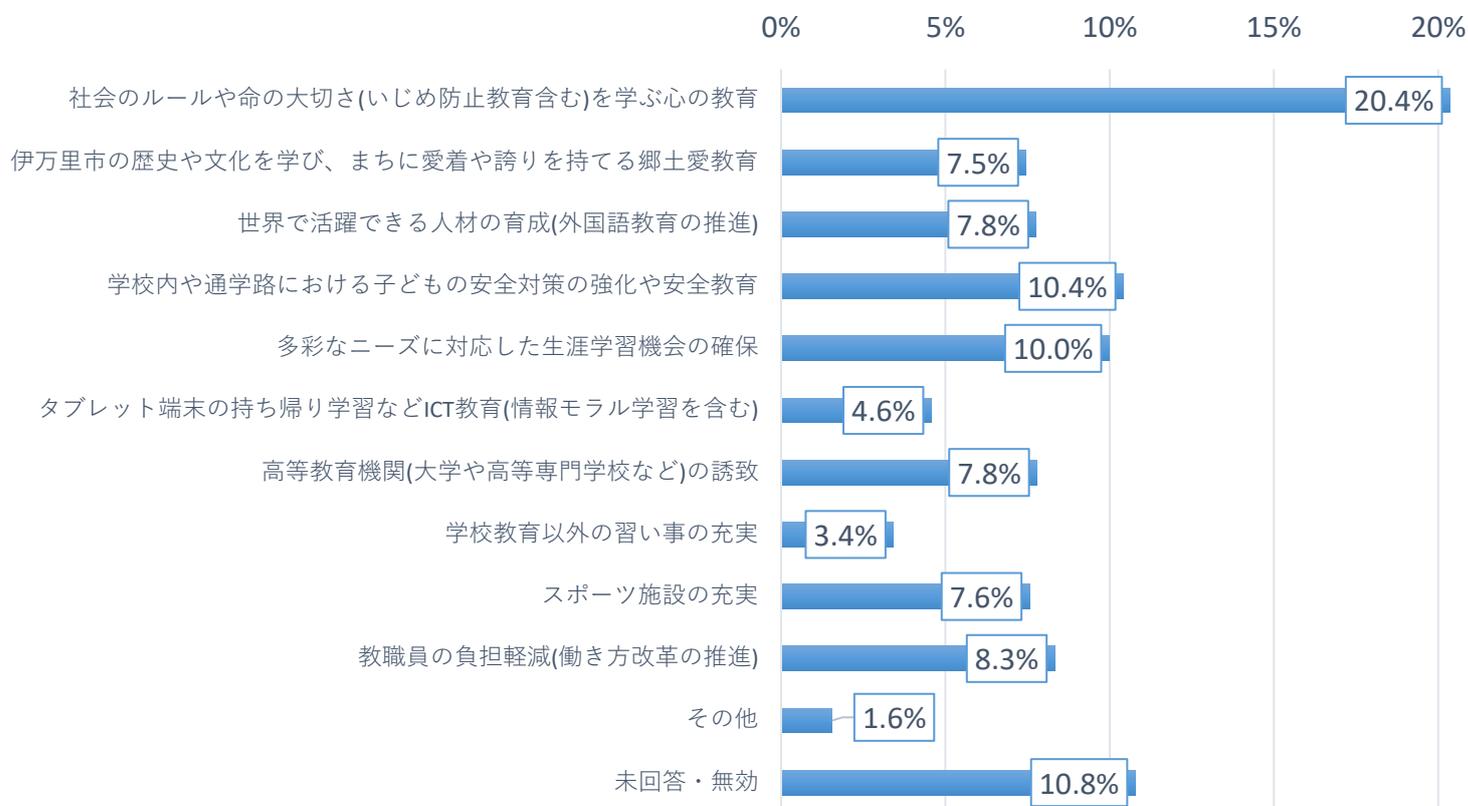


●子育て世代と想定される年代に限定してみると「経済的な支援の充実」の割合が最も高く、次いで「一時保育や病後児保育など保育サービスの充実」の割合が高くなっている。

Q11 伊万里市の教育を充実させるために強化したほうがよい

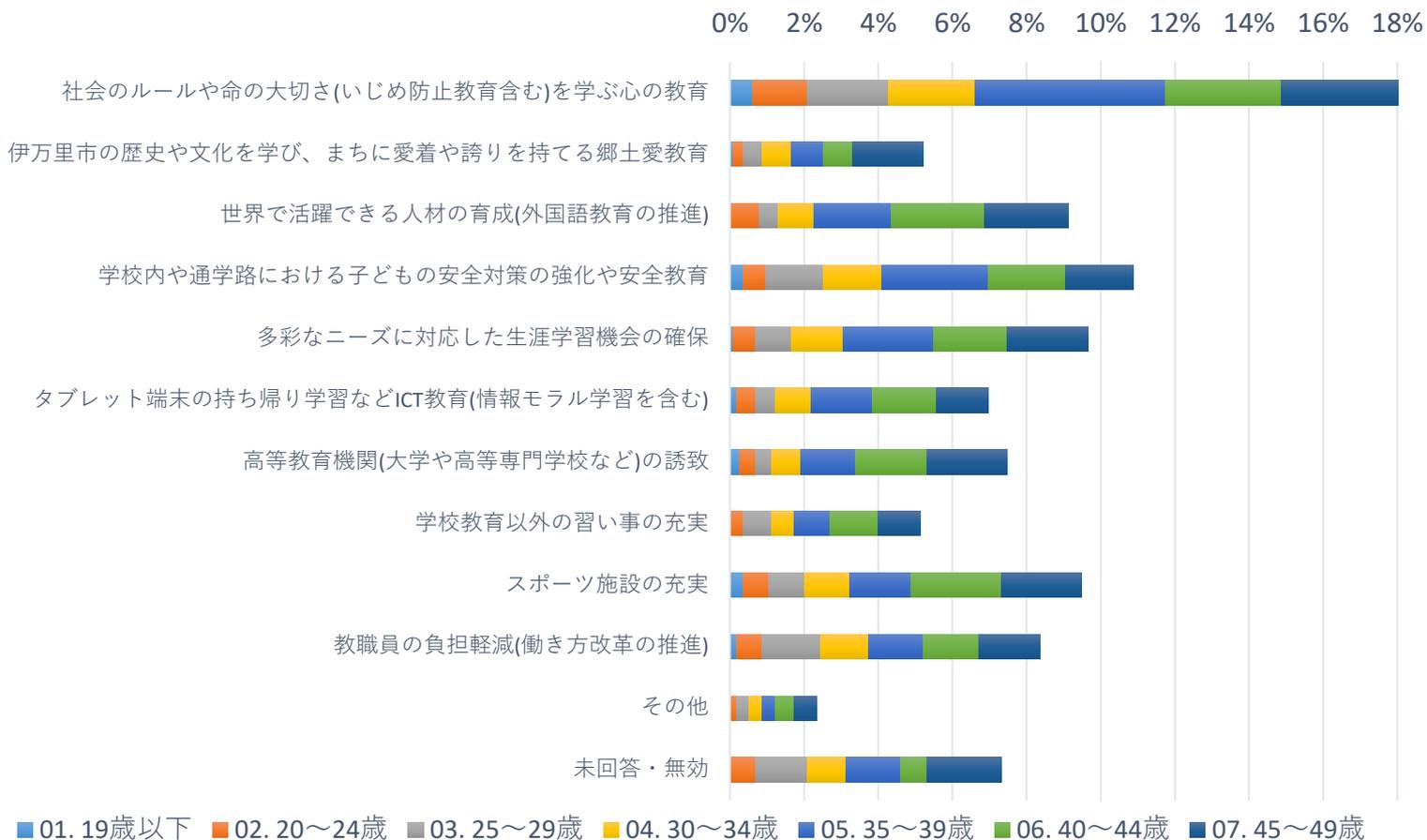
(n=1,305)

(3つに〇)



●「社会のルールや命の大切さ(いじめ防止教育含む)を学ぶ心の教育」の割合が最も高く、次いで「学校内や通学路における子供の安全対策の強化や安全教育」の割合が高くなっている。

【Q11 年齢ごと】



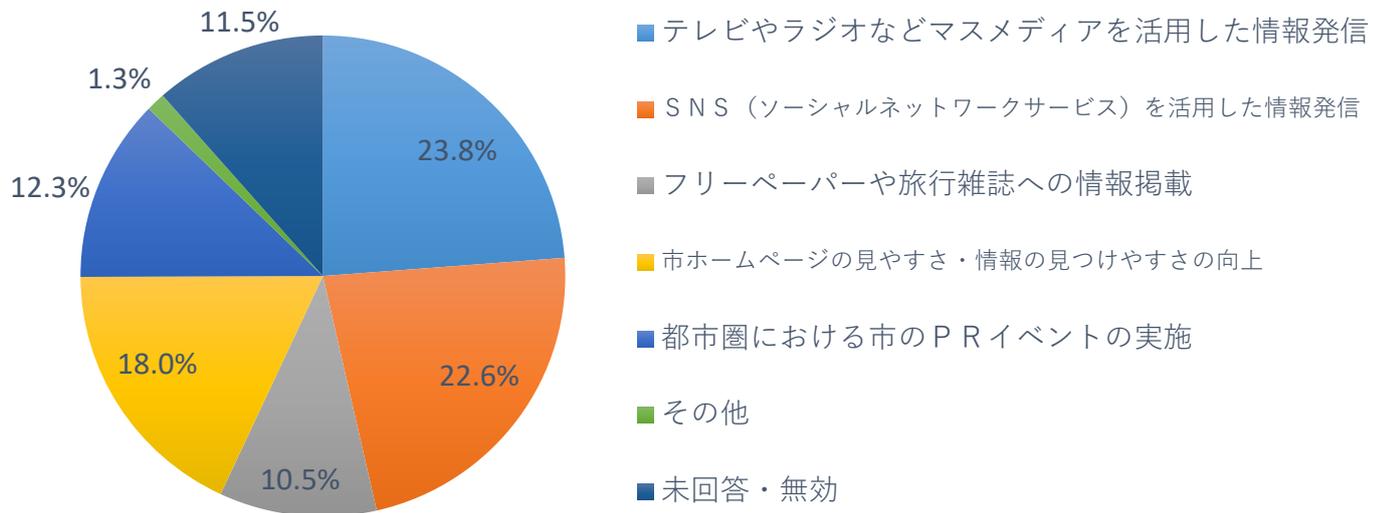
●子育て世代と想定される年代と10代の回答をしてみると、「社会のルールや命の大切さ(いじめ防止教育含む)を学ぶ心の教育」の割合が最も高く、次いで「学校内や通学路における子供の安全対策の強化や安全教育」の割合が高くなっている。

(4)伊万里市の情報発信について

Q12 伊万里市の魅力を広く発信するために強化したほうがよいこと

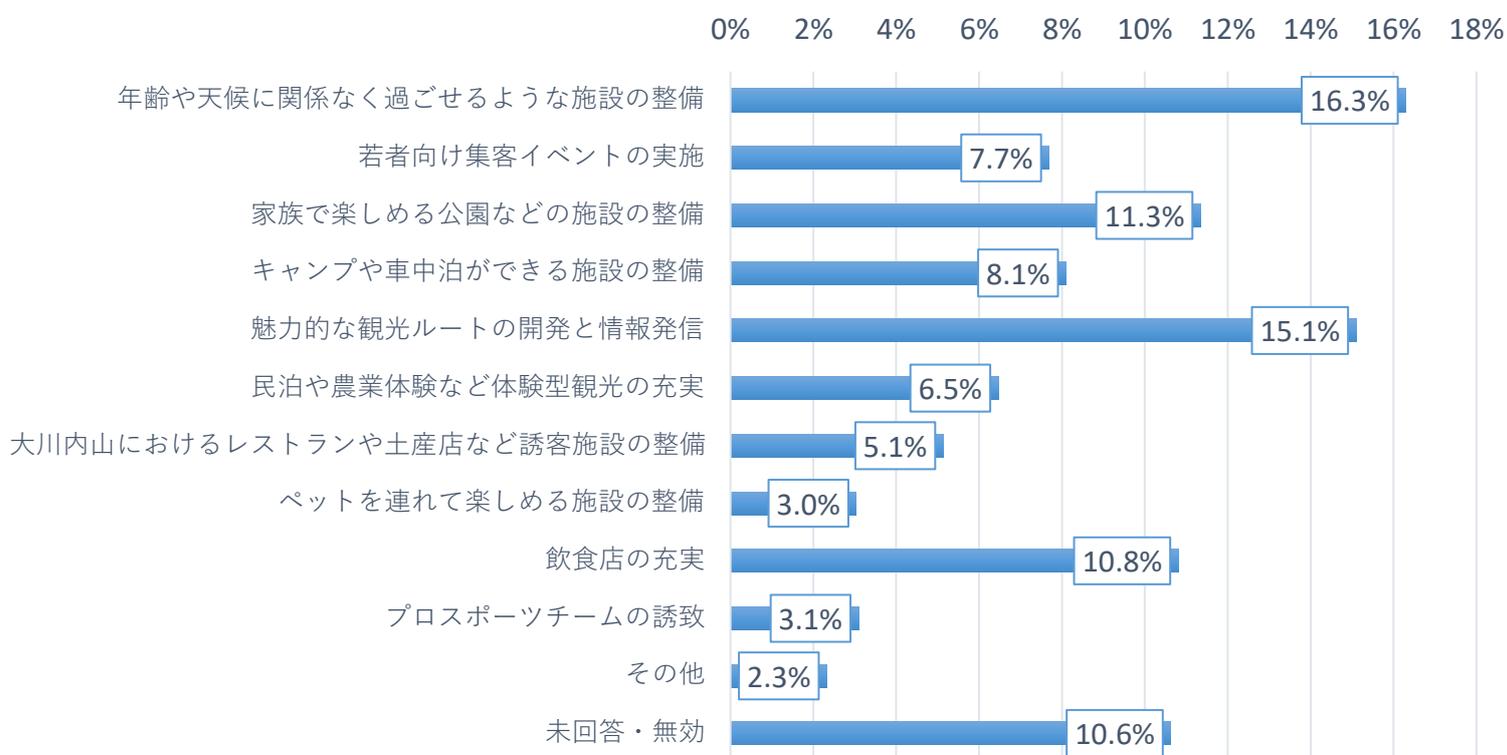
(n=1,305)

(2つに〇)



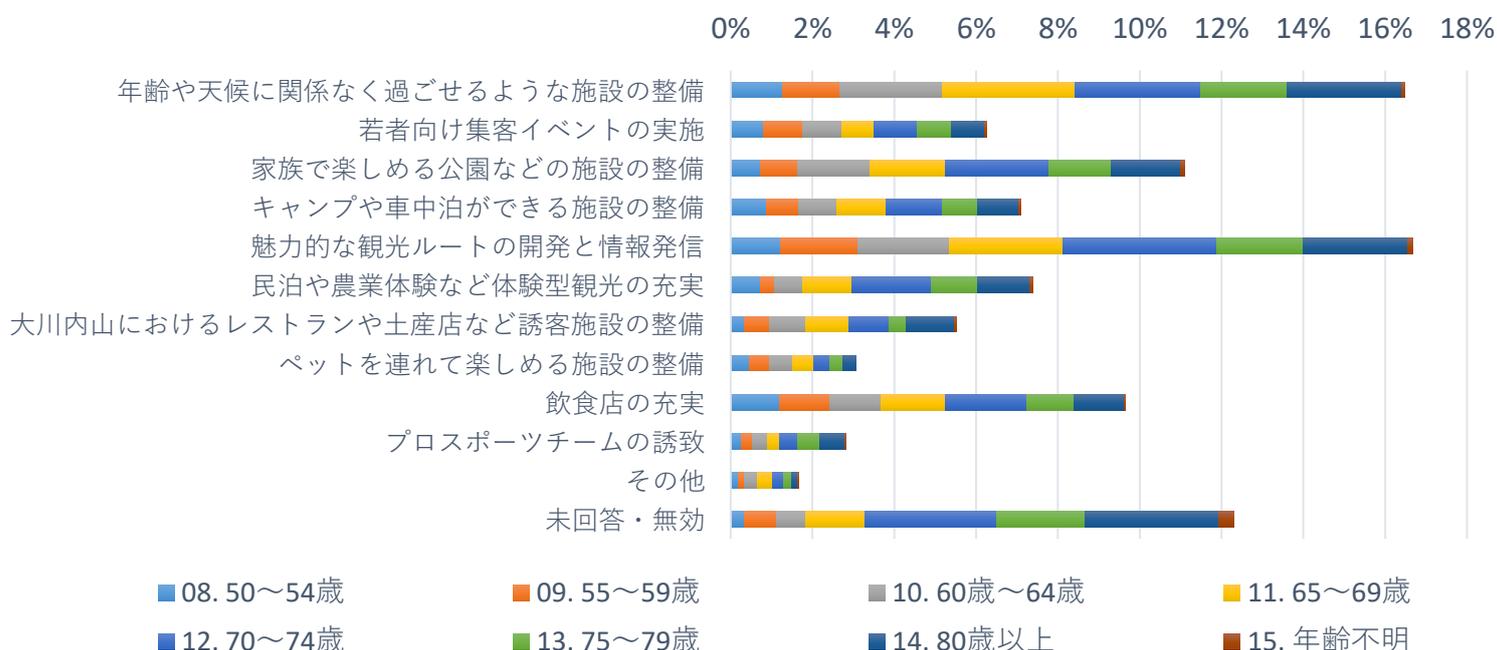
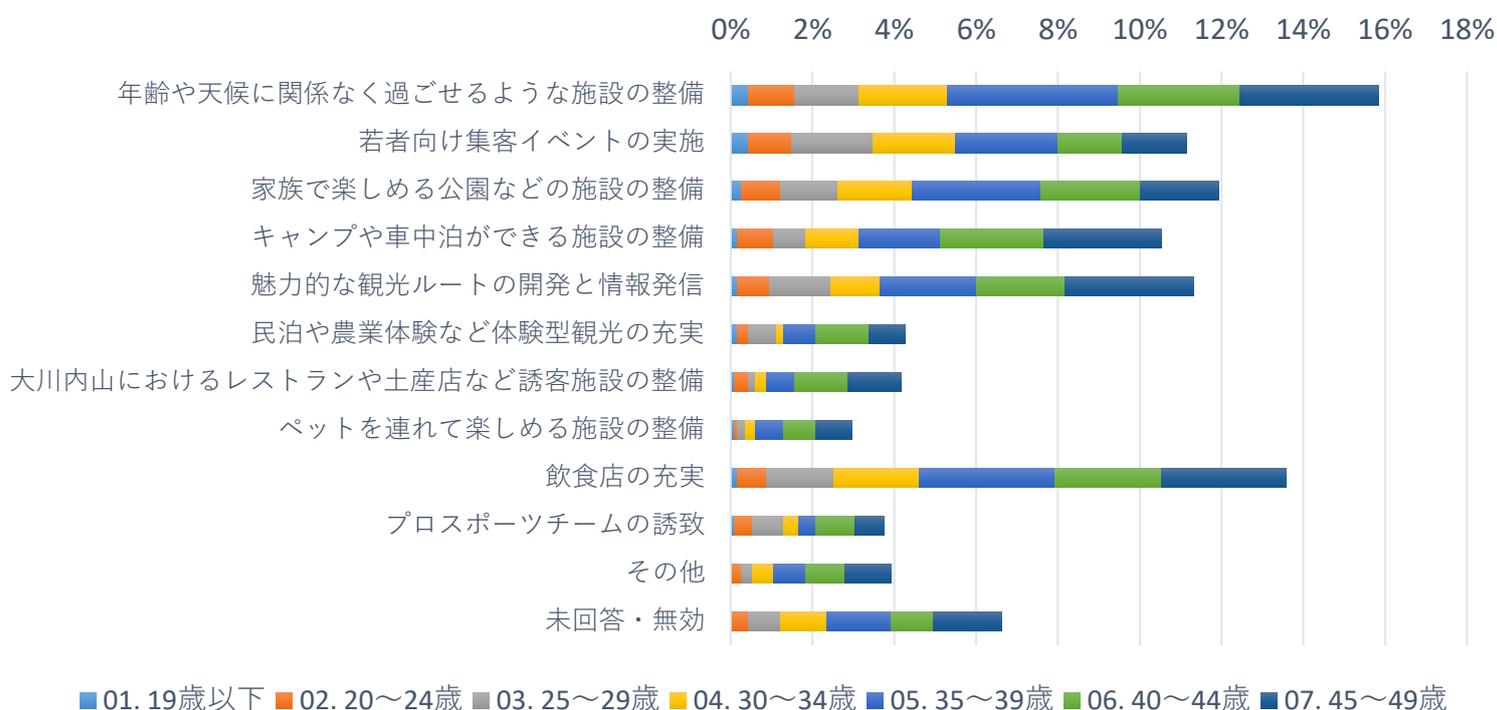
●「テレビやラジオなどマスメディアを活用した情報発信」の割合が最も高く、次いで「SNS を活用した情報発信」の割合が高くなっている。

Q13 伊万里市への観光客を増加させるために強化したほうがよいこと
(n=1,305) (3つに〇)



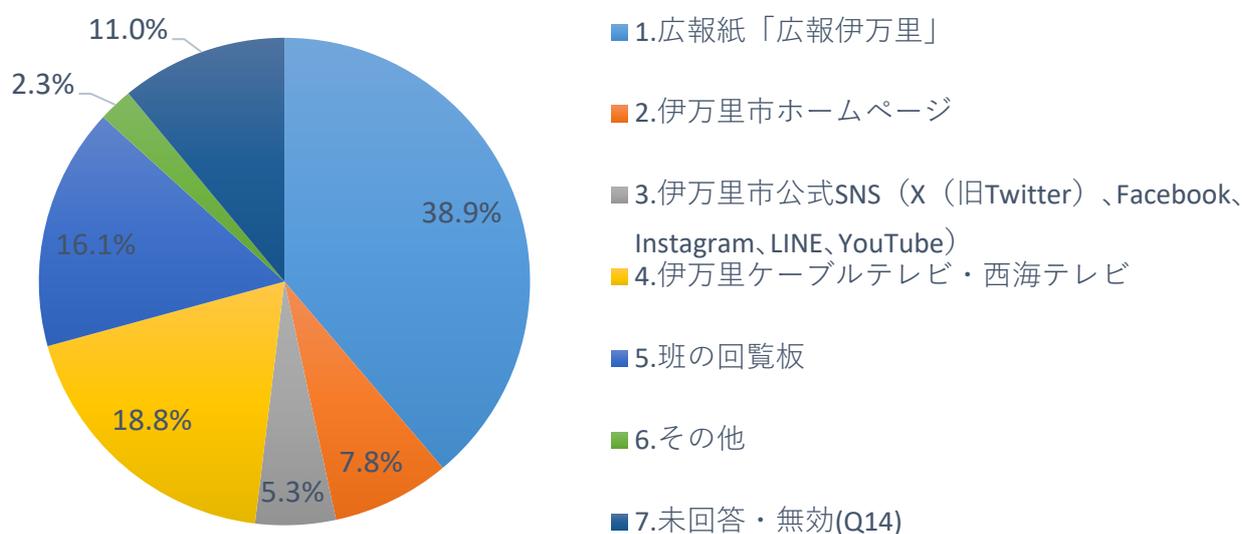
●「年齢や天候に関係なく過ごせるような施設の整備」の割合が最も高く、次いで「魅力的な観光ルートの開発と情報発信」の割合が高くなっている。

【Q13 年齢ごと】



●40代以下では「年齢や天候に関係なく過ごせるような施設の整備」の割合が最も高く、50代以上では「魅力的な観光ルートの開発と情報発信」の割合が最も高くなっている。

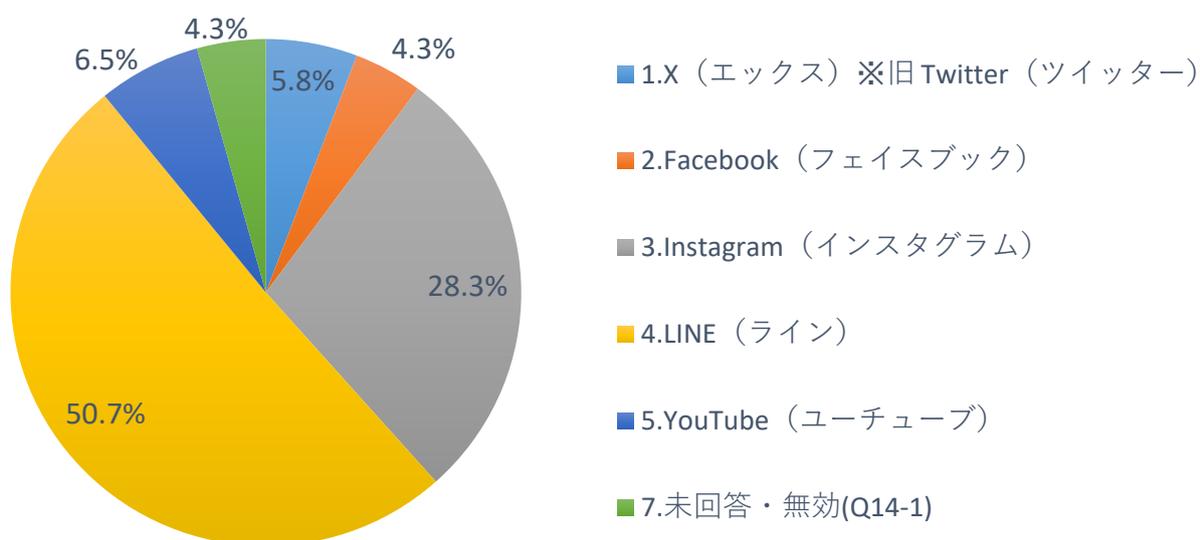
Q14 伊万里市の情報をどこから取得しているか(n=1,305) (2つに○)



●「広報伊万里」の割合が最も高く、次いで「伊万里ケーブルテレビ・西海テレビ」の割合が高くなっている。

Q14-1 伊万里市公式 SNS で最も利用しているもの(n=138)

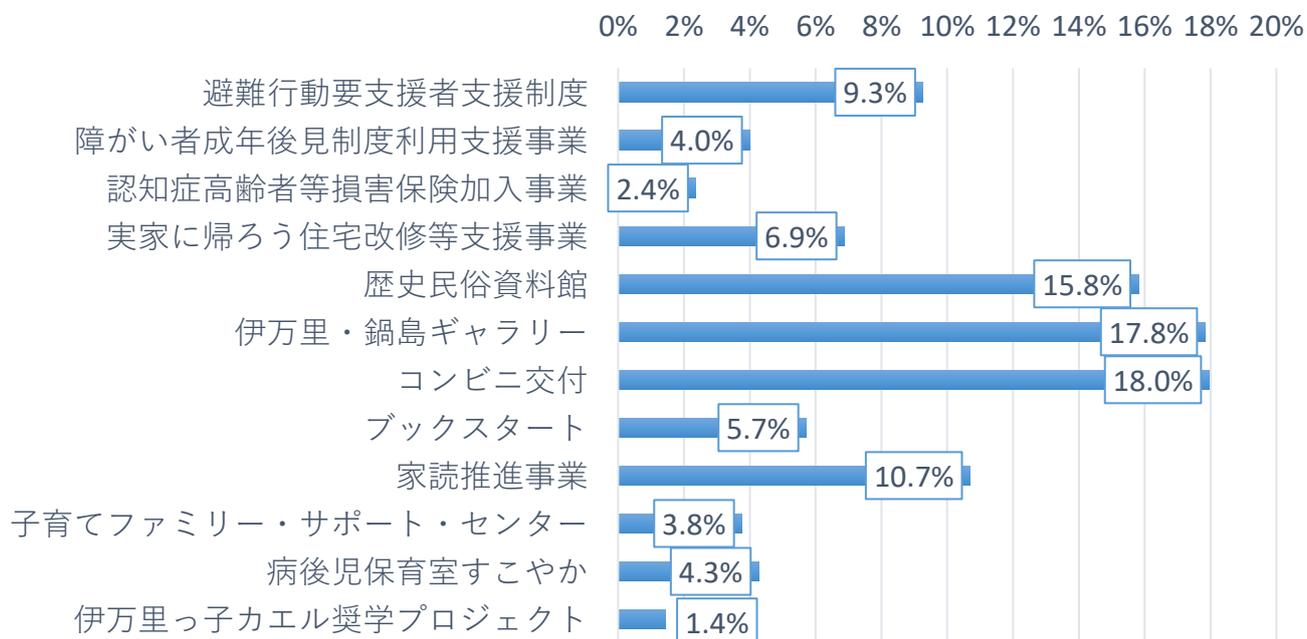
※Q14 で3と回答した方 (主なもの1つに○)



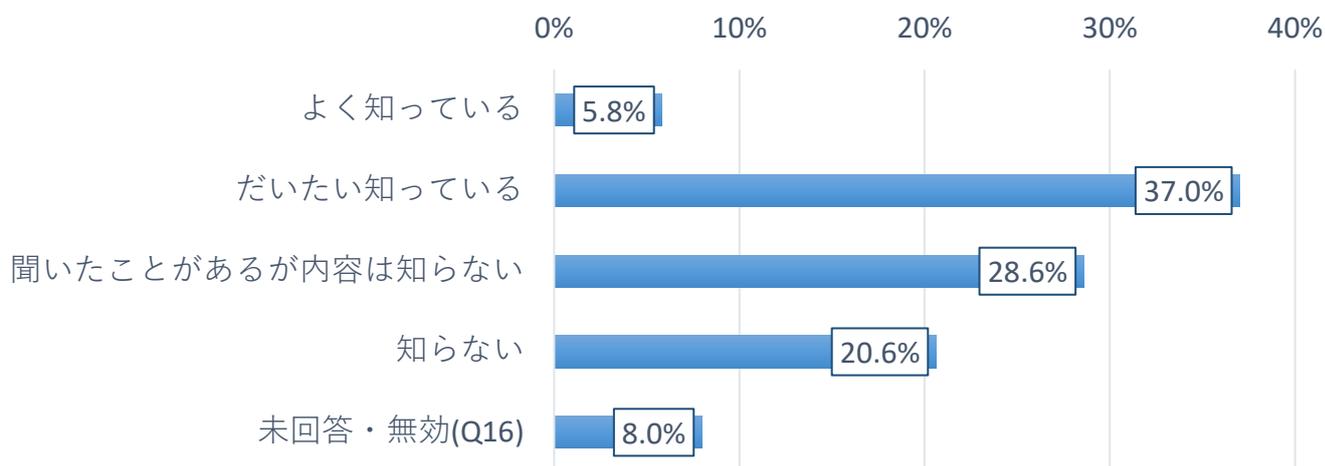
●「LINE(ライン)」の割合が最も高く、次いで「Instagram(インスタグラム)」の割合が高くなっている。

Q15 下の記載項目について知っているものはあるか。(n=1,305)

(該当するもの全てに○)



Q16 下の記載項目について知っているものはあるか。(n=1,305)





iMAR!

令和5年度 市民アンケート調査結果

令和6年 3月

伊万里市総合政策部企画政策課

〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355-1

電話(0955)23-2124